AQUOS Xx
ユーザーガイド

AQUOS Xx ユーザーガイド 目次

はじめにお読みください

ユーザーガイドについて.. 4
本機で使いかたを確認する..4

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき..8
USIMカードについて.. 9
本体メモリ／SDカードについて..11
充電する.. 14
電源を入れる／切る.. 17
タッチパネルの使いかた... 18
本機の初期設定を行う...19

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ...22
アプリケーションについて..27
電話番号について...31
マナーモードを利用する... 32
機内モードを利用する...32
文字を入力する.. 33
Google アカウントを利用する..39
Google Playについて...41
暗証番号／操作用暗証番号について..................................43
PINコードについて... 44
画面を消灯する（画面ロック）..45
電話帳のデータを見られないようにする............................46
ソフトウェアを更新する... 48
メーカーサイトを利用する（SHSHOW）........................... 49

画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ........................ 52
Feel Homeのしくみ... 53
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた..............54
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）...............56
アプリケーションをすばやく起動する
（クイックランチャー）... 57
ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする..............60
Feel Homeをアレンジする..62

電話／電話帳

電話をかける／受ける...70
電話帳／発着信履歴／お気に入りから電話をかける........... 73
オプションサービス.. 75
通話の設定をする...80
電話帳を利用する...82
電話帳をインポートする... 86
電話帳をバックアップする..88

メール／インターネット

メールの種類について...90
S!メール初回起動時の設定について.................................. 90
スレッド一覧モード／フォルダ一覧モードについて........... 92
S!メール／SMSを送信する.. 93
S!メールでデコレメールを送信する.................................. 94
S!メール／SMSを受信／返信する......................................95
S!メール／SMSを管理する.. 97

S!メール／SMS作成時の操作......103
S!メール／SMS設定......106
Gmailを利用する......108
eメールを利用する......113
インターネットを利用する（Chrome）......116

カメラ

静止画／動画を撮影する......122
カメラを設定する......126
静止画／動画を確認・管理する（アルバム）......127
静止画／動画を共有する......131
スローモーション動画を撮影／再生する......133
バーコードを読み取る......135
名刺を電話帳に登録する......136
文字を読み取る......137
お店などの情報を電話帳に登録する......139

フルセグ／ワンセグ

フルセグ／ワンセグを視聴する（テレビ）......142
番組を録画／再生する......147
指定した時刻に視聴／録画する......148

便利な機能

エモパーを利用する......152
タッチ操作を一時的に無効にする（チャイルドロック）..156
画面の文字を手軽にコピーする（どこでもコピー）......156
画面にメモを書き込む（「書」メモ）......157
表示中の単語を検索する
（検索ファインダー／検索キャプチャー）......158
表示中の英語を翻訳する
（翻訳ファインダー／翻訳キャプチャー）......160
中国語／韓国語を日本語に翻訳する（かざして翻訳）......161
緊急速報メールを利用する......162
あんしんバックアップアプリを利用する......163
Google マップを利用する......172
ハングアウトを利用する......172
Google 検索を利用する......173
音声で情報を検索する（音声検索）......174
電卓を利用する......175
カレンダーを利用する......175
時計を利用する......177
Facebookを利用する......179
YouTubeを利用する......179
音楽を聴く（ミュージック）......180
メモ帳を利用する......183
パソコン用ファイルを利用する（OfficeSuite）......185
NFC／おサイフケータイ®を利用する......185
各種データを管理する（コンテンツマネージャー）......189
歩数計を利用する......190
音声を録音／再生する（ボイスレコーダー）......192
辞書を利用する......194
電子書籍を閲覧する......195
ダウンロードを利用する......195
ドライブを利用する......196
Playブックスを利用する......196
Playムービー＆TVを利用する......197
Play ゲームを利用する......197
Google+を利用する......198
Google設定を利用する......198

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する......200
Wi-Fiで接続する......202
テザリング機能を利用する......206
Bluetooth®機能を利用する......206
本機の画面をほかの機器に表示する......210
ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する......211
並べた端末間で画像を共有／表示する（Swipe Pair）......213
USBホスト機能を利用する......214

海外でのご利用

海外でご利用になる前に......218
海外で電話をかける......219

端末設定

端末設定について......224
プロフィールの設定......225
サウンド・通知の設定......225
壁紙・ディスプレイの設定......228
省エネの設定......231
ホーム切替の設定......234
便利機能の設定......235
端末情報の設定......238
アカウントの設定......239
Wi-Fi設定......240
SoftBank Wi-Fiスポット設定......240
Bluetooth®設定......241
通話の設定......241
メールの設定......242
使い方ガイドの設定......242
データ使用量の設定......243
ストレージの設定......245
アプリケーションの設定......246
データ引継の設定......247
その他の設定......249

困ったときは

データの保存について......264
バックアップと復元......264
トラブルシューティング......265
仕様......267
保証とアフターサービス......268
お問い合わせ先一覧......269

はじめにお読みください

ユーザーガイドについて.. 4
本機で使いかたを確認する..4

ユーザーガイドについて

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品をお使いになる前に

「クイックスタート」、「お願いとご注意」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

記載内容について

ユーザーガイドでは、基本的にお買い上げ時の状態での操作方法を説明しています。
また、特にことわりがない限りFeel Homeのアプリシートからの操作を中心に説明しています。
認証画面、選択画面、注意画面など、操作後に表示される画面を「確認画面」と表記しています。
操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示、キー表示について

ユーザーガイドで記載しているディスプレイ表示は、実際の表示と異なる場合があります。ユーザーガイドで記載しているキー表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

その他の表記について

ユーザーガイドでは、本製品のことを「本機」と表記しています。
microSD™／microSDHC™／microSDXC™カードは「SDカード」と表記しています。

本機で使いかたを確認する

本機の操作に慣れていないかたにもわかりやすく、タッチ操作の練習や設定方法の確認ができるアプリケーションを搭載しています。

使い方ガイドを起動する

1

アプリシートで （基本機能） → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、「使い方ガイド」アプリのご利用にあたっての注意に関する確認画面と、自動更新確認に関する確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。

更新確認を自動的に行うかどうかを設定する

使い方ガイドトップ画面でアクションバーの ⋮ → 自動更新設定 → 設定する ／ 設定しない → 戻る

ステータスバーにアイコンを表示する

通知パネルから使い方ガイドを起動できるよう、アイコンを表示させることができます。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの ⋮ ➔ 常時表示

3

表示する ➔ 戻る

常時表示の設定が完了します。

通知パネルから使い方ガイドを起動する

使い方ガイドのアイコンをステータスバーに表示しておくと、機能を確認したいときなど、すぐに起動できます。

1

ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

通知パネルが表示されます。

2

使い方ガイド

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

使い方ガイドでできること

項目	説明
1 知りたいことを入力して検索	使い方ガイド内の項目を検索できます。
2 スマホを初めて使う	基本操作を動画やゲームなどで確認することができます。
3 取扱説明書を見る	本機の操作方法を目的別に確認できます。確認したい操作を音声検索することもできます。
4 よくある質問を見る	よくある質問を確認できます。FAQモバイルサイトへも簡単にアクセスできます。
5 アプリを探す	おすすめのアプリケーションが紹介されています。

基本操作を確認する

スマートフォンをはじめて使うかた向けのメニューで、基本操作を学ぶことができます。

1

アプリシートで （基本機能） → （使い方ガイド）

使い方ガイドトップ画面が表示されます。

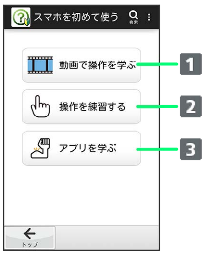
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

スマホを初めて使う

スマホをはじめて使うかた向けのメニュー画面が表示されます。

はじめて使うかた向けの画面でできること



項目	説明
1 動画で操作を学ぶ	基本的な操作を動画で確認できます。
2 操作を練習する	基本操作をゲームやチュートリアルで体験することができます。
3 アプリを学ぶ	本機にインストールされているアプリケーションのはたらきを確認できます。

ご利用にあたって

各部の名称とはたらき..8
USIMカードについて..9
本体メモリ／SDカードについて..11
充電する.. 14
電源を入れる／切る.. 17
タッチパネルの使いかた... 18
本機の初期設定を行う...19

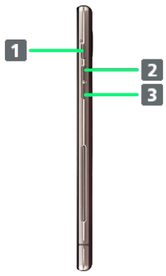
各部の名称とはたらき

本体について

名称	説明
1 イヤホンマイク端子	テレビアンテナケーブルやオプション品のマイク付ステレオイヤホンを接続します。
2 近接／明るさセンサー	近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。明るさセンサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調整します。
3 ディスプレイ	本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。
4 インカメラ	静止画や動画の自分撮りに利用します。
5 スピーカー	音楽や動画、フルセグ／ワンセグなどの音声が聞こえます。
6 カード挿入口	SDカードやUSIMカードを取り付け／取り外しできます。
7 受話口／マイク	通話相手の声が聞こえます。エモパーにお話しするときはマイクとして利用します。
8 充電／着信ランプ	充電中や電話／メールの着信、その他の通知が届くと光ってお知らせします。
9 送話口／マイク	自分の声を通話相手に伝えます。動画撮影時やエモパーにお話しするときは、マイクとして利用します。

名称	説明
1 FeliCaマーク	NFC／おサイフケータイ®ご利用時に、リーダー／ライター（読み取り機）にかざします。
2 モバイルライト	カメラ撮影時などのライトとして利用できます。
3 カメラ	静止画や動画を撮影します。
4 マイク	動画撮影時やエモパーにお話しするときに利用します。
5 空気抜き穴	性能を保つための穴です。シールなどを貼り付けないでください。
6 外部接続端子	ACアダプタやPC接続用microUSBケーブルを接続します。
7 グリップセンサー	本機を手で持って左右両方のセンサーに触れることで、画面の点灯などを行います。

キーについて



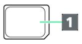
名称	説明
1 ⏻（電源キー）	画面を消灯／点灯、電源ON／OFFまたは再起動（長押し）、機内モードなどの設定表示（長押し）
2 音量Upキー	音量を上げる、モバイルライトを点灯／消灯（ウェルカムシート（ロック画面）で長押し）
3 音量Downキー	音量を下げる、マナーモードを設定／解除（ウェルカムシート（ロック画面）またはFeel Homeで長押し）

USIMカードについて

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが登録されているICカードです。

USIMカードのお取り扱い

・USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。
・USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
・紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
・お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
・IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。



1 IC（金属）部分

USIMカード利用時のご注意

USIMカード利用時は、次の点にご注意ください。

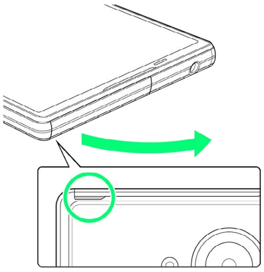
・USIMカードや携帯電話（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
・他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
・お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、バックアップをとっておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
・USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
・解約などの際は、当社にご返却ください。
・USIMカードの所有権は当社に帰属します。
・お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。

USIMカードを取り付ける

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

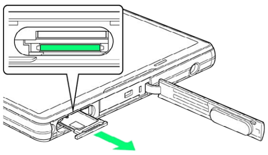
1

ミゾ（〇の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

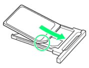
USIMトレイを引き出す



・USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

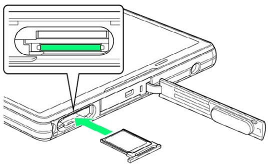
USIMカードをUSIMトレイに取り付ける



・USIMカードの向き（切り欠き部分／IC（金属）部分を上）に注意して、ゆっくりと取り付けます。

4

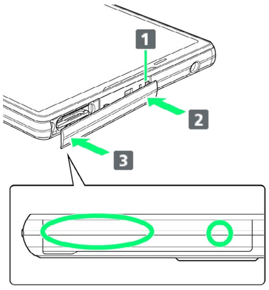
USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む



・USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる



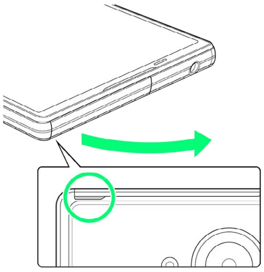
・カード挿入口キャップは、付根部（1）を収納（2）したあと、矢印方向に押して、本機に押し込んでください（3）。
・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

USIMカードを取り外す

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

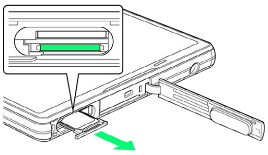
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

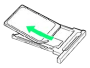
USIMトレイを引き出す



・USIMトレイを強く引き出したり、斜めに引き出したりすると、破損の原因となります。USIMトレイに指をかけて、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

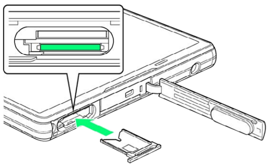
3

USIMカードを取り外す



4

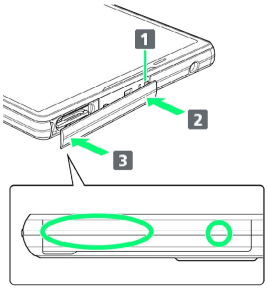
USIMカード挿入口（下段）に、USIMトレイを差し込む



・USIMトレイの向きに注意して、奥までゆっくりと水平に差し込みます。

5

カード挿入口キャップを閉じる



・カード挿入口キャップは、付根部（1）を収納（2）したあと、矢印方向に押して、本機に押し込んでください（3）。
・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

SIMロック解除について

本機はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

・他社のSIMカードをご使用になる場合、ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
・SIMロック解除に関する詳細については、ソフトバンクホームページをご確認ください。

本体メモリ／SDカードについて

本機は最大128GBまでのSDカードに対応しています。ただし、すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。
また、システムデータやアプリケーション、撮影した静止画や動画などのデータを保存する場所として、本体メモリが利用できます。

本体メモリ／SDカード利用時のご注意

本体メモリ／SDカードの登録内容について

本体メモリ／SDカードの登録内容は、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
・SDカードを無理に取り付けたり、取り外したりしないでください。
・端子面に手や金属で触れないでください。
・データの読み出し中や書き込み中は、絶対に本機の電源を切らないでください。
・データの消去や上書きなどにご注意ください。

microSDXCカードについて

本機は、SDXC規格のSDカード（microSDXCカード）に対応しています。microSDXCカードは、SDXC規格対応機器でのみご使用いただけます。

SDXC規格非対応機器とのデータのやりとりについて

本機とSDXC規格非対応機器との間でデータをやりとりするときは、本機と相手機器の規格両方に準拠したSDカード（microSD／microSDHCカード）をご使用ください。万一、本機で使用したmicroSDXCカードをSDXC規格非対応機器に取り付けたときは、データが破損することがあります。また、フォーマット（初期化）を促すメッセージが表示された場合は、実行しないでください。
フォーマットすると、microSDXCカード内のデータはすべて消去され、異なるファイルシステムに書き換えられ、本来の容量で使用できなくなることがあります。データが破損したmicroSDXCカードの再使用にあたっては、SDXC規格対応機器での再フォーマットが必要です。

保存先について

お買い上げ時、本機で撮影した静止画や動画などのデータは、本体メモリに保存されるように設定されています。お客様がダウンロードされたアプリケーション（市販品）によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが本体メモリに保存されますのでご注意ください。

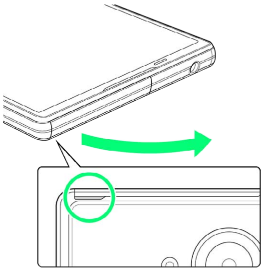
SDカードの取り扱いについて

SDカードは、小さなお子様の手の届かない所で保管／使用してください。誤って飲み込むと、窒息する恐れがあります。

SDカードを取り付ける

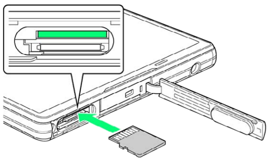
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

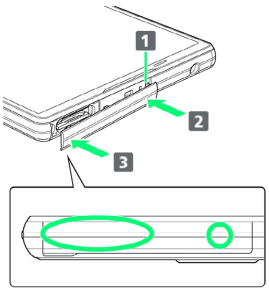
SDカード挿入口（上段）に、SDカードを差し込む



・端子面を上にして、SDカードを奥までゆっくりと水平に差し込みます。

3

カード挿入口キャップを閉じる



・カード挿入口キャップは、付根部（ 1 ）を収納（ 2 ）したあと、矢印方向に押して、本機に押し込んでください（ 3 ）。
・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

SDカードをフォーマットする

市販のSDカードをはじめてお使いになるときは、必ず本機でフォーマット（初期化）してください。

・フォーマットすると、SDカード内のデータがすべて消去されます。SDカードをフォーマットするときは、ご注意ください。
・フォーマットは、充電しながら行うか、本機が十分に充電された状態で行ってください。

1

アプリシートで （設定）

2

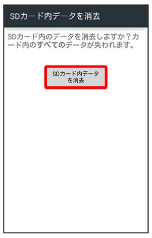
ストレージ

3

microSD内データを消去

4

SDカード内データを消去



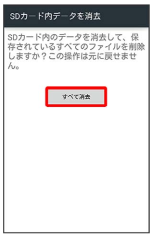
5

操作用暗証番号を入力 ➔ OK

・操作用暗証番号を登録していないときは、画面に従って操作してください。

6

すべて消去



SDカード内のデータがすべて消去されます。

SDカードのマウントを解除する

1

アプリシートで （設定）

2

ストレージ

3

microSDのマウント解除 ➔ OK

項目名の表示が microSDのマウント解除 から microSDをマウント に切り替わり、SDカードのマウントが解除されます。

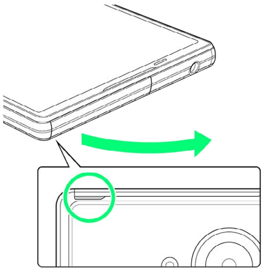
・再度SDカードを認識する場合は microSDをマウント をタップしてください。

SDカードを取り外す

必ずSDカードのマウントを解除したあとで行ってください。

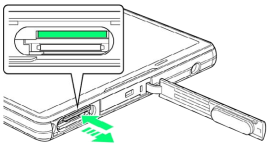
1

ミゾ（○の位置）に指先をかけて、カード挿入口キャップを開く



2

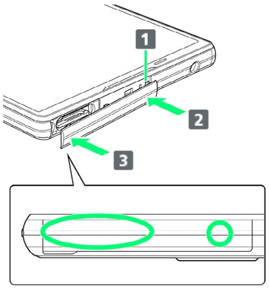
SDカードを取り外す



・SDカードを軽く押し込んだあと、指を離します。SDカードが少し飛び出てきますので、ゆっくりと水平に引き抜いてください。

3

カード挿入口キャップを閉じる



・カード挿入口キャップは、付根部（ 1 ）を収納（ 2 ）したあと、矢印方向に押して、本機に押し込んでください（ 3 ）。
・閉じる際は、○部分をしっかりと押して、カード挿入口キャップと本機との間にすき間がないことを確認してください。

充電する

電池は本機に内蔵されています。

内蔵電池について

本機は、内部にリチウムイオン電池を内蔵しています。取り外すことはできませんので、ご注意ください。

リサイクルについて

本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。

Li-ion00

モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSのリサイクルにご協力を。

電池についてのご注意

保管について

内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、以下の保管をしないようにご注意ください（目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします）。

・フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
・電池残量がない状態（本機の電源が入らないほど消費している状態）での保管

内蔵電池の膨れについて

内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがありますが、安全上問題はありません。

内蔵電池の交換について

内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、「ソフトバンクショップ」などで、本機をお預かりして有料にて承ります。「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

充電について

本機は、次の方法で充電することができます。

充電方法	説明
ACアダプタ	本機とACアダプタ（オプション品）を、直接接続して充電します。
USB接続	本機とパソコンを、PC接続用microUSBケーブル（オプション品）で接続して充電します。
シガーライター	充電用microUSB変換アダプタ（オプション品）と、シガーライター充電器（オプション品）を使用して、自動車の中で充電します。

充電／着信ランプについて

充電中は、充電／着信ランプが赤色に点灯し、フル充電に近くなると緑色に点灯します。
充電が完了すると、消灯します。

・充電中に充電／着信ランプが点滅しているときは、充電が正しく行われていません。このときは、使用している充電器などが、ソフトバンク指定品であるか確認してください。すべて指定品であるときは、「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

充電時のご注意

防水について

オプション品のACアダプタ、充電用microUSB変換アダプタ、PC接続用microUSBケーブル、シガーライター充電器は、防水対応していません。本機または充電器が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。
本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でmicroUSBプラグを挿入すると、本機やmicroUSBプラグに付着した液体（水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など）や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。

コード類の取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

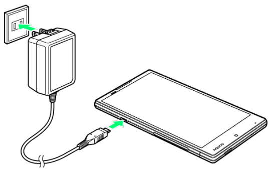
海外での充電について

海外での充電に起因するトラブルについては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

ACアダプタで充電する

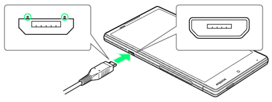
ACアダプタはオプション品です。必ずソフトバンク指定のSoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm® Quick Charge™ 2.0対応ACアダプタ［SB-AC12-HDQC］、ACアダプタ［SHCEJ1］、またはACアダプタ（microUSB 1.0A）［ZTDAC1］をお使いください。
その他の周辺機器についてはソフトバンクのホームページを参照してください。
ここでは、SoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm® Quick Charge™ 2.0対応ACアダプタ［SB-AC12-HDQC］を使用して充電する方法を例に説明します。

・お使いになるACアダプタの取扱説明書を参照してください。
・本機またはACアダプタが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1

本機の外部接続端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

ACアダプタのプラグを起こし、家庭用ACコンセントに差し込む

充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

・充電／着信ランプが消灯すると、充電は完了です。

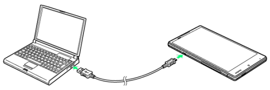
3

充電完了後は、本機の外部接続端子から、ACアダプタのmicroUSBプラグを取り外し、ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、プラグを元の状態に戻す

パソコンと接続して充電する

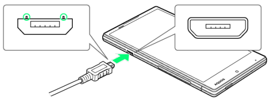
PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用して充電します。

・必ずパソコンの電源を入れた状態で行ってください。
・接続環境やパソコンの状態によっては、充電できなかったり、充電に時間がかかったりすることがあります。
・本機またはPC接続用microUSBケーブルが濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1

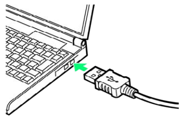
本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む



充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

・充電／着信ランプが消灯すると、充電は完了です。

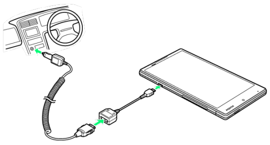
3

充電完了後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外す

自動車のシガーライターソケットを利用して充電する

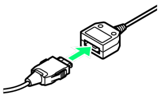
充電用microUSB変換アダプタ［SHCDL1］（オプション品）と、シガーライター充電器［SHJR01］（オプション品）を使用して充電します。

・自動車のエンジンがかかっているときに充電できます。
・本機または充電用microUSB変換アダプタやシガーライター充電器が濡れている状態では、microUSBプラグを絶対に接続しないでください。



1

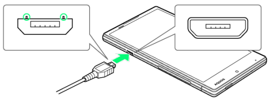
充電用microUSB変換アダプタに、シガーライター充電器の接続コネクターを差し込む



・接続コネクターは向きに注意して、水平に「カチッ」と音がするまで、しっかりと差し込みます。

2

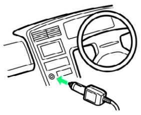
本機の外部接続端子に、充電用microUSB変換アダプタのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

3

シガーライターソケットにシガーライター充電器のプラグを差し込む



充電が始まり、充電／着信ランプが点灯します。

・充電／着信ランプが消灯すると、充電は完了です。

4

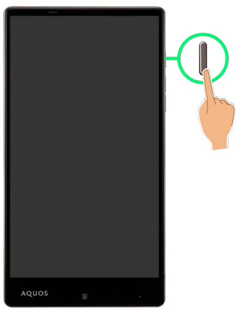
充電完了後は、プラグをシガーライターソケットから抜いたあと、各アダプタを取り外す

電源を入れる／切る

電源を入れる

1

画面に「SHARP」と表示されるまで、 ⏻ （長押し）

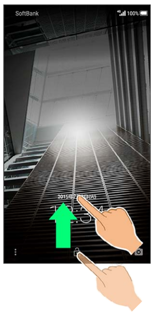


電源が入り、しばらくするとウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- はじめて電源を入れたときは、初期設定画面が表示されることがあります。初期設定について詳しくは、「本機の初期設定を行う」を参照してください。

2

🔒 ／ 🔒 を上にドラッグ

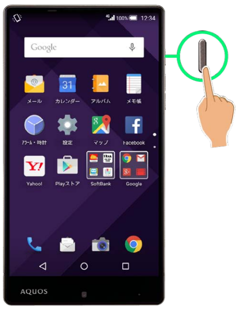


Feel Homeが表示されます。

電源を切る

1

⏻ （長押し）



2

電源を切る

3

OK

電源が切れます。

タッチパネルの使いかた

本機のディスプレイはタッチパネルです。指で直接触れて操作することができます。

タッチパネルについて

タッチパネルが意図しない動作をするとき

タッチパネル（ディスプレイ）に触れていないのに本機が勝手に動作したり、触れても本機が反応しない場合は、⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

タッチパネルの利用について

次のような操作を行うと、動作しないことがあります。

- 手袋をした指や爪の先での操作
- ペン、ボールペン、鉛筆など先のとがったものでの操作
- 異物をタッチパネルに載せたままでの操作
- 水分が付着した状態での操作

タッチパネル利用時のご注意

誤動作の原因となりますので、次の点にご注意ください。

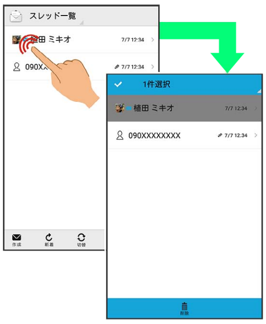
- 濡れた指で操作しない
- タッチパネルに水滴がついている状態で操作しない
  タッチパネルに水滴がついているときは、水滴を柔らかい布などで拭いてからご使用ください。
- 強く押し過ぎない
- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼らない

タップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。

ロングタッチ

画面に軽く触れたまま、しばらくそのままにしておきます。画面が切り替われば指を離します。

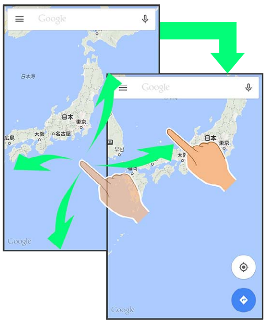


ドラッグ

アイコンなどの対象物に軽く触れたまま、目的の位置までなぞり、指を離します。

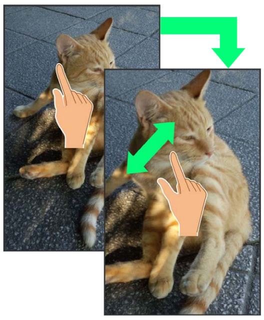
フリック

画面に軽く触れて、上下左右に指を軽くはじきます。



ピンチ

2本の指で画面に触れ、指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



本機の初期設定を行う

はじめて本機の電源を入れたときは、初期設定画面が表示され、Wi-FiやGoogle™ アカウントなどの設定を行うことができます。画面に従って、各項目を設定してください。

電源を入れる前にUSIMカードを取り付けておいてください。

初期設定を行う

お使いの環境により、画面表示や設定項目、手順が異なる場合があります。

画面に従って操作してください。

1

言語を選択 → 次へ

2

次へ → Wi-Fiに関する項目を設定

本機が再起動します。

- 画面に従って操作してください。
- Wi-Fiの設定を行わないときは、 スキップ をタップしてください。

3

言語をタップ → →

- 緊急通報 をタップすると、緊急通報ができます。
- Wi-Fiの設定をしていない場合、Wi-Fiの設定画面が表示されます。

4

スキップ

・タップ＆ゴーについて確認するときは、 詳細 をタップしてください。

5

Google アカウントを設定

・Google アカウントについて詳しくは、「Google アカウントを利用する」を参照してください。

6

My SoftBankを設定

初期設定が完了します。

・My SoftBankを設定しないときは、 後で利用する をタップしてください。

基礎知識／基本操作

基本的な操作のしくみ..22
アプリケーションについて..27
電話番号について..31
マナーモードを利用する.. 32
機内モードを利用する..32
文字を入力する... 33
Google アカウントを利用する...39
Google Playについて...41
暗証番号／操作用暗証番号について...................................43
PINコードについて... 44
画面を消灯する（画面ロック）..45
電話帳のデータを見られないようにする............................46
ソフトウェアを更新する... 48
メーカーサイトを利用する（SHSHOW）........................... 49

基本的な操作のしくみ

ホーム（Feel Home）

本機のおもな操作は、Feel Homeから行います。Feel Homeは、アプリケーションを起動する「アプリシート」と、ウィジェットを操作したり、よく利用するアプリケーションなどのショートカットを追加したりすることができる「デスクトップシート」の2つのシートで構成されています。詳しくは、「Feel Homeのしくみ」を参照してください。

- 各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。
- ほかの画面からFeel Homeに戻るときは、画面下部の ○ をタップします。

項目選択と画面移動

項目やアイコン、画面のキーなどをタップすると、該当する操作の画面に移動します。

- 1つ前の画面に戻るときは、 ◁ をタップします。

ナビゲーションバー

画面下部のアイコンが表示される領域を、「ナビゲーションバー」と呼びます。アイコンをタップして操作できます。

アイコン（名称）	はたらき
◁（バックキー）	前の画面に戻ります。キーボード表示時は ▽ の表示に変わり、タップするとキーボードを閉じます。
○（ホームキー）	Feel Homeに戻ります。
□（アプリ使用履歴キー）	クイックランチャーを起動／終了します（起動／終了する画面を、アプリ使用履歴に変更することもできます）。 ロングタッチすると通知パネルの表示／非表示を切り替えます。
⌨（キーボードキー）	使用するキーボードを変更します。
⋮（メニューキー）	メニュー画面を表示します。

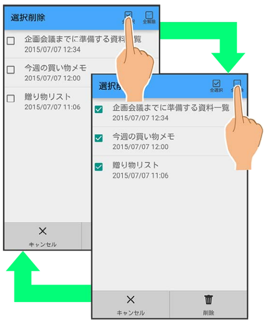
ナビゲーションバーからGoogle 検索を起動する

いずれかのナビゲーションキーを上にドラッグ ➔ Google が表示されるまで左右にドラッグ

アクションバー

アプリケーション画面や設定画面上部のタイトルが表示される部分を、「アクションバー」と呼びます。アクションバー右側には、その画面でよく利用される機能のアイコンが表示されます。

・アクションバーに（全選択）／（全解除）が表示されているときは、アイコンをタップすると選択や解除を一括で行うことができます。



メニュー操作

アクションバーや画面下部の ⋮ をタップすると、その画面で利用できる機能の設定や項目が画面に表示されます。

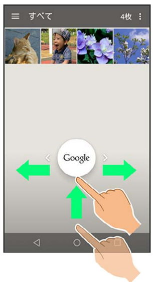
・画面をロングタッチすると、利用できる設定や項目が表示される画面もあります。

片手で操作する（画面縮小）

片手で操作をしやすくするために、画面表示を縮小することができます。

1

いずれかのナビゲーションキーを上にドラッグ ➔ ／ が表示されるまで左右にドラッグ



画面表示が縮小されます（縮小画面）。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面縮小について

表示中の画面によっては、縮小することができない場合があります。
また、画面縮小時に横画面にしたり、画面が消灯したりすると、全画面表示に戻ります。

画面縮小時の操作

縮小画面を移動する

縮小画面で ⚙ ➔ 画面をドラッグして位置を移動 ➔ OK

縮小画面サイズを拡大／縮小する

縮小画面で ⚙ ➔ 画面をピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小 ➔ OK

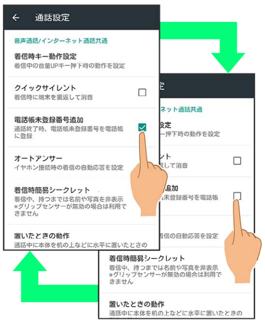
縮小画面を全画面に戻す

縮小画面でいずれかのナビゲーションキーを上にドラッグ ➔ 画面を縮小したときと同じ方向に、／ が表示されるまでドラッグ

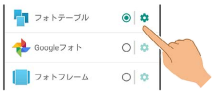
端末設定と設定操作

アプリシートで（設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。

・設定項目には、右端にチェックボックス（☑／☐）が付いたものがあります。また、画面上部や右端にスイッチ（／）が付いたものがあります。これらは、タップするたびに有効（☑／）／無効（☐／）が切り替わります。



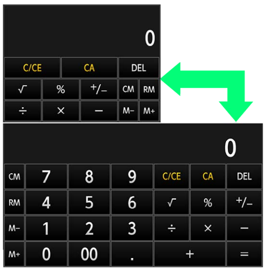
・設定項目には、バーやドラムなどをドラッグ／フリックして設定するものもあります。また、や＞などをタップすると、さらに細かな設定が行えるものもあります。



縦画面と横画面

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。

・表示中の画面によっては、本機の向きを変えても切り替わらない場合があります。
・本機を持っている間は、縦表示から横表示に切り替わらないように設定することもできます。詳しくは、「本機を握って操作する（グリップマジック）」を参照してください。



スクリーンショットを撮影する

と音量Downキーを同時に長押しすると、表示されている画面のスクリーンショットを撮影できます。

・一部、利用できないアプリケーションもあります。
・撮影したスクリーンショットは、（アルバム）などから確認することができます。

本機を握って操作する（グリップマジック）

本機を握ることで画面を点灯させたり、本機を持っている間は画面が縦表示から横表示に切り替わらないようにしたりすることができます。

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

便利機能画面が表示されます。

3

グリップマジック

グリップマジック画面が表示されます。

・デスクトップシートで （グリップ設定）をタップしても、グリップマジック画面が表示されます。

4

OFF

グリップマジックが有効になります（ON 表示）。

・グリップマジックを無効にするときは、ON をタップします（OFF 表示）。

5

各項目を設定

設定が完了します。

グリップセンサーについて

グリップセンサーは左右両方に触れることで反応します。片方だけに触れてもセンサーは反応しませんので、左右両方に触れるように本機を握ってご利用ください。
また、手を離すときは左右両方のセンサーから離してください。片方だけ触れていてもセンサーは反応したままとなります。

グリップマジック有効時の操作

画面消灯時に本機を手で持ったときに、画面を点灯させるかどうかを設定する

グリップマジック画面で 持つと画面点灯

・持つと画面点灯 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ を押して画面を消灯させた直後（約2秒間）は、本機を持っても、画面が表示されない場合があります。
・手や物などによって近接／明るさセンサーが覆われていると、グリップセンサーに触れても画面が表示されない場合や操作できない場合があります。また、本機の設定にかかわらずディスプレイの表示が消える場合があります。

着信中に本機を手で持ったとき、音量を最小にしてバイブレータを動作させるかどうかを設定する

グリップマジック画面で 着信時音量ダウン

・着信時音量ダウン をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

本機を手で持っている間、画面を縦表示から横表示に切り替わらないようにするかどうかを設定する

グリップマジック画面で 画面回転抑止

- 画面回転抑止 をタップするたびに、有効（✓）／無効（□）が切り替わります。
- 利用中のアプリケーションによっては、正しく動作しないことがあります。

画面消灯時、通知アイコンの表示があるときに本機を持つとバイブレータでお知らせするかどうかを設定する

グリップマジック画面で バイブでお知らせ → アクションバーの ⚪ ／ ⚫

- ⚪ をタップすると有効（⚫）に、⚫ をタップすると無効（⚪）に切り替わります。
- 通知アイコンを消去した場合や、通知パネルを開いた場合はバイブレータは動作しません。

バイブレータでお知らせする回数を設定する

グリップマジック画面で バイブでお知らせ → お知らせ回数 → 1回 ／ 通知確認まで毎回

- バイブでお知らせ が有効のときに設定できます。

バイブレータで知らせる対象のアプリケーションを登録する

グリップマジック画面で バイブでお知らせ → 通知アプリ設定 → アプリ登録 → アプリケーションを選択 → アプリ登録

- バイブでお知らせ が有効のときに設定できます。

登録したバイブレータで知らせる対象のアプリケーションを解除する

グリップマジック画面で バイブでお知らせ → 通知アプリ設定 → アプリ解除 → アプリケーションを選択 → アプリ解除 → はい

- バイブでお知らせ が有効のときに設定できます。

音楽や動画などを視聴中に本機を置いたとき、音量を上げるかどうかを設定する

グリップマジック画面で メディア視聴中音量アップ → 画面に従って操作

- 次の場合、音量は変化しません。
  - メディア再生音量を「0」にしている場合
  - テレビチャンネルサーチ中やデータ読み込み中、一時停止の場合
  - イヤホンマイクやBluetooth®機器を接続して再生している場合

ケースやカバーを装着したまま使用できるようにするかどうかを設定する

グリップマジック画面で カバー装着設定 → カバーなし ／ カバーあり

- カバーあり に設定する場合は、あらかじめ本機にケースやカバーを装着しておいてください。
- ケースやカバーの種類によっては正しく動作しないこともあります。

グリップマジックの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認する

グリップマジック画面で 体験しよう！ → 画面に従って操作

! グリップマジック利用時のご注意

次の場合はグリップマジックが正しく動作しないことがあります。また、誤作動の原因となりますのでご注意ください。

- 手袋をしたままでの操作
- 金属製の物がセンサーに触れたままでの操作
- 本機が濡れたままでの操作
- グリップマジックが有効な場合にカバー着脱をしたとき
  ※一度グリップマジックを無効にしてから、再度有効にしてください。

アプリケーションについて

アプリケーションを起動する

1

アプリシートで、起動するアプリケーションをタップ

アプリケーションが起動します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリケーションを終了する

1

アプリケーション起動中に ◁ をくり返しタップ

Feel Homeに戻り、アプリケーションが終了します。

・ナビゲーションバーの ○ をタップしてもFeel Home に戻りますが、アプリケーションは終了しません。このときは、クイックランチャーを起動し、履歴から終了してください。詳しくは「クイックランチャー画面の見かた」を参照してください。

アプリケーション一覧

お買い上げ時に搭載されているアプリケーションを紹介します。

アプリケーション	はたらき
（App Pass）	ツール・エンタメ・着メロ・占い・ゲーム・ライフスタイル・ビジネスなど、超人気＆定番の有料アプリが取り放題のサービスです。 追加アイテムなど購入のチケットが毎月もらえるなどの特典があります。
（AV家電リンク）	テレビやレコーダーとWi-Fi接続することで、手軽にホームネットワーク機能を利用できる、スマートファミリンクに対応しています。 スマートファミリンクの機能や設定方法をわかりやすく案内したアプリケーションです。
（Chrome）	インターネットにアクセスして、検索やウェブページの閲覧が可能です。 PC版Chromeアプリとの同期にも対応し、ブックマーク等のデータを連携させることができます。 また、シークレットタブなどプライバシー機能にも対応しています。
（Facebook）	Facebookは世界最大規模のSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）です。旧友や家族、会社の同僚など、実際につながりのある人と実名で交流することで、生活をより楽しいものにします。
（Gmail™）	Googleが提供しているメールサービスであるGmailをいつでも、どこでも利用することができます。 キーワードを入力しメールを検索したり、メールにラベルを追加することによって、整理することができます。
（Google）	Google™ 検索を利用して、インターネット上の情報や、本機のアプリケーションを検索することができます。 世界のさまざまなWebページや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（Google Nowランチャー）	ホームアプリをGoogle Nowランチャーに切り替えられます。
（Google+™）	Googleが提供するソーシャルサービス。 友達や家族、同じ趣味の仲間など自由にグループ分けしてサークルに登録すれば、そのサークルのユーザーとだけ情報を共有することもできます。
（Google設定™）	Google+やGoogle+と連携させているアプリへのアクセス、Google マップ™やGoogle 検索など、Googleの各種サービスの設定をまとめて行うことができます。

（Gガイド番組表）	地上波／BSデジタルのテレビ番組表の閲覧ができます。番組詳細からSNSサービスへの投稿や、テレビ視聴アプリとの連携により視聴予約／録画予約ができます。
（Internet SagiWall）	インターネット利用時に、ワンクリック詐欺などの危険なサイトを検知し、お客様のスマートフォンをお守りします。危険なサイトを検知した場合、警告画面を表示して、お知らせします。
（My SoftBankプラス）	ソフトバンクに関する、役立つ情報をご案内するアプリケーションです。お使いのスマートフォンのご利用料金や、便利な使いかたのご案内、オススメ関連商品・コンテンツをご紹介します。
（OfficeSuite）	パソコンなどで作成されたMicrosoft®Word／Excel®／PowerPoint®やPDFのファイルを表示することに対応したアプリケーションです。対象ファイルを閲覧・確認したいときに、手軽に利用することができます。
（Play ゲーム）	Google Play™のゲームをまとめて楽しむことができます。新しいゲームの発見、実績やスコアの管理、世界中の友達とのマルチプレイが簡単に行えます。
（Playストア）	Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。
（Playブックス）	お気に入りの書籍や著者の作品をどこにいても読むことができます。Google Playより、新作、New York Timesのベストセラー、将来有望な著者、無料書籍など、数百万もの書籍の中から選ぶことができます。
（Playムービー＆TV）	Google Playから動画をレンタルしたり、ダウンロード・インストールした動画を視聴できます。
（PrintSmash）	本機に保存された写真やPDFファイルを、Wi-Fi通信を利用して、コンビニに設置されているシャープ製のマルチコピー機で印刷することができます。
（SHSHOW）	シャープのAndroid搭載端末専用サイト「SHSHOW」に手軽に接続することができます。おすすめのアプリケーションやウィジェットなどの最新情報が紹介されています。
（SHカメラ）	オートフォーカスに対応したカメラで静止画や動画の撮影を行うことができます。撮影サイズやホワイトバランスなど様々な設定を変更して撮影が可能です。連写撮影などにも対応しています。また、各設定アイコンを表示させれば、簡単に設定を変更することができます。
（Swipe Pair）	2台の端末を並べて画面をなぞるだけで、簡単にペアリングができます。写真を共有したり1枚の写真を大きく表示したりなど写真の楽しみ方が広がります。
（UULA）	さまざまなジャンルの映像を月額料金定額で楽しみ放題の動画配信サービスです。映画・ドラマ・アニメなどの映像に加え、ミュージックビデオ・ライブ・カラオケなどの音楽映像など100,000以上のコンテンツを配信中。UULAオリジナル番組もぞくぞく登場します。
（Wi-Fiスポット設定）	ソフトバンクWi-Fiスポット提供エリアで、ソフトバンクWi-Fiスポットに自動で接続（ログイン）することができるようになるアプリケーションです。ご利用には、ソフトバンクWi-Fiスポットサービスへの加入が必要となります。
（Y!天気 for SH）	設定した地域または現在地の天気予報を確認できます。ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、ほかのアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。
（Y!ボックス）	写真や動画、テキストや音声データをいつでも簡単に保存や閲覧、公開ができるストレージサービスです。パソコンにも対応しており、スマートフォンで保存したデータを自宅のパソコンから閲覧することもできます。
（Yahoo!）	スマートフォン版のYahoo! JAPANが起動されるアプリです。「つぶやき」がわかる「リアルタイム検索」をはじめ、豊富な検索メニューを用意しております。また、ニュース、天気、災害など「いま知りたい、知っておくべき」情報を確認することができます。
（Yahoo! JAPANウィジェット for SoftBank）	Yahoo!検索を利用して、インターネット上の情報を検索することができます。また、Yahoo! JAPANトップページを開くこともできます。
（YouTube™）	YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴することができます。本機からも高画質モードで再生することができます。本機のカメラで撮影した動画のアップロードを行うこともできます。

（アニメ放題）	テレビで放映中の最新作アニメから懐かしのあの名作アニメまで、充実のラインナップが全部見放題です。
（アラーム・時計）	アラーム、世界時計、ストップウォッチ、タイマーを利用することができます。 世界時計では世界のさまざまな地域の時間を確認することができます。 また、地域を追加して同時に複数の地域を確認することができます。
（アルバム）	本機のカメラで撮影したり、本体メモリやSDカードに保存した静止画や動画などを自動的に人物タブ、イベントタブ、地図タブに整理して表示します。 また、自動的に整理された静止画や動画を手動で再整理することやPicasa™／mixi等のオンライン画像を表示することもできます。
（あんしんバックアップ）	ご利用のスマートフォンの電話帳／ブックマーク／カレンダー／S!メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに読み込むことができます。 スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合に便利です。
（位置ナビLink）	本機の現在地をほかのユーザーから検索ができるようになるアプリケーションです。 本アプリケーションの利用には、検索をするユーザーが、位置ナビに関するオプションサービスに加入する必要があります。
（おサイフケータイ）	電子マネーとして、コンビニエンスストアなどで利用したり、チケットとして使える、おサイフケータイ®のサービスを利用することができます。 モバイルSuica®などのサービスが充実しています。
（音声検索）	検索キーワードをキー操作入力することなく、本機に向かって話すだけで、インターネット上のさまざまな情報を検索することができます。 Webサイトや地図、動画、お店の住所や乗換案内など、さまざまな関連情報が表示されます。
（かざして翻訳）	中国語、韓国語の単語・文章をカメラで撮影し日本語へ翻訳することができます。 また、撮影画面上の文字を選択し、ネット検索や辞書検索などもできます。 また、カメラをかざすだけで、リアルタイム翻訳も可能です。
（カメラ）	Google標準のカメラアプリです。全天球撮影であるPhoto Sphere™に対応しています。

（カレンダー）	カレンダーを確認したり、予定を管理したりすることができます。 カレンダー画面の表示は、スケジュール／日／5日に切り替えることができます。 インターネット上のGoogle カレンダー™と同期することもできます。
（緊急速報メール）	気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報を受信することができます。 対象エリア内にいて速報をキャッチした場合、警報音やバイブレーション、画面表示ですぐにお知らせします。 また、国や地方公共団体からの災害・避難情報なども受信できます。
（検索ファインダー）	カメラで写した単語や文章をなぞることで、関連する単語／動画／静止画を検索することができます。検索結果はなぞった文字列の周辺に配置して、検索ファインダー画面上で表示されます。
（公式メニュー）	ソフトバンクがオススメする公式サイト・アプリを分かりやすく紹介する総合ナビゲーションサイトです。音楽、ゲーム、動画などのさまざまなコンテンツを、毎日更新される特集記事や「カテゴリ」・「新着」・「ランキング」などから簡単に探すことができます。
（コンテンツマネージャー）	端末／SDカードに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを確認することができます。 コンテンツマネージャーからmicroSDと端末容量の設定を確認することもできます。
（災害用伝言板）	震度6弱以上の地震など、大規模災害が発生した場合に、安否情報の登録、確認、削除ができます。 また、あらかじめ設定したeメールアドレスに対して、安否情報が登録されたことを自動送信することができます。
（辞書）	内蔵辞書で言葉や英単語の意味を調べることができます。 調べた単語は、単語カードに登録することができます。 ネット辞書（インターネット上の辞書）を利用して、最新の、さまざまな情報を検索することもできます。
（フォト）	撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google+にバックアップすることができます。
（スマートカスタム）	アプリ、ウィジェット、壁紙、着信音をパッケージとしてダウンロード＆適用できるAndroid™端末向けカスタマイズサービスです。

（スマートセキュリティ）	「スマートセキュリティ powered by McAfee®」はお客さまのスマートフォンをウイルス被害や個人情報の漏えいから守ります。 お使いの端末のアプリケーション、メール添付ファイル、SDカードを介して侵入したウイルスの削除をしたり、アプリケーションが扱うことができる個人情報の内容を評価したりします。
（スマトピ）	気軽にニュースやエンタメ情報を動画や文字で見ることができる情報料無料のサービスです。重要ニュースやスポーツ、エンタメ、芸能情報、ここでしか見られない特別コンテンツ等、毎日100本以上を提供中です。
（スマホ安心サービス）	青少年を不適切なサイトや有害アプリから守り、安心・安全なスマートフォンの利用をサポートします。また有料オプションを利用することで、利用時間を制限したり、利用状況・居場所を把握することができます。
（設定）	サウンド・通知設定、壁紙・ディスプレイ設定、省エネ設定などの基本設定や、通話／メール／使い方ガイドなどの各アプリ設定など、本機のさまざまな設定を変更したり確認することができます。
（体験しよう！）	本機に搭載されている機能を、画面を見ながら実際に体験したり、使いかたを動画で確認したりすることができます。便利だと思えば、設定画面に切り替えることなく、その場ですぐに設定できます。
（ダウンロード）	Chromeを利用してダウンロードしたファイルの履歴をリストで確認することができます。 時間順に並べられているファイルをサイズ順に並べ替えたり、ダウンロードしたファイルをまとめて選択して削除したりすることができます。
（使い方ガイド）	ソフトバンクスマートフォンの操作に迷ったとき、疑問があったとき、すぐに使いかたを確認できるアプリケーションです。 また、ご利用のスマートフォンの取扱説明書も閲覧できます。FAQサイトへも簡単にアクセスできます。
（テザリング）	4G対応スマートフォンをモバイルWi-Fiルーターとして利用するためのアプリケーションです。 ご利用にはテザリングオプションの加入が必要です。
（テレビ）	本機では、日本国内の地上デジタルテレビ放送を楽しむことができます。テレビを視聴するだけではなく、d放送や視聴中の番組情報の確認、webブラウザを立ち上げることもできます。
（電子書籍GALAPAGOS）	電子書籍サービス「GALAPAGOS STORE」を利用できるアプリケーションです。 電子書籍の購入、閲覧ができます。購入した書籍はネット書庫で一元管理されます。 定期配信／辞書連係機能なども使用することができます。
（電卓）	四則演算（足し算、引き算、かけ算、割り算）、百分率（パーセント）やルートの計算ができます。 メモリ機能も搭載されているので、メモリ機能を使用してさまざまな計算を行うことができます。
（電話）	電話をかけたり、受けたりすることができます。海外に電話をかけるときも使用します。 発着信履歴を表示して発着信を確認したり、履歴から相手に発信することもできます。
（電話帳）	電話番号やメールアドレスを登録することができます。 メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。 また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。
（とく放題）	食料品・レジャー&旅行などの数量限定大特価セール、コンビニ商品引換券や電子ギフトコードの抽選、50万件以上の割引・優待が使い放題！
（ドライブ）	Google ドライブ™は、Googleのオンラインストレージサービスです。ファイルをGoogle ドライブに保存したり、共有したりすることができます。
（ハングアウト）	写真や絵文字、ビデオハングアウトなどを無料で使用して、1対1やグループでの会話を楽しむことができます。
（ブック放題）	週刊誌やファッション誌などの人気雑誌120誌以上と、1,000作品以上の人気マンガが読み放題のサービスです。
（ボイスレコーダー）	会議や取材などの音声を、端末に録音することができます。録音した音声の再生も行うことができます。再生中には早送り、早戻し操作が可能です。また、再生画面から録音したファイルの一覧を確認することもできます。
（歩数計）	歩数などを記録することができます。 歩数だけでなく、歩行距離、消費カロリー、脂肪燃焼量なども表示されます。 これまでの履歴を確認することができます。
（翻訳ファインダー）	カメラをかざすだけで、英語を日本語へリアルタイムに翻訳することができます。翻訳ファインダーの画面を撮影することも可能で、撮影画面上の文字を選択して、ネット検索や辞書検索などをすることもできます。

（マップ）	現在地の地図を表示したり、目的地までの経路を調べたりすることができます。 交通情報を表示したり、航空写真で景色を確認したりもできます。 ストリートビューや立体表示のほか、コンパスモードも搭載されています。
（ミュージック）	端末／SDカードに保存されている音楽を再生することができます。 アルバム別、アーティスト別に表示することができます。 また、自分で好きな曲でプレイリストを作ることもできます。
（メール）	ソフトバンクのスマートフォンでSMS／S!メールを利用するためのアプリケーションです。 「@softbank.ne.jp」「@x.vodafone.ne.jp」のメールアドレスを使い、デコレメール、絵文字などの送信や受信が可能です。
（メール）	メールアカウントを登録することで、外出先にいても自宅や会社のeメールを送信したり、受信することができます。 本機には複数のeメールのアカウントを登録することができます。
（メモ帳）	よく利用する文章や覚え書きなどを、手軽に登録することができます。 登録したメモは、後から確認したり、メールの本文へ挿入したり、メールに添付したり、テキストファイルに変換したりすることができます。
（リモートサポート）	ケータイなんでもサポートにご加入いただいた方向けのアプリケーションです。 このアプリをご利用することでお客さまの端末の画面を共有しながら、操作や設定などのサポートを受けることができます。

アプリケーションの入手／更新について

Google Playを利用すると、新しいアプリケーションを入手したり、アプリケーションの更新を行ったりすることができます。詳しくは、「Google Playについて」を参照してください。

電話番号について

自分の電話番号を確認する

1

アプリシートで （設定） ➔ プロフィール

プロフィール画面が表示されます。

・自局電話番号欄に自分の電話番号が表示されます。

プロフィール利用時の操作

プロフィールを編集する

プロフィール画面でアクションバーの （編集） ➔ 内容を編集 ➔ 保存 ➔ はい

・入力欄を表示／追加するときは ＋ を、消去するときは × をタップします。

プロフィールを送信する

プロフィール画面でアクションバーの ⋮ ➔ 送信 ➔ 送信方法をタップ ➔ はい

アプリケーションが起動します。

データを送信するときの項目を設定する

プロフィール画面でアクションバーの ⋮ ➔ プロフィール送信情報設定 ➔ 送信する項目をタップ（ ✓ 表示） ➔ 保存 ➔ はい

登録した内容を削除する

プロフィール画面でアクションバーの ⋮ ➔ 削除 ➔ はい

・あらかじめ登録されている内容は削除されません。

マナーモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

マナーモードを設定する

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、動画撮影時の撮影開始／終了音、音楽・動画・ゲームの音などは鳴ります。

1

ウェルカムシート（ロック画面）またはFeel Homeで音量Downキーを長押し

マナーモードが設定されます。

マナーモードの種類について

⏻ を長押しして などをタップすると、マナーモードの種類を切り替えることができます。

マナーモードを解除する

マナーモード設定中にウェルカムシート（ロック画面）またはFeel Homeで音量Downキーを長押し

機内モードを利用する

電源を入れたまま、電波を発する機能を無効にすることができます。

機内モードを設定する

1

⏻ （長押し）

2

機内モード

機内モードが設定されます。

機内モードを解除する

機内モード設定中に ⏻ （長押し） → 機内モード

機内モード利用時のご注意

Wi-Fi機能やBluetooth®通信を有効にしているときに 機内モード に設定すると、その時点でそれぞれの通信が無効になります。データ通信中に操作すると切断されますので、ご注意ください。
また、 機内モード を設定したあとにWi-Fi機能やBluetooth®機能を有効にすると、機内モード設定中でもWi-Fi接続やBluetooth®通信を行うことができます。通信が許可されている場所であるか確認のうえ、操作してください。

文字を入力する

キーボードについて

本機の文字入力は、画面に表示されるソフトウェアキーボードで行います。ソフトウェアキーボードには、1つのキーに複数の文字が割り当てられている「12キーボード」と、1つのキーに1つの文字が割り当てられている「QWERTYキーボード」があります。

・ソフトウェアキーボードは、文字入力欄をタップすると表示されます。非表示にするときは、 ▽ をタップします。
・お買い上げ時の入力方法（S-Shoin）で説明します。

キーボードを切り替える

1

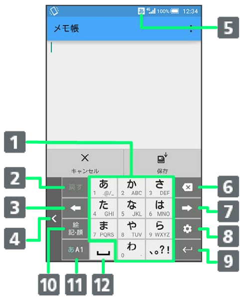
文字入力画面で ⚙ ➔ 入力方式

2

QWERTYキーボード ／ 12キーボード

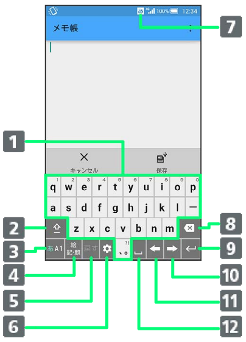
入力方式が切り替わります。

12キーボード画面の見かた



1 文字を入力
2 文字を確定前に戻す（文字を確定前は、文字を逆順に表示）
3 カーソルを左に移動
4 キーボードを矢印の方向に移動
5 現在の文字入力モード
6 文字を削除
7 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
8 文字入力に関する設定項目を表示（文字入力中は、変換）
9 改行（文字入力中は、文字確定）
10 絵文字／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英数字変換）
11 文字入力モードを切り替え
12 スペース入力（文字入力中は、大文字⇔小文字変換／゛゜入力）

QWERTYキーボード画面の見かた



1 文字を入力
2 大文字⇔小文字を切り替え
3 文字入力モードを切り替え
4 絵文字／記号／顔文字を入力（文字入力中は、カタカナ／英字変換）
5 文字を確定前に戻す
6 文字入力に関する設定項目を表示
7 現在の文字入力モード
8 文字を削除
9 改行（文字入力中は、文字確定）
10 カーソルを右に移動（文末では、スペース入力）
11 カーソルを左に移動
12 スペース入力（文字入力中は、変換）

文字種（文字入力モード）を切り替える

1

文字入力画面で あA1

文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。また、あ（ひらがな漢字）や AB（半角英字）など、入力できる文字を示す文字入力モードのアイコンが、ステータスバーに表示されます。

・あA1 をタップするたびに、「半角英字入力」→「半角数字入力」→「ひらがな漢字入力」の順に切り替わります。右にフリックすると、逆順に切り替わります。

その他の文字入力モードに切り替える

文字入力画面で あA1 を上にフリック ➔ 文字入力モードをタップ

文字入力モードに応じたソフトウェアキーボードが表示されます。

ひらがなを入力する（12キーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で た（4回：て） ➔ 大⇔小（1回：て→で） ➔ わ（3回：ん） ➔ → ➔ わ（1回：わ） ➔ 確定

「でんわ」が入力されます。

・同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するときは、最初の文字の入力後に → をタップしたあと、次の文字を入力します。入力した文字の背景色が消えたあとは、そのまま次の文字が入力できます。
・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

ひらがなを入力する（QWERTYキーボード）

「でんわ」と入力する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で d e （で） ➔ n n （ん） ➔ w a （わ） ➔ 確定

「でんわ」が入力されます。

漢字を入力する

12キーボードで、「でんわ」を「電話」に変換する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で、「でんわ」と入力

- 文字を入力するたびに、入力した文字で始まる変換候補がソフトウェアキーボード上部に表示されます。

2

電話

「電話」が入力されます。

- ひらがなを入力し 変換 をタップすると、入力したひらがなに該当する漢字や単語だけが表示されます。

目的の変換候補が表示されないとき

ひらがなを入力し をタップすると、ほかの変換候補が表示されます。上下にフリックすると、隠れている変換候補が表示されます（変換候補一覧を閉じるときは、 をタップします）。また、 ネット変換 をタップするとネット上の変換辞書を利用することができます。

英字を入力する

12キーボードで、「keitai」と入力する方法を例に説明します。

・半角英字入力モードでの入力例です。

1

文字入力画面で あA1 （ AB 表示）

2

JKL （2回：k） → DEF （2回：e） → GHI （3回：i） → TUV （1回：t） → ABC （1回：a） → GHI （3回：i） → 確定

「keitai」が入力されます。

・英字（1文字）を入力したあと、 A⇔a をタップすると、小文字⇔大文字を切り替えることができます。タップするたびに、小文字⇔大文字が切り替わります。

・キーをくり返しタップせず、キーをロングタッチしたときに表示されるキー入力ガイドを利用して文字を入力することもできます。詳しくは「フリック入力について」を参照してください。

ひらがなを英字に変換する

ひらがな漢字入力モードで、英字に該当するキー（「H」を入力するときは た を2回）をタップしてひらがなを入力 → カナ英数

・英字やカタカナなどの変換候補が表示されます。

絵文字／記号／顔文字を入力する

1

文字入力画面で 絵記・顔

2

絵文字 ／ 記号 ／ 顔文字

絵文字などの一覧が表示されます。

3

絵文字や記号、顔文字をタップ

絵文字や記号、顔文字が入力されます。

・顔文字をロングタッチすると、顔文字を編集することができます。

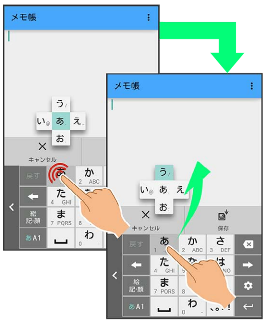
・画面をドラッグすると、隠れている文字が表示されます。

・文字入力状態に戻るときは、 閉じる をタップします。

フリック入力について

12キーボードで入力するとき、キーをくり返しタップすることなく上下左右にフリックすることで、入力したい文字を入力できます。

・キーをロングタッチすると、キー入力ガイドが表示されます。キーにタッチしたまま入力する文字の方向へフリックし、入力します。



入力する文字	操作
あ	あ を1回タップ
い	あ に触れたまま左にフリック
う	あ に触れたまま上にフリック
え	あ に触れたまま右にフリック
お	あ に触れたまま下にフリック

・フリック入力時のキー入力ガイド表示の有効／無効を 表示・レイアウト の キー入力ガイド表示 で設定することができます。詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。

音声で文字を入力する

1

文字入力画面で ⚙ ➔ 入力方式

2

音声入力

音声入力画面が表示されます。

3

送話口に向かって話す

話した内容が文字として入力されます。

文字を修正する

「また、お願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

1

文字入力画面で ⬅ ／ ➡ をタップして、修正する文字の右にカーソルを移動 ➔ ⌫

カーソル左の文字が消えます。

2

正しい文字を入力

修正が完了します。

文字を切り取り／コピーして貼り付ける

「明日またお願いします」を「また明日お願いします」に修正する方法を例に説明します。

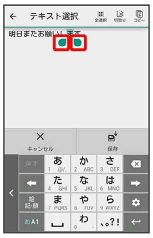
・アプリケーションにより表示される文言やアイコンが異なる場合があります。

1

文字入力画面の入力済みの文字をロングタッチ

2

／ を左右にドラッグして、切り取り／コピーする文字を選択



・全選択するときは、（全選択）をタップします。

3

アクションバーの （切り取り）／ （コピー）

4

貼り付ける位置をタップ ➔ ➔ 貼り付け ／ 履歴から

切り取り／コピーした文字が貼り付けられます。

・ をドラッグすると、貼り付ける位置を調整できます。

・履歴から を選んだときは、貼り付ける文字列をタップします。

文字入力の設定を行う

文字入力に関する動作を設定できます。おもな設定項目は、次のとおりです。

項目	説明
表示・レイアウト	キーボードのサイズやイメージ、キー入力ガイドを表示するかどうかなどを設定できます。
フリック設定・入力補助	フリックの感度、自動カーソル移動などを設定できます。
その他の設定	・変換機能 各種変換方法の有効／無効や、ネット変換エンジンの利用などを設定できます。 ・辞書 ユーザー辞書の登録／編集やダウンロード辞書の利用などを設定できます。 ・スライド切替 キーボードをフリックしたときの動作を設定できます。 ・各種リセット 文字入力に関する設定や顔文字などをお買い上げ時の状態に戻すことができます。
入力方式	キーボード（入力方式）を切り替えることができます。 詳しくは、「キーボードを切り替える」を参照してください。
ユーザー辞書登録（日）	ユーザー辞書（日本語）の登録ができます。
アプリ連携・引用（マッシュルーム）	いろいろなアプリケーションから文字を引用して入力できます。

1

文字入力画面で ⚙

2

各項目をタップして設定

文字入力の設定が完了します。

Google アカウントを利用する

Google アカウントを利用すれば、Googleサービスをより便利に活用できます。Google アカウントがないと利用できなかったり、機能が制限されたりするアプリケーションもあります。

! Google アカウント利用時のご注意

Google アカウントのメールアドレスやパスワードについて

Google アカウントのメールアドレスやパスワードはお忘れにならないようご注意ください。

Google アカウント利用時の操作や表示について

アプリケーションの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

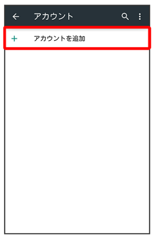
Google アカウントを作成する

1

アプリシートで ⚙（設定） ➔ アカウント

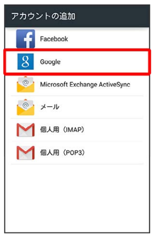
2

アカウントを追加



3

Google



Google アカウントの追加画面が表示されます。

基礎知識／基本操作

4

または新しいアカウントを作成

5

名を入力 → 姓を入力 → 次へ

6

ユーザー名（メールアドレス）を入力 → 次へ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

7

パスワードを入力 → パスワードを再度入力（確認用） → 次へ

8

再設定用の電話番号を入力 → 次へ

9

確認

入力した電話番号へSMSが送信されます。

10

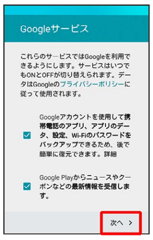
同意する

11

次へ

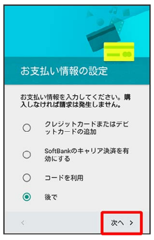
12

バックアップと復元を有効にするかどうかを設定 → Google Playから最新の情報を受信するかどうかを設定 → 次へ



13

後で ➔ 次へ



アカウントの作成が完了します。

- お支払情報について設定する場合は、 クレジットカードまたはデビットカードの追加 ／ SoftBankのキャリア決済を有効にする ／ コードを利用 ➔ 次へ と操作します。以降は、画面に従って操作してください。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Google アカウントでログインする

Google アカウントが必要なアプリケーションを起動すると、Google アカウント追加画面が表示されます。すでに持っているGoogle アカウントでログインすると、アプリケーションが利用できます。

1

Google アカウントの追加画面でメールアドレスを入力 ➔ 次へ

2

パスワードを入力 ➔ 次へ

3

画面に従って操作

Google アカウントでのログインが完了します。

Google Playについて

Google Playから、さまざまなアプリケーション（無料・有料）をダウンロードすることができます。ダウンロードしたアプリケーションは、設定を変更することによって手動または自動で更新することができます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

Google Play利用時のご注意

アプリケーションのインストールについて

本機では、Google Inc.が提供する「Google Play」上より、さまざまなアプリケーションのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリケーションの内容（品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など）およびそれに起因するすべての不具合（ウイルスなど）につきまして、当社は一切の保証を致しかねます。

Google Play利用時の操作や表示について

アプリケーションの自動更新などにより、操作や表示が変更されることがあります。

無料アプリケーションをインストールする

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

無料アプリケーションをタップ ➔ インストール ➔ 同意する

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

有料アプリケーションを購入する

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

有料アプリケーションをタップ → 金額をタップ → 画面に従って操作

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

購入したアプリケーションについて

支払いについて

支払いは1度だけです。アンインストール後の再ダウンロードの際は、代金は不要です。

ほかのAndroid搭載機器について

同じGoogle アカウントを設定しているAndroid搭載機器であれば、無料でインストールできます。

返金を要求する

購入後一定時間以内であれば、返金を要求できます。返金を要求すると、アプリケーションは削除され、代金は請求されません。返金要求は、1つのアプリケーションにつき、1度だけ有効です。

Google Play画面でアクションバーの → マイアプリ → アプリケーションをタップ → 払い戻し

・詳しくは、「Google Playの使いかたを確認する」を参照してください。

アプリケーションの購入について

アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

アプリケーションを更新する

1

アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの → マイアプリ

3

更新するアプリケーションをタップ → 更新

アプリケーションがダウンロードされ、インストールされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

アプリケーション更新の設定をする

アプリケーションの自動更新を設定する

Google Play画面でアクションバーの → 設定 → アプリの自動更新 → 更新方法を設定

アプリケーションの自動更新を個別に設定する

Google Play画面でアクションバーの → マイアプリ → アプリケーションをタップ → ⋮ → 自動更新

・自動更新 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・アプリケーションによっては、自動更新を許可できないものもあります。

アプリケーションをアンインストールする

Google Playでインストールしたアプリケーションは、アンインストールすることもできます。

1

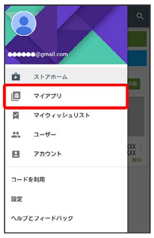
アプリシートで （Playストア）

Google Play画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの ➔ マイアプリ



3

アンインストールするアプリケーションをタップ ➔ アンインストール ➔ OK

アプリケーションがアンインストールされます。

Google Playの使いかたを確認する

1

Google Play画面でアクションバーの ➔ ヘルプとフィードバック

Google Play のヘルプ画面が表示されます。

2

画面に従って操作

各項目の説明が表示されます。

暗証番号／操作用暗証番号について

暗証番号について

本機の使用にあたっては、次の暗証番号が必要となります。

暗証番号	説明
交換機用暗証番号	契約内容の変更やオプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な暗証番号です。ご契約時にご自分で設定された4桁の番号を使用します。
操作用暗証番号	セキュリティや個人情報などにかかわる機能やアプリケーションを使用するときに必要な暗証番号です。お買い上げ時には設定されていません。

暗証番号についてのご注意

交換機用暗証番号は、メモに控えておくなどして、お忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先までご連絡ください。
また、暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

操作用暗証番号を設定する

1

アプリシートで ⚙（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

2

操作用暗証番号設定 ➔ OK ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK

3

操作用暗証番号を再度入力（確認用）➔ OK ➔ OK

🏁 操作用暗証番号が設定されます。

操作用暗証番号について

操作用暗証番号を変更するには

設定時と同様の操作を行います。ただし、現在の操作用暗証番号の入力が必要です。

操作用暗証番号をリセットするには

操作用暗証番号を入力する画面で、 操作用暗証番号リセット をタップして、 OK をタップします。以降は画面に従って操作してください。

・操作用暗証番号のリセットにはMy SoftBank認証が必要です。My SoftBank認証は（My SoftBankプラス）から設定できます。

PINコードについて

PINコードとは、USIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。USIMカードお買い上げ時には「9999」に設定されています。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINコード（USIMカード用の暗証番号）を入力しないと本機が使用できなくなります。

1

アプリシートで ⚙（設定）➔ その他の設定 ➔ ロックとセキュリティ

🏁 ロックとセキュリティ画面が表示されます。

2

USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK （☑ 表示）

🏁 PINコードが有効となり、USIMカードがロックされます。

USIMカードロックを解除する

USIMカードロック設定中に、ロックとセキュリティ画面で USIMカードロック設定 ➔ USIMカードをロック ➔ PINコードを入力 ➔ OK （☐ 表示）

PINコードのご注意

PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態となります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PUKコードについては、お問い合わせ先までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行（有償）が必要となります。

電源を入れたときの操作

USIMカードロック設定時に電源を入れると、PINコード入力画面が表示されます。次の操作を行うと、本機が使用できます。

1

PINコード入力欄をタップ

2

PINコードを入力 → OK

本機が使用できるようになります。

PINコードを変更する

PINコードの変更は、USIMカードをロックしている場合のみ行えます。詳しくは、「PINコードを有効にする」を参照してください。

1

アプリシートで （設定） → その他の設定 → ロックとセキュリティ

2

USIMカードロック設定 → USIM PINの変更 → 現在のPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを入力 → OK → 新しいPINコードを再度入力 → OK

PINコードが変更されます。

画面を消灯する（画面ロック）

画面ロックについて

本機を一定時間何も操作しないと、電池の消費を抑えるため画面が消灯します（画面ロック状態）。
タッチパネル操作も受け付けなくなるので、誤動作を防ぐことができます。

- 画面点灯時に ⏻ を押すと、手動で画面ロック状態にすることができます。
- 本機を水平に置いたり、ポケットなどに入れたりすると、画面ロック状態になるように設定することもできます。詳しくは、「モーションでON／OFF」を参照してください。

音楽再生中に画面ロック状態になったとき

音楽再生は継続されます。画面消灯（画面ロック）中に ⏻ を押すと、ウェルカムシート（ロック画面）に操作パネルが表示され、操作することができます（利用するアプリケーションによっては、動作が異なる場合があります）。

画面ロックを解除する

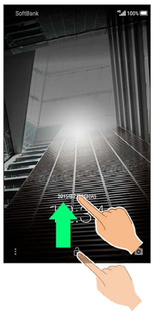
1

画面消灯（画面ロック）中に ⏻

ウェルカムシート（ロック画面）が表示されます。

2

ウェルカムシート（ロック画面）で、 ／ を上にドラッグ



画面ロックが解除されます。

そのほかの画面点灯方法について

画面消灯（画面ロック）時に、本機を手に持つと画面が点灯するようにしたり（グリップマジック）、ディスプレイをフリックして画面を点灯するようにしたりできます（Sweep ON）。詳しくは「本機を握って操作する（グリップマジック）」、「モーションでON／OFF」を参照してください。

画面ロック解除方法を変更する

セキュリティを強化するため、画面を指でなぞる形を登録して解除したり、パスワードやロックNo.を入力して解除したりするように設定することもできます。詳しくは、「ロックとセキュリティの設定」を参照してください。

電話帳のデータを見られないようにする

電話帳のデータをシークレットに設定し、操作用暗証番号を入力しないと確認できないようにできます。

電話帳をシークレットに設定する

シークレットに設定した電話帳は、電話帳画面や宛先選択画面などで表示されなくなります。

・着信中は、電話番号が表示されます。

1

アプリシートで （設定） → その他の設定

2

シークレット設定

3

操作用暗証番号を入力 → OK

シークレット設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

連絡先シークレット設定

連絡先シークレット設定画面が表示されます。

5

シークレットに設定する相手をタップ（ 表示）

・複数の相手を選択することもできます。

6

確定

電話帳のシークレット設定が完了します。

・このあと、画面が消灯すると、シークレットモードが設定されます。

シークレット設定の使い方ガイドを確認する

シークレット設定画面で 使い方ガイド → シークレットモード一時解除の仕方 ／ 連絡先のシークレット機能

シークレットモードを一時解除する

シークレットモードを一時的に解除し、電話帳を確認したり、利用したりできるようにします。

・電話帳のシークレット設定も、シークレットモード一時解除中に行えます。

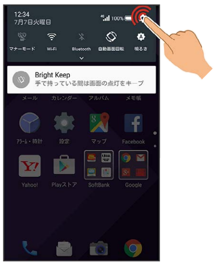
1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

⚙ をロングタッチ



操作用暗証番号入力画面が表示されます。

3

操作用暗証番号を入力 → OK

シークレットモードが一時解除されます。

シークレット設定を一時解除するときに使用する操作用暗証番号を変更する

シークレット設定画面で シークレットモード一時解除の設定 → 操作用暗証番号設定 → OK → 現在の操作用暗証番号を入力 → OK → OK → 新しい操作用暗証番号を入力 → OK → 新しい操作用暗証番号を再度入力 → OK → OK

・ここでの設定は、ロックとセキュリティ画面の 操作用暗証番号設定 に反映されます。

ソフトウェアを更新する

ソフトウェアの更新について

本機は、あらかじめ設定されている時刻にソフトウェアの更新が必要かどうかを確認し、必要な場合は自動的に更新するよう設定されています。

- 手動でソフトウェアを更新することもできます。
- 新しいアプリケーションの追加や更新が行われたり、アプリケーションの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。
- ほかの機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は行えません。
- 本機にPC接続用microUSBケーブル（オプション品）を接続しているときは、取り外してください。そのままでソフトウェア更新を実行すると、正しく完了できないことがあります。

ソフトウェア更新時のご注意

ソフトウェア更新中の操作について

更新が完了するまで、本機は使用できません。ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。

データバックアップについて

本機の状況（故障・破損・水濡れなど）によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

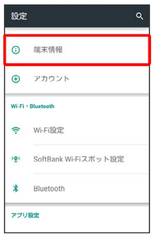
手動でソフトウェアを更新する

電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。更新途中に電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなったりすると、更新に失敗することがあります。

- 更新に失敗すると本機が使用できなくなることがあります。

1

アプリシートで（設定） → 端末情報



2

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新画面が表示されます。

3

ソフトウェア更新 → はい → 画面に従って操作

ソフトウェア更新が実行されます。

ソフトウェア更新時の操作

自動でソフトウェア更新をするかどうかを設定する

ソフトウェア更新画面で 自動更新設定 → 自動更新しない ／ 自動更新する → OK

自動更新の開始時刻を変更する

ソフトウェア更新画面で 更新時刻設定 → 時刻を選択 → OK → OK

メーカーサイトを利用する（SHSHOW）

シャープのAndroid搭載端末専用サイト「SHSHOW」に手軽に接続することができます。

メーカーサイトにアクセスする

1

アプリシートで （エンタメ） → （SHSHOW）

メーカーサイトにアクセスされます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

画面の見かた

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ......................... 52
Feel Homeのしくみ.. 53
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた..............54
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）..............56
アプリケーションをすばやく起動する
（クイックランチャー）.. 57
ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする..............60
Feel Homeをアレンジする..62

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ

ウェルカムシート（ロック画面）は、電源を入れたときや、画面消灯（画面ロック）時に ⏻ を押したときに表示される、本機への入口となる画面です。
ウェルカムシート（ロック画面）では、画面ロックを解除したり、電話やメールなど、よく利用するアプリケーションを起動したりすることができます。

ウェルカムシート（ロック画面）の見かた

1 壁紙[1]

2 電話着信やメール受信などを通知でお知らせ

3 所有者情報表示（ⓘ をタップすると表示）[2]

4 アプリケーションなどを起動（⋮ を上にフリック）

5 時刻や天気、エモパーからのニュースや検索急上昇ワードなどのお知らせ（インフォエリア）[3]

6 画面ロックを解除（🔒 や 🔒 を上にフリック）

7 SHカメラを起動（📷 を上にフリック）

1　左右にフリックすると表示を切り替えられます。
2　所有者情報を設定しているときに表示されます。詳しくは、「ロックとセキュリティの設定」を参照してください。
3　エモパーを設定しているときに表示されます。詳しくは、「エモパーを利用する」を参照してください。

アプリケーションを起動する

ウェルカムシート（ロック画面）からアプリケーションが起動できます。

・起動するアプリケーションを変更することもできます。

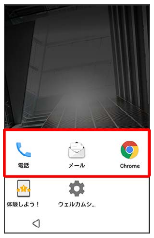
1

ウェルカムシート（ロック画面）で、⋮ を上にフリック

アプリケーションのメニュー画面が表示されます。

2

起動するアプリケーションをタップ



アプリケーションが起動します。

ウェルカムシート利用時の操作

ウェルカムシートの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認する

アプリケーションのメニュー画面で 体験しよう！ → 画面に従って操作

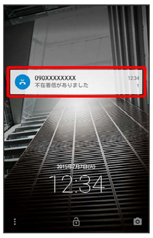
ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする

アプリケーションのメニュー画面で ウェルカムシート

・アプリシートで ⚙（設定） → 壁紙・ディスプレイ → ウェルカムシート と操作したときと同じ画面が表示され、ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジすることができます。詳しくは、「ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする」を参照してください。

不在着信や新着メールなどがあるとき

ウェルカムシート（ロック画面）に電話番号やメールアドレスなどが表示されます。電話帳に登録している相手から、不在着信や新着メールなどがあったときは、登録した名前が表示されます。
電話番号やメールアドレス、名前などを2回タップすると、内容を確認することができます。

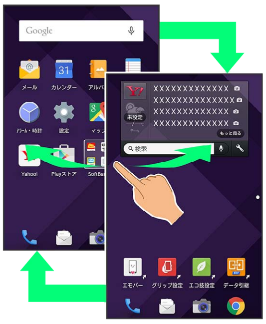


Feel Homeのしくみ

Feel Homeは、本機の操作の中心となる画面です。アプリケーションを起動する「アプリシート」と、ウィジェットを操作したり、よく利用するアプリケーションなどのショートカットを追加したりできる「デスクトップシート」の2つのシートで構成されています。

シートを切り替える

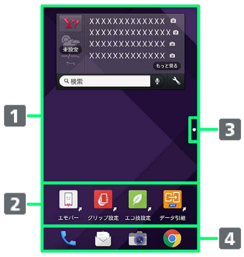
各シートを左右にフリックすると、シートを切り替えることができます。



アプリシートの見かた

1. アプリケーションを起動
   上にフリックすると隠れているページが表示されます。
2. 現在のページ位置を表示
   タップするとページが切り替わります。
3. ドック
   Feel Homeの各シートからすばやくアプリケーションを起動できます。

デスクトップシートの見かた



1 ウィジェットを操作
上にフリックすると隠れているページが表示されます。[1]

2 ショートカットからアプリケーションを起動
上にフリックすると隠れているページが表示されます。[1]

3 現在のページ位置を表示
タップするとページが切り替わります。[1]

4 ドック
Feel Homeの各シートからすばやくアプリケーションを起動できます。

1 アプリケーションのショートカットやウィジェットを追加したときに利用できます。詳しくは、「ショートカットを追加する」、「ウィジェットを追加する」を参照してください。

画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた

画面上部には、新着メールなどをお知らせする通知アイコンや、本機の状態を示すステータスアイコンが表示されます。

ステータスバーの見かた

1 お知らせや警告などを表示（通知アイコン）

2 本機の状態などを表示（ステータスアイコン）

おもな通知アイコン

ステータスバーの左から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	意味
	Bright Keepが有効
	緊急速報メール受信
	着信中／通話中
	保留中
	不在着信あり
	新着簡易留守録あり
	新着伝言メッセージあり
	新着SMS／S!メールあり
	新着eメールあり
	新着Gmailあり
	未確認のアラームあり
31	カレンダーの予定
	フルセグ／ワンセグ視聴中
	フルセグ／ワンセグ録画中
	アプリケーションの更新可能
	アプリケーションのインストール完了
	データのダウンロード
	Bluetooth®によるデータ受信要求
	SDカードマウント解除
	SDカード準備中
	USB接続中
	撮影したスクリーンショットあり
	スクリーンショット失敗
	隠れた通知あり
	モバイルライト点灯中

おもなステータスアイコン

ステータスバーの右から表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	意味
	電池レベル
	充電中
	電波レベル
	圏外（4G LTE／4G／3G）
4G	データ通信中（4G LTE／4G）[1]
3G	データ通信中（3G）
	機内モード設定中
	Wi-Fiネットワーク接続中
	Bluetooth®利用可能
	Bluetooth®接続中
	マナーモード（通常マナー）設定中
	マナーモード（サイレントマナー）設定中
	位置情報取得中
	簡易留守録設定中
	簡易留守録設定中（用件あり）
	アラーム設定中
	NFC／おサイフケータイ®ロック設定中
	NFC／おサイフケータイ®ロック設定中（USIMカードのみ）[2]
あ	ひらがな入力時
AB	半角英字入力時
12	半角数字入力時
A	全角英字入力時
1	全角数字入力時
区	区点入力時

1 本機はFDD-LTE（SoftBank 4G LTE）およびAXGP（SoftBank 4G）に対応しており、どちらに接続していてもこのアイコンが表示されます。また、SoftBank 4Gに優先的に接続します。
2 ほかの携帯電話でNFCをロックしたあと、取り付けられているUSIMカードを本機に取り付けをし直すと表示されます。

本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）

通知パネルでは、通知やステータスの詳細を確認したり、各種設定を変更したりすることができます。

通知パネルを開く

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

・通知パネルを閉じるときは、 ◁ をタップします。

通知パネルの見かた

1 各種項目を設定（機能ボタン）

2 着信などの通知や実行中の機能を表示

3 通知内容を利用

4 設定を起動

5 通知をすべて削除し、通知パネルを閉じる

通知パネル利用時の操作

機能ボタンの2行目以降の表示／非表示を切り替える

通知パネルで 、画面を上下にドラッグ／画面上部をタップ

・通知パネルが閉じた状態で、ステータスバーを2本の指で下にドラッグしても、機能ボタンの2行目以降が表示されます。

通知パネルから通知の詳細／簡易表示を切り替える

通知パネルで、通知を2本の指で同時に上下にドラッグ、またはピンチアウト／ピンチイン

・通知によっては切り替えできないものもあります。

通知パネルから通知を選んで削除する

通知パネルで、削除する通知を左または右にフリック

・通知によっては削除できないものもあります。

今後、同じアプリケーションからの通知をブロックする

通知パネルで、ブロックしたい通知をロングタッチ → ⓘ → ブロック （ 表示）

・ ブロック をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・アプリケーションによっては設定できないものもあります。

今後、同じアプリケーションからの通知を先頭に表示する

通知パネルで、先頭に表示したい通知をロングタッチ → ⓘ → 優先度 （ 表示）

・ 優先度 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・ ブロック が無効のときに設定できます。

機能ボタンのはたらき

1 マナーモード設定を切り替え
2 Wi-Fi設定のON／OFFを切り替え
3 Bluetooth®機能のON／OFFを切り替え
4 画面の自動回転の有効／無効を切り替え
5 画面の明るさを切り替え
6 エコ技設定のON／OFFを切り替え
7 Bright Keepの設定を切り替え
8 位置情報機能を設定
9 アカウント同期の有効／無効を切り替え
10 ワイヤレス出力画面を表示
11 Reader／Writer, P2Pの有効／無効を切り替え
12 機内モードの有効／無効を切り替え
13 モバイルライトの点灯／消灯を切り替え
14 グリップマジック機能のON／OFFを切り替え
15 機能ボタンのカスタマイズ画面を表示

機能ボタンをアレンジする

機能ボタンを並び替える

通知パネルで カスタマイズ ➔ アイコンをドラッグして並べ替え ➔ アクションバーの ✓

機能ボタンを追加／削除する

通知パネルで カスタマイズ ➔ 画面下部の未使用ボタンエリアから移動する位置までドラッグ／アイコンを画面下部の未使用ボタンエリアまでドラッグ ➔ アクションバーの ✓

アプリケーションをすばやく起動する（クイックランチャー）

最近使用したアプリケーションの一覧からアプリケーションを起動できます。また、あらかじめ登録したアプリケーションやミニアプリ／ミニウィジェットを起動することもできます。

クイックランチャーについて

クイックランチャーからアプリケーションを起動する方法は、次の方法があります。

項目	説明
履歴	最近使用したアプリケーションを起動します。
お気に入り	お気に入りに登録してあるアプリケーションを起動します。
ミニアプリ	アプリケーションを利用しながら使える、ミニアプリやミニウィジェットを起動します。

クイックランチャーを起動する

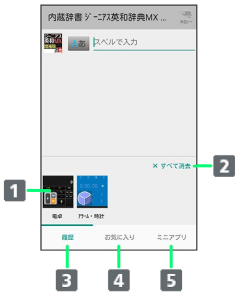
1

□

クイックランチャー画面が表示されます。

画面の見かた

クイックランチャー画面の見かた



1 最近使用したアプリケーションを起動
2 最近使用したアプリケーションの履歴をすべて削除
3 最近使用したアプリケーションの履歴を表示
4 よく使うアプリケーションやショートカットなどを表示
5 ミニアプリ／ミニウィジェットを表示

アプリ使用履歴について

クイックランチャーを、アプリ使用履歴に切り替えることができます。アプリ使用履歴では、アプリケーションの使用履歴の一覧を表示して、アプリケーションを起動したり、履歴を削除したりできます。切り替え方法について詳しくは、「アプリ使用履歴キーの設定」を参照してください。

クイックランチャー利用時の操作

使用履歴を選んで削除する

クイックランチャー画面で 履歴 ➔ 削除する履歴を下にフリック

・起動中のときは、アプリケーションが終了します。

クイックランチャーのお気に入りによく使うアプリケーションやショートカットなどを追加する

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ + ➔ 追加するアプリケーション／ショートカットなどを選択

アプリケーションやショートカットを削除する

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ アプリケーション／ショートカットなどをロングタッチ ➔ はがす

・アプリケーションによっては、アプリケーションをロングタッチ ➔ アプリ削除 ➔ OK と操作すると、アンインストールすることができます。

クイックランチャーのお気に入りのアプリケーションやショートカットなどを並べ替える

クイックランチャー画面で お気に入り ➔ アプリケーション／ショートカットなどをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグ

ミニアプリ／ミニウィジェットを追加する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ + ➔ ミニアプリ追加 ／ ウィジェット追加 ➔ 追加するミニアプリ／ミニウィジェットをタップ

ミニアプリ／ミニウィジェットを削除する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ はがす

・アプリケーションによっては、ミニアプリをロングタッチ ➔ アプリ削除 ➔ OK と操作すると、アンインストールすることができます。アンインストールしたアプリケーションは、ミニアプリ追加 の Playストアから追加 で再インストールすることができます。

ミニウィジェットの名前を変更する

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 名前を変更 ➔ ミニウィジェット名を入力 ➔ OK

ミニアプリ／ミニウィジェットを並べ替える

クイックランチャー画面で ミニアプリ ➔ ミニアプリ／ミニウィジェットをロングタッチ ➔ 移動する位置までドラッグ

ミニアプリ／ミニウィジェットを起動する

アプリケーションを利用しながら、小さな別画面でフルセグ／ワンセグ視聴や動画視聴、地図表示などができます。

・表示中のアプリケーションによっては、利用できない場合があります。

1

□

クイックランチャー画面が表示されます。

2

ミニアプリ → ミニアプリ／ミニウィジェットをタップ

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面の見かた

・アプリケーションやウィジェットによって表示内容は異なります。

1 通常サイズのアプリケーションを表示[1]

2 アプリケーション／ウィジェット名

3 メニューを表示

4 ミニアプリ／ミニウィジェットを終了[1]

5 操作バー[2]

6 ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面のサイズを変更（サイズ変更後の位置までドラッグ）

1 ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面のサイズを縮小しているときはアイコンが表示されません。この場合、メニューから同様の操作を行うことができます。

2 操作バーなどが表示されていないときは、ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面をタップします。

ミニアプリ／ミニウィジェット利用時の操作

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面を移動する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面の外枠に触れ、移動する位置までドラッグ

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面を最小化する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面で ⋮ → 最小化

・アプリケーションによっては、 をタップしても同様の操作ができます。

ミニアプリ／ミニウィジェットのデータや情報をほかのアプリケーションで利用する

ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面をロングタッチ → 利用するデータや情報をほかのアプリケーションにドラッグ

ミニアプリ画面（動画再生中）からデータ選択画面を表示する

ミニアプリ画面（動画再生中）で

ミニウィジェット画面内にミニウィジェットを追加する

ミニウィジェット画面で ⋮ ➔ ウィジェット追加 ➔ 追加するウィジェットをタップ

ミニウィジェット画面からミニウィジェットを削除する

ミニウィジェット画面で ⋮ ➔ ウィジェット削除 ➔ 削除するウィジェットをタップ（☑ 表示） ➔ 削除

ミニウィジェットの背景色を設定する

ミニウィジェット画面で ⋮ ➔ 背景色設定 ➔ 黒 ／ 白 ／ 半透明

❗ ミニアプリ／ミニウィジェット利用時のご注意

ミニアプリ／ミニウィジェット利用中にほかのアプリケーションを使用して動画を再生した場合、動画が正しく表示されないことがあります。

ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする

壁紙を設定する

1

ウェルカムシート（ロック画面）で、⋮ を上にフリック

2

⚙（ウェルカムシート）

3

ウェルカムシート壁紙

🏁 ウェルカムシート壁紙画面が表示されます。

4

各項目を設定

🏁 設定が完了します。

ウェルカムシート（ロック画面）利用時の操作

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

ウェルカムシート壁紙画面で「静止画」欄の > → 登録先（ 1枚目 など）をタップ → アプリケーション（ コンテンツマネージャー（壁紙） など）をタップ → 画面に従って操作

・アプリケーションをタップするときに、 設定解除 をタップすると、登録している静止画を解除することができます。

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

ウェルカムシート壁紙画面で「ライブ壁紙」欄の > → 画像をタップ → 壁紙に設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。

「壁紙」の設定をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に反映する

ウェルカムシート壁紙画面で → 壁紙設定を反映する

ショートカットを変更する

1

アプリシートで （設定）

2

壁紙・ディスプレイ

3

ウェルカムシート

4

ショートカット

5

変更するショートカットをタップ

画面の見かた

6

ショートカットの種類（ アプリ など）をタップ

7

ショートカットで起動する機能をタップ／設定

ショートカットが設定されます。

Feel Homeをアレンジする

テーマや壁紙の設定や、アプリシートやデスクトップシート、ドックのレイアウトを設定することができます。また、配置の変更や複数のアイコンをフォルダにまとめることもできます。

テーマや壁紙を設定する

1

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

テーマ（「標準」／「ポップカラー」／「ナチュラル」）をタップ

4

壁紙の画像やカラー、パターンなどをタップ → ○

テーマや壁紙が設定されます。

Feel Home設定の操作

アイコンの背景を表示させるかどうかを設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「表示」／「非表示」の画像をタップ

壁紙に画像を設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「リストから」の画像をタップ → 画面に従って操作

壁紙・ディスプレイの壁紙で設定した画像を設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「壁紙設定連動」の画像をタップ

Feel Homeの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「体験しよう！」の 表示する

ナビゲーションバーの上にドックを表示するかどうかを設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「ドック表示設定」の ／

- をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

アプリシート／デスクトップシートを切り替えたときに、ガイドタブを表示させるかどうかを設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「ガイドタブ表示設定」の ／

- をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

ホームポジションを設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「ホームポジション設定」の アプリシート ／ デスクトップシート

アプリシートのページを並び替える

1

アプリシートのアイコンがない場所をロングタッチ

メニューが表示されます。

2

ページ並替え

3

ページを上下にドラッグして、並び替える位置に移動

4

移動する

ページが並び替わります。

- アプリシートをピンチインしてもページの並べ替えができます。

アイコンやウィジェットの配置を変更する

1

Feel Homeで、アイコン／ウィジェットをロングタッチ

2

移動する位置までドラッグ

指を離すと、アイコン／ウィジェットが移動します。

・アイコンをフォルダにドラッグすると、フォルダ内に移動することができます。

アプリケーションを非表示にする

アプリシートのアイコンがない場所をロングタッチ → アプリ表示設定 → 非表示にするアプリケーションの（オン）

・再度表示するときは、（オフ）をタップします。アイコンは、アプリシートの末尾に表示されます。

アイコンのレイアウトを変更する

アプリシートのアイコンのレイアウト（1画面あたりの列数／行数）を変更することができます。

1

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ

メニューが表示されます。

2

ホーム設定

3

「レイアウト設定」の Simple ／ 3×4 ／ 4×5 ／ 5×6

レイアウトが変更されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・Simple に設定すると、アイコンや文字が大きく表示されます。

アプリシートにGoogle検索ウィジェットを表示させるかどうかを設定する

Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチ → ホーム設定 → 「Google検索表示設定」の（オフ）／（オン）

・（オフ）をタップすると有効（（オン））に、（オン）をタップすると無効（（オフ））に切り替わります。

アイコンのレイアウト変更時のご注意

「レイアウト設定」を Simple に設定すると、デスクトップシートが表示されなくなります。

フォルダを追加する

フォルダを追加し、アイコンをまとめることができます。

・ドックにもフォルダを作成できます。

1

Feel Homeで、まとめたいアイコンをロングタッチ

2

新規フォルダに入れる

フォルダが追加され、アイコンがフォルダ内に保存されます。

3

まとめたいアイコンをフォルダにドラッグ

2つのアイコンがフォルダ内に保存されます。

・Feel Homeのアイコンがない場所をロングタッチして フォルダ作成 をタップしてもフォルダを作成できます。

フォルダ名を変更する

Feel Homeで、フォルダをタップ → ウィンドウ上部のフォルダ名入力欄をタップ → フォルダ名を入力 → 次へ → ◁ / ○ /Feel Homeのウィンドウ以外の場所をタップ

ショートカットを追加する

アプリケーションのショートカットを追加します。

1

デスクトップシートのアイコンがない場所をロングタッチ

メニューが表示されます。

2

ショートカットを貼付け

3

アプリ → 追加するアプリケーションをタップ

ショートカットが追加されます。

Feel Homeのショートカットアレンジの操作

アプリシートからデスクトップシートにショートカットを追加する

アプリシートでアイコンをロングタッチ → ショートカットを貼付け

ショートカットを削除する

デスクトップシートでアイコンをロングタッチ → はがす または 🗑 までドラッグ

ウィジェットを追加する

追加できるウィジェットは次のとおりです。

ウィジェット名	説明
"4x1" Y!天気 for SH	設定した地域または現在地の天気予報を常時表示するウィジェットです。ステータスバーに天気と降水確率を表示できるので、ほかのアプリケーションを使用しているときでも天気をチェックすることができます。
アナログ時計	アナログ時計を表示することができます。
アルバム	本機のカメラで撮影したり、本体メモリやSDカードに保存した静止画や動画などを確認できます。
おすすめのコンテンツを楽しむ	Google Playのおすすめコンテンツを表示します。
カレンダー	カレンダーを表示します。
デジタルクロック	デジタル時計を表示することができます。
ドライブ	Google ドライブを利用できます。
ハングアウト	ハングアウトを起動します。
ブックマーク	Chromeのブックマーク一覧を表示します。
ミュージック	音楽を再生できます。
メール	eメールを確認できます。
メール（簡易表示）／（詳細表示）	SoftBankメールを起動します。
株価	Y!ファイナンスの株価情報をすぐに確認できます。
再生 - マイライブラリ	動画や書籍などのコンテンツを表示することができます。
体験しよう！	体験しよう！を起動します。
電子書籍GALAPAGOS	GALAPAGOS STOREへ簡単にアクセスできます。
歩数計	歩数計を設定すると、歩数を確認できます。
Facebook Buttons	近況の投稿、写真のアップ、チェックインを行うことができます。
Facebook Status	友達の近況を確認したり、自分の近況を投稿することができます。
Gmail	選択したラベルのメールをすぐに確認できます。
Google Now™	時間帯や現在地、ロケーション履歴に基づいてそのときに必要と思われる情報を自動的に表示します。
Google Play ブックス	Playブックスで読むことができる書籍の表紙を表示する書棚です。 書棚は回転式になっており、読みたい書籍に直接アクセスすることができます。
Google+ユーザーの場所	Google+ユーザーの位置情報を表示します。
Google+投稿	Google+の投稿などを確認できます。
Googleアプリ	ウェブページや本機内を検索できます。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFCのON／OFF設定を簡単に切り替えることができます。
OfficeSuite最近の履歴	OfficeSuiteで最近利用したファイルを参照することができます。
Playストア	Playストアで配信されているアプリケーションをランダムに表示します。
Pocket WiFi（1x1）／Pocket WiFi（2x1）／Pocket WiFi（4x1）	テザリングのON／OFF設定を簡単に切り替えることができます。
SHSHOW（1x1）／SHSHOW（4x1）	メーカーアプリの「SHSHOW」へ簡単にアクセスできます。
Yahoo! JAPAN for SoftBank（4x1）／Yahoo! JAPAN for SoftBank（4x2）	ホーム画面をもっと便利にする、Yahoo! JAPAN公式ウィジェットです。 検索窓からすぐにYahoo!検索をしたり、ニュースや天気を簡単に確認することができます。 また、Yahoo! JAPANトップページをワンタップで開くこともできます。

1

デスクトップシートのアイコンがない場所をロングタッチ

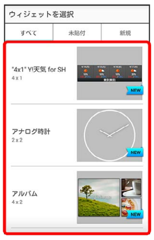
メニューが表示されます。

2

ウィジェットを貼付け

3

ウィジェットをタップ



ウィジェットが追加されます。

ウィジェットを削除する

デスクトップシートでウィジェットをロングタッチ → はがす または 🗑 までドラッグ

電話／電話帳

電話をかける／受ける..70
電話帳／発着信履歴／お気に入りから電話をかける........... 73
オプションサービス... 75
通話の設定をする...80
電話帳を利用する...82
電話帳をインポートする.. 86
電話帳をバックアップする...88

電話をかける／受ける

直接ダイヤルして電話をかける方法や、かかってきた電話の受けかた、着信中／通話中にできることを説明します（本機では、「TVコール」は利用できません）。

VoLTE／HD Voiceについて

VoLTE／HD Voice対応について

本機は、より高音質な通話を可能にするVoLTEやHD Voiceに対応しています。

VoLTE（Voice over LTE）とは

LTEを利用した音声通話システムのことです。
従来の3G回線での音声通話と比べて、より高音質な通話や呼び出し音が鳴るまでの時間の短縮などが可能になります（ご利用いただく際には、別途VoLTEオプションのお申し込みが必要です）。
VoLTEをご利用いただくには、本機と相手の機種が次の条件を満たす必要があります。

- ソフトバンクモバイルのVoLTE対応機であること。
- SoftBank 4G LTE（FDD LTE）サービスエリア内であること。
  ※SoftBank 4G LTE（FDD-LTE）外や国際ローミング中は、VoLTEを利用することができません。
- ネットワーク設定の LTEを利用した音声通話 が有効（☑表示）であること。
- モバイルネットワーク設定の 4Gを利用する が有効（☑表示）であること。

HD Voiceとは

低音から高音まで、従来機よりも広い範囲の音域に対応しており、より自然で高品質な音声通話が可能になります。

- 相手の機種がソフトバンクモバイルのHD Voice対応機である場合に限ります。
- VoLTEでの通話時および3Gでの通話時にもHD Voiceでの通話が可能です。

電話をかける

1

アプリシートで （基本機能） → （電話） → ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

- 不在着信画面が表示されたときは、◁ をタップしてください。

2

ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力

- 一般電話にかけるときは、市外局番から入力してください。
- 番号を間違えたときは、⊠ をタップして番号を消去し、正しい番号を入力し直してください。

3

発信

発信されます。

- 相手が電話を受けると、通話ができます。

4

通話を終えるときは、 通話終了

通話が終了します。

- 電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

緊急通報位置通知について

緊急通報を行うと、お客様が発信した際の位置情報を緊急通報受理機関（警察など）へ通知します。このシステムを「緊急通報位置通知」といい、受信している基地局測位情報を元に算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっては、正確な位置が通知されないことがあります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へお客様の発信場所や目的をお伝えください。
- 「184」を付けて発信するなど、発信者番号を非通知にして緊急通報を行ったときは、位置情報は通知されません。ただし、人命などに差し迫った危険があると判断したときは、緊急通報受理機関がお客様の位置情報を取得することがあります。
- 国際ローミングを使用しているときは、位置情報は通知されません。

こんなときは

Q. 電話が繋がらない

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波状態が悪くありませんか。電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 通話しづらい

A. 騒音がひどい場所では、正しく通話ができないことがあります。

A. スピーカーホン利用時は通話音量を確認してください。通話音量を上げると通話しづらくなることがあります。

Q. 通話中に「プチッ」と音が入る

A. 移動しながら通話していませんか。電波が弱くなって別のエリアに切り替わるときに発生することがあります。故障ではありません。

緊急通報のご注意

ご利用可能なエリアについて

本機の緊急通報は、ソフトバンクのサービスエリア内でのみご利用になれます。

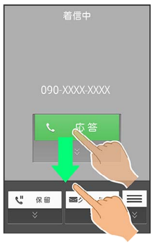
機内モードについて

機内モードを設定していると、緊急通報できません。 ⏻ を長押しして、設定を解除してください。

電話を受ける

1

電話がかかってきたら、 応答 を下にドラッグ



通話ができます。

- 画面ロックを解除しているときは、画面上部に表示される 応答 をタップしてください。

2

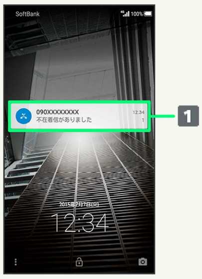
通話を終えるときは、 通話終了

通話が終了します。

- 電話帳に登録していない相手との通話後には、電話帳登録の確認画面が表示されます。以降は、画面に従って操作してください。

不在着信について

着信中に電話を受けられなかったときは、ウェルカムシート（ロック画面）に通知が表示されます。



1 通知

- 通知を2回タップすると、発着信履歴一覧画面が表示されます。画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、通知をタップします。通知の下部に 発信 ／ SMS と表示されているときは、タップして電話／SMSを発信することができます。

電話／電話帳

電話着信時／簡易留守録の操作

保留にして受ける

着信中に 保留 を下にドラッグ

・画面ロックを解除しているときは、画面上部に表示される 保留 をタップしてください。
・保留中は相手に通話料がかかります。
・電話を受けるときは、 応答 をタップします。
・電話を切るときは、 通話終了 をタップします。

簡易留守録で応答する

着信中に を下にドラッグ ➔ 簡易留守録

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 ➔ ≡ ➔ 簡易留守録 と操作します。

簡易留守録を再生する

通知を2回タップ ➔ 用件をタップ

・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、通知をタップ ➔ 用件をタップします。
・再生が終わると用件のリスト画面に戻ります。
・途中で止めるときは、 停止 をタップします。

着信を拒否する

着信中に を下にドラッグ ➔ 着信拒否

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 ➔ ≡ ➔ 着信拒否 と操作します。

着信を転送する

着信中に を下にドラッグ ➔ 着信転送

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 ➔ ≡ ➔ 着信転送 と操作します。
・あらかじめ転送先を設定しておいてください。詳しくは「転送電話サービスを利用する」を参照してください。

着信音やバイブレータ、充電／着信ランプの動作を止める

着信中に音量Downキーを押す

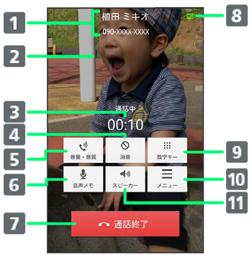
・ を下にドラッグ ➔ サイレント と操作しても止められます。画面ロックを解除しているときは、 通話着信 ➔ ≡ ➔ サイレント と操作します。

着信時に表示されないようにしている相手の名前や写真を表示する

着信中に を下にドラッグ ➔ 電話帳情報表示

・画面ロックを解除しているときは、 通話着信 ➔ ≡ ➔ 電話帳情報表示 と操作します。
・ 着信時簡易シークレット を有効にしているときに、利用できます。詳しくは「通話の設定」を参照してください。

通話画面の見かた／通話中の操作



1 相手の名前／電話番号
2 相手の写真
3 通話時間
4 こちらの声をミュート（消音）
5 音量・音質を調節
6 音声を録音
7 通話を終了
8 HD Voiceで通話中[1]
9 ダイヤルキーを表示
10 メニューを表示
11 スピーカーホンを利用

1 着信中、保留中、発着信履歴一覧画面にも表示されます。

通話時／音声メモの操作

通話音量を調節する

通話中に音量Upキー／音量Downキー

相手の声を聞き取りやすくする（くっきりトーク）

通話中に 音量・音質 ➔ 「くっきりトーク」の OFF （ ON 表示）

相手の声をゆっくり聞こえるようにする（スロートーク）

通話中に 音量・音質 ➔ 「スロートーク」の OFF （ ON 表示）

音声を録音する（音声メモ）

通話中に 音声メモ

・録音を終了するときは、 停止 をタップします。

音声メモを再生する

アプリシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 簡易留守録設定 ➔ 音声メモリスト ➔ 音声メモをタップ

・途中で止めるときは、 停止 をタップします。

通話を保留にする

通話中に メニュー ➔ 保留

・保留中に 保留解除 をタップすると保留を解除できます。

Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器と接続／解除する

通話中に メニュー ➔ Bluetooth ON ／ Bluetooth OFF

・Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器とペア設定しているときに利用できます。

電話帳を表示する

通話中に メニュー ➔ 電話帳参照

発着信履歴画面を表示する

通話中に メニュー ➔ 履歴参照

プロフィール画面を表示する

通話中に メニュー ➔ プロフィール参照

通話中の電話を保留にして、通話を追加する

通話中に メニュー ➔ 通話を追加

電話帳／発着信履歴／お気に入りから電話をかける

電話帳から電話をかける

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

・アプリシートで （基本機能） ➔ （電話） ➔ 電話帳 と操作しても、電話帳画面が表示されます。

2

索引をタップ

・索引を左右にドラッグすると、隠れている索引が表示されます。
・選択中の索引を再度タップすると、行内の文字（「あ行」のときは「あいうえお」）が表示されます。隠れている電話帳がある場合、文字をタップすると、その文字から始まる読みの電話帳が表示されます。

3

相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

4

電話番号右の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

5

通話を終えるときは、 通話終了

通話が終了します。

発着信履歴／お気に入り一覧から電話をかける

1

アプリシートで （基本機能） → （電話） → 発着信履歴 ／ お気に入り

発着信履歴一覧画面／お気に入り一覧画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。

2

発信する相手の

電話がかかります。相手が電話を受けると、通話ができます。

3

通話を終えるときは、 通話終了

通話が終了します。

発着信履歴一覧画面の見かた

発着信履歴一覧画面に表示されるアイコンの意味は、次のとおりです。

アイコン	意味
	発信履歴
	着信履歴
	不在着信
	複数の履歴[1]
HD	HD Voice通話

1 連続して同じ相手と通話したときに表示されます。タップすると、履歴の一覧が表示されます。

発着信履歴／お気に入り利用時の操作

発着信履歴の詳細を確認する

発着信履歴一覧画面で、確認する相手をタップ

・履歴詳細画面が表示されます。

・このあと、 SMS をタップすると、SMSを送信することができます。

発着信履歴を選んで削除する

発着信履歴一覧画面でアクションバーの （削除） → 削除する相手をタップ（ 表示） → 削除 → はい

発着信履歴をすべて削除する

発着信履歴一覧画面でアクションバーの → 全件削除 → はい

発着信履歴から番号を付加して発信する

履歴詳細画面でアクションバーの → 特番付加 → 付加する番号をタップ → 発信

・ 184付加 や 186付加 などをタップすると、それぞれの番号を付加することができます。

お気に入りの電話帳詳細画面を表示する

お気に入り一覧画面で、確認する相手の顔写真をタップ → アプリケーション（ 連絡先を表示 など）をタップ → 画面に従って操作

オプションサービス

便利な音声電話用オプションサービスが利用できます。

オプションサービスについて

次のオプションサービスが利用できます。

サービス名	説明
転送電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、あらかじめ指定した電話番号へ転送します。
留守番電話サービス	圏外時や電話を受けられないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。
割込通話サービス[1]	通話中にかかってきた電話を受けることができます。
グループ通話サービス[1]	複数の相手と同時に通話ができます。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、通知しないようにしたりすることができます。
発着信規制サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。
VoLTEサービス[1]	音声通話にLTEを利用するかどうかを設定します。

1　別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり 転送先の電話番号を入力

・呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼び出し時間を設定できます。

5

OK

転送電話サービスが設定されます。

転送電話サービスを停止する

転送電話画面で 留守番・転送停止 → はい

留守番電話サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） → 通話

通話設定画面が表示されます。

2

留守番・転送電話

留守番・転送電話画面が表示されます。

3

設定・停止

転送電話画面が表示されます。

4

呼出なし ／ 呼出あり → 留守電

・呼出あり をタップしたときは、このあと 呼出時間 をタップして、呼び出し時間を設定できます。

5

OK

留守番電話サービスが設定されます。

新しい伝言メッセージが録音されると

お知らせ音が鳴り、ステータスバーに が表示されます。伝言メッセージを聞くときは、通知パネルの新しい留守番電話をタップしたあと、アナウンスに従って操作してください。

留守番電話サービス利用時の操作

留守番電話サービスを停止する

転送電話画面で 留守番・転送停止 → はい

着信お知らせ機能を設定する

電源を切っているときや圏外にいるときの着信をお知らせする機能です。留守番電話サービスを開始したあと、次の操作を行います。

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 設定 → 発信 → アナウンスに従って操作

着信お知らせ機能の動作を設定する

通話設定画面で 着信お知らせ機能 → 音・バイブ・ランプ → 項目をタップ → 画面に従って操作

- 「着信お知らせ音」、「バイブのパターン」、「着信ランプ」、「鳴動時間」が設定できます。

割込通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリシートで （設定） → 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

割込通話 （☑ 表示）

割込通話サービスが設定されます。

通話中に電話がかかってくると

割り込み音が鳴ります。 を右にドラッグして通話を開始できます。

割込通話サービスを停止する

その他のサービス設定画面で 割込通話 （☐ 表示）

電話／電話帳

グループ通話サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

通話中に メニュー ➔ 通話を追加

2

別の相手の電話番号を入力 ➔ 発信

3

相手が応答したら メニュー ➔ グループ通話

グループ通話が開始されます。

発信者番号通知サービスを利用する

1

アプリシートで （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

その他のサービス設定

その他のサービス設定画面が表示されます。

3

発信者番号通知 ➔ 番号を非通知 ／ 番号を通知

発信者番号通知サービスが設定されます。

発着信規制サービスを利用する

電話／SMSの発着信を制限します。

・発信規制中に電話やSMSを発信しようとすると、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

規制項目	規制内容
全発信規制	すべての発信を規制
国際発信全規制	滞在国以外への国際電話の発信を規制
国際発信規制	滞在国と日本以外への国際電話の発信を規制
全着信規制	すべての着信を規制
国際着信規制	日本以外での着信を規制

1

アプリシートで （設定） ➔ 通話

通話設定画面が表示されます。

2

発着信制限

発着信制限画面が表示されます。

3

発信規制 ／ 着信規制 ➔ 規制方法をタップ

4

規制する ／ 規制しない

発着信規制サービスが設定されます。

発着信規制サービス利用時の操作

発信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 発信規制 ➔ 全発信規制停止 ➔ はい

着信規制をすべて解除する

発着信制限画面で 着信規制 ➔ 全着信規制停止 ➔ はい

発信先をあらかじめ指定した電話番号だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 電話番号指定 ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 発信許可リスト ➔ ＜未登録＞ ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

発信先を電話帳に登録している相手だけに制限する

発着信制限画面で 発信先限定 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 電話帳に限定 （☑ 表示）

指定した電話番号からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 電話番号指定 ➔ ON／OFF設定 （☑ 表示） ➔ 着信拒否リスト ➔ ＜未登録＞ ➔ 電話番号を入力 ➔ OK

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 電話帳未登録番号 （☑ 表示）

非通知／公衆電話／通知不可の着信を拒否する

発着信制限画面で 着信拒否 ➔ 非通知着信 ／ 公衆電話 ／ 通知不可能 （☑ 表示）

こんなときは

Q. 発着信が規制されない

A. 転送電話サービスや留守番電話サービスを利用していませんか。このときは、「全発信規制」や「全着信規制」を設定しても、規制されないことがあります。

VoLTE（LTEを利用した音声通話）サービスを利用する

ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリシートで ⚙（設定） ➔ その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

2

ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

3

LTEを利用した音声通話 （☑ 表示）

VoLTEサービスが設定されます。

VoLTEサービスを停止する

ネットワーク設定画面で LTEを利用した音声通話 （☐ 表示）

電話／電話帳

通話の設定をする

通話の設定

通話に関する情報の確認や、動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
着信時キー動作設定	着信中に音量Upキーを押したときの動作を設定します。
クイックサイレント	着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定します。
電話帳未登録番号追加	電話帳未登録の相手との通話後に電話帳の登録確認画面を表示するかどうかを設定します。
オートアンサー	イヤホン接続時の着信自動応答と、自動応答するまでの時間を設定します。
着信時簡易シークレット	着信中、本機を手で持つまでは相手の名前や写真を表示しないようにするかどうかを設定します。
置いたときの動作	通話中に本機を置いたときの動作を設定します。
通話中表示設定	通話中に表示する背景画像などを設定します。
クイック返信	電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集します。
簡易留守録設定	簡易留守録や音声メモを再生したり、簡易留守録のはたらきを設定したりします。
留守番・転送電話	留守番電話／転送電話の利用や動作を設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
着信お知らせ機能	着信や留守番電話の伝言メッセージのお知らせを設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
国際発信設定	国際発信時の国番号リストや、海外発信アシスト機能を設定します。 詳しくは、「海外で電話をかける」を参照してください。
発着信制限	電話発着信の規制／限定／拒否などを設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
電源キーで通話を終了	⏻ で通話を終了できるようにします。
その他のサービス設定	発信者番号通知や割込通話を設定します。 詳しくは、「オプションサービス」を参照してください。
インターネット通話	Wi-Fiネットワーク接続時のインターネット通話の利用方法を設定します。

1

アプリシートで （基本機能） → （電話）

2

アクションバーの ⋮ → 設定

通話設定画面が表示されます。

・アプリシートで （設定） → 通話 と操作しても、通話設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

通話設定利用時の操作

着信中に音量Upキーを押したときの動作を設定

通話設定画面で 着信時キー動作設定 → 応答 ／ クイックサイレント

着信中に本機を裏返すと着信音やバイブレータが止まるようにするかどうかを設定する

通話設定画面で クイックサイレント

・クイックサイレント をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話帳未登録の相手との通話後に、電話帳登録の確認画面を表示するかどうかを設定する

通話設定画面で 電話帳未登録番号追加

・電話帳未登録番号追加 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

イヤホン接続中の着信時に自動応答するかどうかを設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ オートアンサー

・オートアンサー をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

オートアンサー設定時に着信から自動応答するまでの時間を設定する

通話設定画面で オートアンサー ➔ 着信時間 ➔ 秒数を選択 ➔ 設定

・オートアンサー が有効のときに設定できます。

着信中、本機を手で持つまでは相手の名前や写真を表示しないようにするかどうかを設定する

通話設定画面で 着信時簡易シークレット

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・着信時簡易シークレット をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・着信時簡易シークレット を有効にしたときは、「グリップマジック」がONのときに機能が有効になります。

通話中に本機を置いたときの動作を設定する

通話設定画面で 置いたときの動作 ➔ 保留 ／ ミュート ／ スピーカーフォン ／ OFF

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・保留 ／ ミュート ／ スピーカーフォン に設定したときは、「グリップマジック」がONのときに機能が有効になります。

通話中に表示する背景画像などを設定する

通話設定画面で 通話中表示設定 ➔ 画面に従って操作

電話を受けられないときに、相手に送信するSMSのメッセージを編集する

通話設定画面で クイック返信 ➔ 編集するメッセージをタップ ➔ メッセージを入力 ➔ OK

簡易留守録を設定／解除する

通話設定画面で 簡易留守録設定 ➔ 簡易留守録設定 ➔ マナーモード連動 ／ ON ／ OFF

簡易留守録の応答メッセージを設定する

通話設定画面で 簡易留守録設定 ➔ 応答メッセージ設定 ➔ 通常 ／ ドライブ ／ 公共

簡易留守録の応答時間を設定する

通話設定画面で 簡易留守録設定 ➔ 応答時間設定 ➔ 応答時間を選択 ➔ 設定

⏻ を押すと通話を終了できるようにする

通話設定画面で 電源キーで通話を終了

・電源キーで通話を終了 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

Wi-Fiネットワークに接続しているときのインターネット通話の利用方法を設定する

通話設定画面で インターネット通話 ➔ 項目をタップ

電話帳を利用する

電話番号やメールアドレスを登録することができます。
メールアドレスだけではなく、誕生日、ニックネームなどを登録することもできます。
また、登録した電話帳ごとに着信音を設定することもできます。

電話帳利用時のご注意

電話帳に登録したデータは、電池残量のない状態で放置すると、消失または変化してしまうことがあります。また、事故、故障、修理、機種変更などの際や、その他の取り扱いなどによっても、同様の可能性があります。大切な連絡先などは、定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、電話帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

新しい連絡先を登録する

1

アプリシートで （基本機能） → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

アクションバーの ⋮ → 新規登録

連絡先新規登録画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

登録する項目をタップ → 内容を入力

4

保存 → はい

連絡先が登録されます。

連絡先登録の操作

写真を登録する

連絡先新規登録画面で、上部の画像枠（顔写真／全身写真）をタップ → 登録方法をタップ → 登録操作

音声着信時の動作を設定する

連絡先新規登録画面で 着信音設定 → 項目をタップ → 画面に従って操作

・着信音の種類や、バイブレータなどの動作を設定できます。

グループを登録する

電話帳画面でアクションバーの ⋮ → グループ追加・編集 → 追加 → グループ名入力欄をタップ → グループ名を入力 → 保存

グループを設定する

連絡先新規登録画面で グループ設定 → グループをタップ（ 表示） → 確定

・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、 はい をタップすると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名などを入力して、 保存 をタップしてください。

その他の登録項目を表示する

連絡先新規登録画面で その他

・チャットやニックネーム、GPS情報、所属などの情報を登録できます。

電話番号などの種別を登録する

連絡先新規登録画面で種別（ など）をタップ → 登録する種別をタップ

・「カスタム」を選んだときは、このあと種別名を入力してください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先新規登録画面で、追加する項目の ＋ → 電話番号などを入力

入力した電話番号などを削除する

連絡先新規登録画面で、削除する項目の ×

電話番号発信画面から連絡先を登録する

電話番号発信画面に入力した電話番号を、直接電話帳に登録できます。

アプリシートで （基本機能） → （電話） → ダイヤル → ダイヤルキーをタップして登録したい電話番号を入力 → アクションバーの ⋮ → 電話帳に登録 → 画面に従って操作

サーバー上の連絡先と同期する

次の操作を行うと、サーバーに保存されたGoogleの連絡先と本機の電話帳を同期できます。Google アカウント以外と同期するときでも、あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

アプリシートで （設定） → アカウント → アカウントの種類をタップ → アカウントをタップ → 同期するアプリケーションやデータをタップ（ 表示）

連絡先を確認する

1

アプリシートで （基本機能） → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

索引をタップ

・選択中の索引を再度タップすると、行内の文字（「あ行」のときは「あいうえお」）が表示されます。隠れている電話帳がある場合、文字をタップすると、その文字から始まる読みの電話帳が表示されます。

3

相手をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

電話帳確認時の操作

電話帳画面の表示方法を変更する

電話帳画面でアクションバーの ⋮ → 表示方法切替 → 表示方法をタップ

お気に入り登録した相手を一覧表示する

電話帳画面でアクションバーの （お気に入り）

・電話帳画面に戻すときは、アクションバーの （すべて）をタップします。

電話をかける

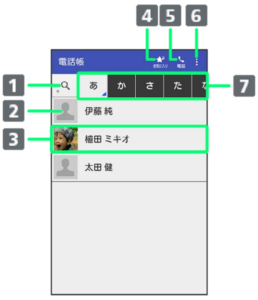
電話帳詳細画面で、電話番号右の

メールを送信する

電話帳詳細画面で、電話番号またはメールアドレス右の ➡ 画面に従って操作

・メールアプリケーションなどの選択画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

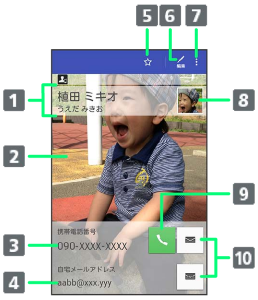
電話帳画面の見かた



1 連絡先を検索
2 顔写真
3 電話帳詳細画面を表示
4 お気に入りの連絡先を表示
5 （電話）を起動
6 メニューを表示
7 索引[1]

1　左右にドラッグすると、隠れている索引が表示されます。

電話帳詳細画面の見かた



1 名前
2 全身写真
3 電話番号
4 メールアドレス
5 お気に入り登録（☆）／解除（★）
6 連絡先編集
7 メニューを表示
8 顔写真
9 電話発信
10 メール作成

・上下にフリックすると、隠れている項目が表示されます。

連絡先を編集する

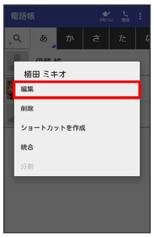
1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

索引をタップ ➔ 相手をロングタッチ ➔ 編集



連絡先編集画面が表示されます。

3

各項目を編集 ➔ 保存 ➔ はい

連絡先の変更が完了します。

連絡先編集時の操作

写真を登録する

連絡先編集画面で、上部の画像枠（顔写真／全身写真）をタップ ➔ 登録方法をタップ ➔ 登録操作

音声着信時の動作を設定する

連絡先編集画面で 着信音設定 ➔ 項目をタップ ➔ 画面に従って操作

・着信音の種類や、バイブレータなどの動作を設定できます。

グループを設定する

連絡先編集画面で グループ設定 ➔ グループをタップ（ 表示） ➔ 確定

・グループを登録していないときは、グループ追加の確認画面が表示されます。このあと、 はい をタップすると、グループの新規登録画面が表示されます。グループ名などを入力して、 保存 をタップしてください。

その他の登録項目を表示する

連絡先編集画面で その他

・チャットやニックネーム、GPS情報、所属などの情報を登録できます。

電話番号などの種別を登録する

連絡先編集画面で種別（ など）をタップ ➔ 登録する種別をタップ

・「カスタム」を選んだときは、このあと種別名を入力してください。

電話番号などを複数件登録する

連絡先編集画面で、追加する項目の ＋ ➔ 電話番号などを入力

入力した電話番号などを削除する

連絡先編集画面で、削除する項目の ×

連絡先を削除する

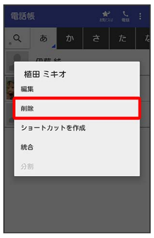
1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

索引をタップ ➔ 相手をロングタッチ ➔ 削除



3

はい

連絡先が削除されます。

電話帳をインポートする

本機では、いろいろな方法で電話帳を読み込む（インポートする）ことができます。以前お使いになっていた携帯電話の電話帳や、本機でバックアップした電話帳、他の人の携帯電話内の電話帳などが利用できます。

インポート時のご注意

本体メモリの空き容量が少なくなっているときは、インポートできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードから電話帳をインポートする

本機やほかの携帯電話でSDカードにバックアップした電話帳データを、インポートすることができます。

・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

アクションバーの ⋮ ➔ 設定・管理

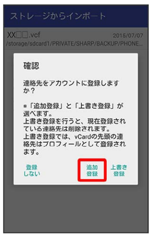
3

ストレージからインポート

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 読み込むファイルをタップ ➔ 一括登録 ➔ 追加登録



読み込みが完了します。

・インポートする連絡先を選択するときは、 選択登録 をタップします。以降は、画面に従って操作してください。
・本機の電話帳をすべて削除して登録するときは、 上書き登録 をタップします。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Bluetooth®で電話帳をインポートする（データ引継）

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データをインポートすることができます。

・あらかじめ、Bluetooth機能®を有効にしておいてください。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・データ引継画面で 機能紹介 をタップすると、シャープのホームページに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

3

データ取り込み ➔ スマートフォンから電話帳データを取り込む

・SDカードが挿入されていなかったり、SDカードにバックアップデータがなかったりしたときは、インポート元の携帯電話の選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

4

画面に従って操作

電話帳データのインポートが完了します。

SDカードから電話帳をインポートする（データ引継）

端末設定の「データ引継」を利用して、本機やほかの携帯電話でSDカードにバックアップした電話帳データを、インポートすることができます。
詳しくは、「SDカードからデータを取り込む」を参照してください。

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をインポートする

あんしんバックアップでは、ソフトバンクが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。
詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。

電話帳をバックアップする

バックアップ時のご注意

本体メモリの空き容量が11MB未満のときは、バックアップを利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードに電話帳をバックアップする

SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。

・相手機器によっては、本機でバックアップした電話帳データを正しく読み込めないことがあります。

1

アプリシートで （基本機能） → （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

アクションバーの → 設定・管理

3

ストレージへエクスポート

4

操作用暗証番号を入力 → OK

5

保存する（無画像） / 保存する（画像付）

バックアップが完了します。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

SDカードに電話帳をバックアップする（データ引継）

端末設定の「データ引継」を利用して、SDカードに電話帳をバックアップ（保存）することができます。
詳しくは「SDカードにデータを保存する」を参照してください。

あんしんバックアップアプリを利用して電話帳をバックアップする

あんしんバックアップでは、ソフトバンクが管理するサーバー（クラウド）を利用してデータをバックアップしたり、インポートしたりできます。
詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。

メール／インターネット

メールの種類について..90
S!メール初回起動時の設定について...................................90
スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて........... 92
S!メール／SMSを送信する.. 93
S!メールでデコレメールを送信する.................................. 94
S!メール／SMSを受信／返信する.......................................95
S!メール／SMSを管理する.. 97
S!メール／SMS作成時の操作..103
S!メール／SMS設定..106
Gmailを利用する..108
eメールを利用する...113
インターネットを利用する（Chrome）........................... 116

メールの種類について

S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのeメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

SMS

携帯電話の電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

Gmail

GmailはGoogleのウェブメールサービスです。ウェブ上のGmailと、本機のGmailを自動で同期することができます。

eメール

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているeメール（POP3／IMAP4）を、本機でも同じように送受信することができます。

- eメールを使用するには、メールアカウントを設定する必要があります。
- 本機のeメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容（POP方式の場合は受信内容のみ）を確認することができます。

S!メール初回起動時の設定について

S!メール初回起動時の設定を行う

メールを初めて起動したときは、Wi-Fi利用時にS!メールを送受信するための設定と、（ハングアウト）で送受信したSMSをインポートするための設定を行います。

1

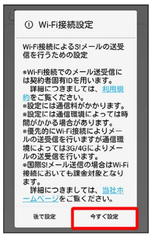
アプリシートで （基本機能） → （メール）

Wi-Fi接続設定画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

今すぐ設定



Wi-Fi利用時の送受信が設定されます。

- あとから設定するときは、 後で設定 をタップします。
- 以降の手順は、（ハングアウト）でメールを送受信している場合に実行します。

3

OK

- あとから設定するときは、 後で実行 をタップします。

4

OK → 機内モード （ 表示） → ◁

5

OK

6

OK → 機内モード （ 表示） → ◁

7

はい

初回起動時の設定が完了します。

初回起動時の設定内容について

あとからWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定する

初回起動時に 後で設定 をタップしたときは、次の操作でWi-Fi利用時のS!メール送受信を設定できます。

スレッド一覧画面で 設定 → 送受信設定 → Wi-Fi接続設定

標準メッセージアプリで受信したメールをあとからインポートする

初回起動時に 後で実行 をタップしたときは、次の操作で標準メッセージアプリで受信したメールの移行ができます。

スレッド一覧画面で 設定 → 共通設定 → メール保存・読み込み → メールの移行 → 画面に従って操作

Wi-Fi利用時のS!メール送受信についてのご注意

国際S!メールの送信料について

国際S!メールを送信するときは、Wi-Fi利用時にも送信料が発生しますのでご注意ください。

画面消灯（画面ロック設定）時のS!メール受信について

画面消灯（画面ロック設定）時もWi-Fiを利用してS!メールを受信する場合は、Wi-Fiの詳細設定で、Wi-Fiのスリープを無効（ スリープにしない ）にしてください。

スレッド一覧モード／フォルダー一覧モードについて

メールの表示方法には、スレッド一覧モードとフォルダー一覧モードの2種類があります。
ユーザーガイドではスレッド一覧モードでの操作を記載しております。

フォルダー一覧モードについて

フォルダー一覧モードでは操作が異なる場合があります。詳しくは、SoftBankメールの取扱説明書（http://help.mb.softbank.jp/app/smail/)を参照してください。

スレッド一覧モードとフォルダー一覧モードを切り替える

1

アプリシートで （基本機能） → （メール）

2

現在の一覧モード名をタップ

3

変更後の一覧モード名をタップ

一覧モードが切り替わります。

・ SMS／S!メール自動切替 が有効（ 表示）に設定されているときは、画面下部の 切替 をタップしても切り替えられます。

スレッド一覧モードについて

スレッド一覧モードでは、送受信したS!メール／SMSを宛先ごとにまとめて表示します。たとえば、植田さんとやりとりしたメールを確認するときは、1つのスレッドの中で植田さんと会話をしているように表示されます。

1 送受信した相手のスレッド
2 本文入力欄
3 送受信したメール内容
4 S!メール／SMSを送信

フォルダー一覧モードについて

フォルダー一覧モードでは、「受信フォルダ」や「送信フォルダ」、作成したサブフォルダなどに分けてメールを保存します。

S!メール／SMSを送信する

S!メール／SMSを送信する

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール） ➔ 作成

2

・宛先入力欄に電話番号やアドレスを直接入力することもできます。

3

電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ メールグループ

・電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 をタップすると、電話帳／送信履歴／受信履歴から宛先を選択できます。
・メールグループ をタップすると、メールグループを選択して、メールグループに登録されたすべての宛先を送信する宛先に設定できます。

4

送信する宛先を選択 ➔ OK

・電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ メールグループ をタップすると、表示する宛先のリストを切り替えられます。
・送信する宛先を設定したあと、 oooo をタップすると、宛先の電話番号やアドレスを確認したり、宛先をCcやBccに設定できます。
・CcやBccを設定するとS!メールでの送信になります。
・送信する宛先を設定したあと、 oooo をタップし、 ✕ oooo をタップすると宛先を削除できます。 oooo をタップして 宛先削除 をタップしても削除できます。

5

件名／本文入力欄をタップ ➔ 件名／本文を入力

・ をタップするとファイルを添付できます。詳しくは「ファイルを添付する」を参照してください。
・件名を入力／ファイルを添付するとS!メールでの送信になります。

6

送信

S!メール／SMSが送信されます。

・送信できなかった場合は、S!メール／SMSが下書きとして保存されます。

S!メール／SMSの送信について

S!メール／SMSの切り替えについて

件名の有無や本文の長さなどで、送信時に自動でS!メール／SMSが切り替わります。

- メールの新規作成時は、どちらで送信されるかを、画面上部の表示で確認できます。
  - 「S!メール」と表示されているとき：S!メールで送信されます。
  - 「SMS」と表示されているとき：SMSで送信されます。
- アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定 → 共通設定 → SMS／S!メール自動切替 （□表示）と操作すると、新規作成時に 作成 （S!メール）と SMS が選択できるようになります。

下書きについて

S!メール／SMS作成中に ◁ をタップして画面を切り替えると、作成中のS!メール／SMSを下書きとして保存します。
下書きは、フォルダー一覧モードでは 下書き／未送信フォルダ に保存され、スレッド一覧モードでは ✎ が表示されます。下書きのS!メール／SMSを表示すると、内容を再編集して送信できます。

S!メールでデコレメールを送信する

テンプレートを利用する

様々なデザインを利用して、メールを装飾することができます。

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 作成 → 本文入力欄をタップ → 装飾 → テンプレート → 左右にフリックしてテンプレートを選択

2

決定

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

宛先を入力 → 件名を入力 → 本文を入力 → 送信

デコレメールが送信されます。

S!メールを装飾する

1

本文入力中に 装飾 → 装飾方法をタップ

メールが装飾できます。

・左右にフリックすると、ほかの装飾方法を確認できます。

2

画面に従ってメールを装飾

メールを装飾しながら、本文が入力できます。

S!メール／SMSを受信／返信する

S!メールやSMSは、自動的に受信されます。また、手動で受信することや、サーバーに保存されたメールを受信することもできます。

新着のS!メール／SMSを確認する

新着メールを受信すると、新着メッセージの通知と、通知アイコンが表示されます。

1

通知を2回タップ

S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

・通知アイコンから確認するには、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開きます。通知をタップすると新着メールが表示されます。

・新着メールが2通以上あるときは、スレッド一覧画面が表示されます。

迷惑メールについて

迷惑メール設定を行うと、電話帳に登録していない差出人から受信したメールは、新着メール通知されず、迷惑メールスレッドに保存されます。迷惑メールスレッドに保存されたメールは、次の操作で確認できます。

アプリシートで （基本機能） → （メール） → ⋮ → 迷惑メール

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

手動でS!メール／SMSを受信する

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 新着

メールを受信します。

サーバーメールを受信する

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール） ➔
➔ サーバーメール操作

2

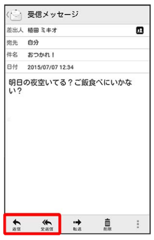
全て受信 ／ 差出人／件名で受信

サーバーメールを受信します。

S!メール／SMSを返信する

1

S!メール／SMS詳細画面で 返信 ／ 全返信



2

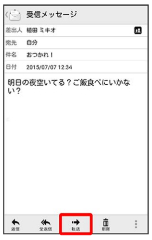
本文を入力 ➔ 送信

メールが送信されます。

S!メール／SMSを転送する

1

S!メール／SMS詳細画面で 転送



2

宛先を入力 ➔ 本文を入力 ➔ 送信

メールが転送されます。

S!メール／SMSを管理する

S!メール／SMSを確認する

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール）

スレッド一覧画面が表示されます。

2

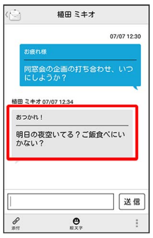
スレッドをタップ

スレッド詳細画面が表示されます。

・下書きしたメールや、未送信のメールを確認したい場合は、と表示されたスレッドをタップすると、下書き／未送信のメールを含むスレッド詳細画面が表示されます。

3

メールをタップ



S!メール／SMS詳細画面が表示されます。

ウィジェットについて

ウィジェットを利用すると、デスクトップシートからメールの情報を確認できます。ウィジェットには簡易版（画面上部）と詳細版（画面下部）があります。簡易版では、未読メール数を確認できます。詳細版では、未読メール数に加えて最新の未読メールの日時や、本文の一部も確認できます。未読メールがない場合は、最新のメールの内容が確認できます。

メール利用時の操作

サーバーメールをすべて削除する

スレッド一覧画面で ➔ サーバーメール操作 ➔ 全て削除 ➔ 削除 ➔ OK

メールサーバーの容量を確認する

スレッド一覧画面で ➔ サーバーメール操作 ➔ 容量確認

メールを保護する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ ➔ 保護

・保護を解除するには、もう一度 保護 をタップします。

添付ファイルを保存する

S!メール／SMS詳細画面で ➔ 保存する添付ファイルの をタップ（ 表示） ➔ 保存

スレッド一覧画面でスレッドを削除する

スレッド一覧画面で対象のスレッドをロングタッチ ➔ 削除 ➔ 削除

・複数のスレッドを選択するときは、ロングタッチしたあとに、そのほかの対象のスレッドをタップします。

スレッド詳細画面でメールを削除する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ ➔ 削除 ➔ 削除

スレッド詳細画面で迷惑メールを申告する

スレッド詳細画面で対象のメールをロングタッチ ➔ 申告 ➔ はい

・選択できるメールは1件のみです。

S!メール／SMS詳細画面で迷惑メールを申告する

S!メール／SMS詳細画面で ➔ 迷惑メール申告 ➔ はい

スレッド詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

スレッド詳細画面で ⋮ → アドレス一覧

S!メール／SMS詳細画面で差出人／宛先のアドレスを一覧表示する

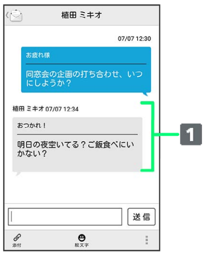
S!メール／SMS詳細画面で

スレッド一覧画面について

1 差出人／送受信・保存日時など

アイコン	説明
	未読メールあり
	下書き
	送信が失敗したメールあり

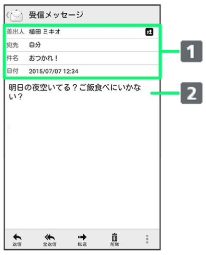
スレッド詳細画面について



1 差出人／件名／本文／送受信・保存日時など

アイコン	説明
	配信確認済み
	重要度が高い
	重要度が低い
	保護
	送信予約中
	送信失敗
	自動再送登録中
	下書き

S!メール／SMS詳細画面について



1 差出人／宛先／件名／送受信・保存日時など

2 本文

アイコン	説明
	差出人／宛先一覧表示。タップすると差出人／宛先に含まれるアドレスを一覧表示します。
	配信確認済み。タップするとレポートが表示されます。送信済みメールの場合に表示されます。
	添付ファイルあり。タップすると添付ファイルが保存できます。

S!メール／SMSデータをバックアップする

本体のメールデータをSDカードなどにバックアップします。

・本体に保存されているメールデータをバックアップします。メールデータを1件ずつ選択してバックアップすることはできません。
・SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにバックアップされます。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール） ➔ 設定

2

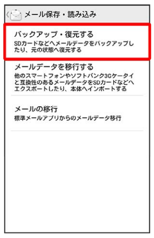
共通設定

3

メール保存・読み込み

4

バックアップ・復元する



5

バックアップ（専用フォーマット） ➔ OK

6

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔ ◁

バックアップが開始されます。

7

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔ ◁

バックアップが完了します。

S!メール／SMSデータを復元する

SDカードなどにバックアップしたメールデータを本体に復元します。

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定

2

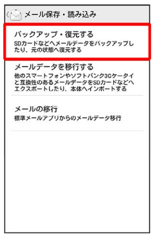
共通設定

3

メール保存・読み込み

4

バックアップ・復元する



5

復元（専用フォーマット） → OK

6

OK → 機内モード （ 表示） → ◁

7

対象のファイルをタップ → OK

復元が開始されます。

8

OK → 機内モード （ 表示） → ◁

復元が完了します。

S!メール／SMSデータを移行する（エクスポート）

本体のメールデータをvMessage形式でSDカードなどにエクスポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。

- 本体に保存されている受信メールデータ／送信メールデータ／下書き／未送信メールデータごとにエクスポートします。メールデータを1件ずつ選択して保存することはできません。
- SDカードを取り付けていないときは、本体メモリにエクスポートされます。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール） ➔ 設定

2

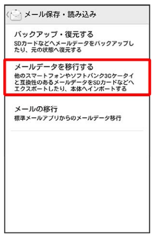
共通設定

3

メール保存・読み込み

4

メールデータを移行する



5

エクスポート（vMessage） ➔ OK

- アプリケーションのダウンロードや、ご利用規約などの確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

メールの種類をタップ ➔ 実行

エクスポートが開始されます。

7

OK

エクスポートが完了します。

メールデータのエクスポートについて

メールデータのエクスポート時に使用される場所について

メールデータをエクスポートするときは、SDカード（/storage/sdcard1/...）または本体メモリ（/storage/emulated/0/...）の次の場所に対して保存が行われます。

- 受信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
- 送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
- 下書き／未送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

エクスポートしたデータのファイル名について

エクスポートしたデータのファイル名は、SDカード／本体メモリへの保存年月日になります。たとえば、2015年7月7日に保存されたメールデータは、「15070700.vmg」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「15070701.vmg」となり、下2桁の数字が増えていきます。また、本機の時計が未設定の場合は、「XXXXXX.vmg」となります。

S!メール／SMSデータを移行する（インポート）

SDカードなどにエクスポートしたvMessage形式のメールデータを、本体にインポートします。

・これまでお使いの携帯電話などのデータをインポートする場合は、あらかじめ、インポートしたいデータをSDカードなどに保存しておいてください。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （メール） ➔ 設定

2

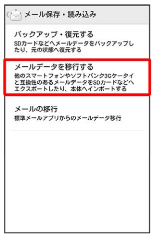
共通設定

3

メール保存・読み込み

4

メールデータを移行する



5

インポート（vMessage） ➔ OK

6

メールの種類をタップ ➔ OK

7

OK ➔ 機内モード （ 表示） ➔ ◁

8

対象のファイルをタップ ➔ OK

インポートが開始されます。

9

OK → 機内モード （ 表示） → ◁

インポートが完了します。

メールデータのインポートについて

メールデータのインポート時に使用される場所について

メールデータをインポートするときは、SDカード（/storage/sdcard1/...）または本体メモリ（/storage/emulated/0/...）の次の場所に対して読み込みが行われます。

- 受信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Inbox/Inbox.BCK
- 送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Sent Messages/Sent Messages.BCK
- 下書き／未送信メールデータの場合：PRIVATE/MYFOLDER/Mail/Drafts/Drafts.BCK

セキュリティ設定を行ったメールデータのインポートについて

これまでお使いの携帯電話の機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合でも、本アプリケーションではインポートを行います。また、インポートしたデータは閲覧することもできます。

インポートできないメールデータについて

これまでお使いの携帯電話で暗号化してメールデータをバックアップした場合、本アプリケーションではインポートできません。

S!メール／SMS作成時の操作

メールの送信、返信、転送時に使用できる機能について説明します。

ファイルを添付する

1

S!メール作成中に

2

ファイルの種類をタップ → 画面に従ってファイルを添付

ファイルが添付されます。

日時を指定して送信する

指定した日時に自動的に送信されるメールを作成できます。

1

宛先／件名／本文を入力したら ⋮ ➔ 送信予約

2

送信する日付を設定 ➔ 設定

3

送信する時刻を設定 ➔ 設定

4

OK

下書きとして保存され、設定した日時になると自動で送信されます。

絵文字を入力する

1

件名／本文入力中に 絵文字

2

絵文字をタップ

絵文字が入力されます。

- 本文入力中の場合、 マイ絵文字 をタップするとマイ絵文字が選択できます。
- 本体メモリ／SDカードにマイ絵文字やデコピクチャが保存されている場合は、マイ絵文字タブやデコピクチャタブに が表示され、保存されているマイ絵文字やデコピクチャを選択できます。

プレビューを表示する

作成したS!メール／SMSがどのように表示されるか確認できます。

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ ➔ プレビュー

プレビューが表示されます。

重要度を設定する

1

S!メール作成中に ⋮ → 重要度設定

2

重要度をタップ → OK

重要度が設定されます。

配信確認を要求する

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ → 配信確認

2

送信したメッセージの配信確認を要求 （☑ 表示） → OK

配信確認を要求するように設定されます。

メールを削除する

作成中のメールを、下書きとして保存せずに削除します。

1

S!メール／SMS作成中に ⋮ → 削除

2

削除

メールが削除されます。

S!メールに切り替える

SMS／S!メール自動切替 を無効に設定しているときに利用できます。詳しくは、「共通設定」を参照してください。

1

SMS作成中に ⋮ → S!メール切替

2

OK

S!メールに切り替わります。

SMSに切り替える

SMS／S!メール自動切替 を無効に設定しているときに利用できます。詳しくは、「共通設定」を参照してください。

1

S!メール作成中に ⋮ → SMS切替

2

OK

SMSに切り替わります。

S!メール／SMS設定

S!メール／SMSに関する設定を行います。

共通設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
新着通知設定	新着メール受信時、通知に表示する項目を設定します。
着信音／バイブレーション	新着メール受信時の着信音やバイブレーション、着信ランプなどを設定します。
スレッドモード	メールを会話スレッド形式で表示するかどうかを設定します。
画面着せ替え	画面のデザインを設定します。
文字サイズ変更	フォントサイズを設定します。
SMS／S!メール自動切替	送信時に、自動でS!メール／SMSを切り替えるかどうかを設定します。
件名欄を表示	スレッドモード時に、件名入力欄を表示するかどうかを設定します。
画像の倍角表示	小さい画像を自動で倍角表示します。
マイ絵文字設定	マイ絵文字の表示順を変更したり、削除します。
デコレメピクチャ設定	デコレメピクチャの表示順を変更したり、削除します。
メール保存・読み込み	メールデータをバックアップ／復元したり、メールデータをvMessage形式でエクスポート／インポートします。vMessage形式は、ほかのスマートフォンやソフトバンク携帯電話（3G）と互換性があります。
迷惑メール設定	電話帳に登録していない差出人から受信したメールを、迷惑メールフォルダに振り分けるかどうかを設定します。
初期化	メール設定をお買い上げ時の状態に戻します。
詳細設定	古いメールを自動的に削除するかどうかを設定したり、保存するメールの件数を設定します。また、SDカードと本体メモリの保存領域の確認もできます。

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定

2

共通設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

送受信設定

設定できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
受信設定	S!メール／SMS受信時の設定を行います。S!メール／SMSの一部を受信するとき、受信する内容を設定したり、メール起動時に自動で新着メールの確認をするかどうかを設定します。
送信設定	S!メール／SMS送信時の設定を行います。S!メール返信時にメールの内容を引用するかどうかを設定したり、S!メール／SMS送信時に配信確認を要求するかどうか、確認画面を表示するかどうかなどを設定できます。
Wi-Fi接続設定	Wi-Fi接続でS!メールを送受信するための設定を行います。
SMS送受信設定	SMSの送受信時に使うアプリを設定します。
送受信中ステータス表示	バックグラウンドで送受信するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定

2

送受信設定 → 各項目を設定

設定が反映されます。

メールグループ設定

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定

2

メールグループ設定

メールグループ設定画面が表示されます。

メールグループ設定時の操作

メールグループを追加する

メールグループ設定画面で グループ追加 → グループ名を入力 → OK

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

グループにメンバーを追加する

メールグループ設定画面で対象のグループをタップ → メンバー追加 → 電話帳 ／ 送信履歴 ／ 受信履歴 ／ 直接入力 → 追加したい連絡先を選択／入力 → OK

グループ名を編集する

メールグループ設定画面で対象のグループをロングタッチ → グループ名を編集 → OK

・絵文字を入力するには、 絵文字 をタップします。

グループを削除する

メールグループ設定画面で対象のグループの ✕ → 削除

メンバーを削除する

メールグループ設定画面でグループをタップ → 対象のメンバーの ✕ → 削除

電話番号・メールアドレス設定

設定・確認できる項目は次のとおりです。

項目	詳細
電話番号	電話番号が表示されます。
メールアドレス	メールアドレスが表示されます。
My SoftBankへ移動	My SoftBankへ移動し、メールアドレスの変更などができます。

1

アプリシートで （基本機能） → （メール） → 設定

2

電話番号・メールアドレス → 各項目を設定

設定が反映されます。

Gmailを利用する

Googleのメールサービス、会社や自宅などで送受信しているeメールを利用できます。

アカウントを設定する

・あらかじめGoogle アカウントでログインしている場合は、アカウント設定画面が表示されません。別のアカウントを追加するときは、「アカウントを追加する」を参照してください。

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

アカウント設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは画面に従って操作してください。

2

メールアドレスを追加

3

Google ／ 個人（IMAPまたはPOP） → OK

・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ID）やパスワード、サーバー名などの情報を確認してください。

4

画面に従って操作

アカウントが設定されます。

メールを作成／送信する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 → アクションバーの

メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の → 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面でアクションバーの → ファイルを添付 → アプリケーションを選択 → 添付するファイルを選択

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面でアクションバーの → 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成中にアクションバーの → 破棄 → 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、ウェルカムシート（ロック画面）に通知が表示されます。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で通知を2回タップ

受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。

・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに ／ が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして通知をタップしてください。

メールを確認する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

確認するメールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で、返信するメールの → メールを作成 → アクションバーの

・全員へ返信するときは、 → 全員に返信 と操作します。

・メール下部の 返信 / 全員に返信 をタップしても返信できます。

メールを転送する

メール詳細画面で、転送するメールの → 転送 → メールを作成 → アクションバーの

・メール下部の 転送 をタップしても転送できます。

メールを未読に戻す

メール詳細画面でアクションバーの

・メール一覧画面で、未読に戻すメールのアイコンをタップ（ 表示） → アクションバーの → アクションバーの と操作しても、未読に戻せます。

メールを削除する

メール詳細画面でアクションバーの

・メール一覧画面で、削除するメールのアイコンをタップ（ 表示） → アクションバーの と操作しても、削除できます。

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にドラッグ

・自動同期の設定に関わらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの

3

現在のアカウントをタップ

4

アカウントを追加

5

Google ／ 個人用（IMAPまたはPOP） → OK

アカウントの追加画面が表示されます。

・すでにお使いのアカウントを設定するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報を確認してください。

6

画面の指示に従って操作

アカウントが追加されます。

アカウントを切り替える

1

アプリシートで （Google） → （Gmail）

メール一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの → 現在のアカウントをタップ

3

切り替えるアカウントをタップ

アカウントが切り替わります。

アカウントを削除する

1

アプリシートで （設定）

2

アカウント → 削除するアカウントの種類をタップ

3

削除したいアカウントをタップ → アクションバーの → アカウントを削除 → アカウントを削除

アカウントが削除されます。

eメールを利用する

アカウントを設定する

eメールを利用するときは、ユーザー名（ユーザーID）やパスワード、サーバー名などの情報を入力し、アカウントを設定してください。

1

アプリシートで （メール）

はじめて起動したときは、アカウント設定画面が表示されます。

2

画面に従ってアカウントを設定

eメールの設定が完了します。

メールを作成／送信する

1

アプリシートで （メール）

メール一覧画面が表示されます。

2

メール作成画面が表示されます。

3

宛先／件名／本文を入力 ➔ アクションバーの

メールが送信されます。

メール作成時の操作

Cc／Bccを追加する

メール作成画面で、宛先の ➔ 宛先を入力

ファイルを添付する

メール作成画面でアクションバーの ➔ ファイルを添付 ➔ アプリケーションを選択 ➔ 添付するファイルを選択

作成中のメールを下書きとして保存する

メール作成画面でアクションバーの ➔ 下書きを保存

作成中のメールを破棄する

メール作成中にアクションバーの ⋮ → 破棄 → 破棄

新着メールを確認する

新着メールを受信すると、ウェルカムシート（ロック画面）に通知が表示されます。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で通知を2回タップ

受信した新着メールの詳細画面が表示されます。

・新着メールが2件以上あるときは、メール一覧画面が表示されます。確認する新着メールをタップしてください。
・画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに ✉ が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして通知をタップしてください。

メールを確認する

1

アプリシートで （メール）

メール一覧画面が表示されます。

2

確認するメールをタップ

メール詳細画面が表示されます。

メール確認時の操作

メールを返信する

メール詳細画面で、返信するメールの ↩ → メールを作成 → アクションバーの ▷

・全員へ返信するときは、⋮ → 全員に返信 と操作します。

メールを転送する

メール詳細画面で、転送するメールの ⋮ → 転送 → メールを作成 → アクションバーの ▷

メールを未読に戻す

メール詳細画面でアクションバーの ✉

・メール一覧画面で、未読に戻すメールのアイコンをタップ（✓ 表示）→ アクションバーの ✉ → アクションバーの ← と操作しても、未読に戻せます。

メールを削除する

メール詳細画面でアクションバーの 🗑 → OK

・メール一覧画面で、削除するメールのアイコンをタップ（✓ 表示）→ アクションバーの 🗑 → OK と操作しても、削除できます。

アカウントを手動で同期する

メール一覧画面で、画面を下にドラッグ

・自動同期の設定に関わらず、手動で同期できます。

アカウントを追加する

1

アプリシートで （メール）

メール一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの ➔ 設定 ➔ アカウントを追加

アカウント設定画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

アカウントを削除する

1

アプリシートで （メール）

メール一覧画面が表示されます。

2

アクションバーの ➔ 設定

3

削除したいアカウントをタップ ➔ アカウントを削除 ➔ OK

アカウントが削除されます。

インターネットを利用する（Chrome）

検索語やURLを入力し、手軽にインターネットを利用できます。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL／TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL／TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL／TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

Chromeを利用する

1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

画面上部の入力欄をタップ → 検索語またはURLを入力 → 実行

検索結果またはウェブページが表示されます。

メール内のURLについて

SMSやメール内のURLをタップすると、 （Chrome）を起動することができます。

Chrome利用時の操作

My SoftBankにログインする

My SoftBankでは、ご利用料金やポイント数の確認、料金プランやオプションサービスなどの契約変更、メールアドレスの変更や迷惑メール対策の設定などができます。

Chrome画面で ⋮ → ブックマーク → My SoftBank → 画面に従って操作

ウェブページ内を検索する

Chrome画面で ⋮ → ページ内検索 → 検索文字列を入力

検索結果がハイライト表示されます。

画像を保存（ダウンロード）する

Chrome画面で、画像をロングタッチ → 画像を保存

・保存（ダウンロード）された画像は、 （ダウンロード）や （アルバム）などから確認することができます。

保存（ダウンロード）した画像などを確認する

アプリシートで （ツール） → （ダウンロード） → 画像などをタップ

ブックマークを登録する

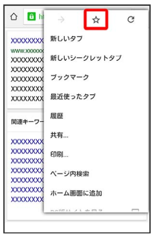
1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

登録するウェブページを表示 → ⋮ → ☆



ブックマークの追加画面が表示されます。

3

名前やURLなどを確認／変更 → 保存

表示中のウェブページがブックマークに登録されます。

ブックマーク利用時の操作

ブックマークを編集する

Chrome画面で ⋮ → ブックマーク → 編集するブックマークをロングタッチ → ブックマークを編集 → 各項目を編集 → 保存

ブックマークを削除する

Chrome画面で ⋮ → ブックマーク → 削除するブックマークをロングタッチ → ブックマークを削除

ブックマークを利用してアクセスする

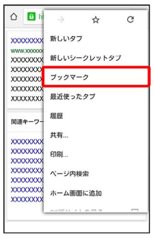
1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

⋮ → ブックマーク



ブックマーク画面が表示されます。

3

ブックマークをタップ

選んだブックマークのウェブページが表示されます。

閲覧履歴を表示する

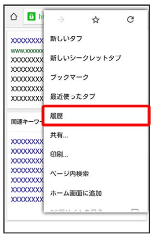
1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

⋮ → 履歴



履歴画面が表示されます。

3

表示する履歴をタップ

ウェブページが表示されます。

ウェブページをワイヤレス印刷する

ウェブページを印刷することができます。

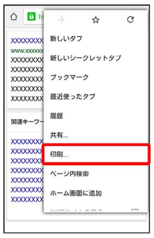
1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

印刷するウェブページを表示 → ⋮ → 印刷...



印刷設定画面が表示されます。

・印刷設定の内容は、プリンターによって異なります。本機またはプリンターの画面に従って操作してください。

新しいタブを開く

複数のタブを開いて、ウェブページの切り替えを簡単に行えます。

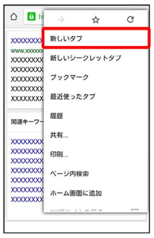
1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

⋮ → 新しいタブ



新しいタブが表示されます。

タブ利用時の操作

最近使ったタブを表示する

Chrome画面で ⋮ → 最近使ったタブ → 表示するタブをタップ

閲覧履歴やCookieなどの情報を残さないようにウェブページを閲覧する

Chrome画面で ⋮ → 新しいシークレットタブ

Chromeを設定する

Chromeの動作を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Chromeにログイン	Google アカウントでログインして、タブやブックマーク、履歴などの設定を利用できます。ログインすると、アカウント情報が表示されます。
検索エンジン	検索エンジンを選択します。
タブとアプリを統合	タブを使った閲覧履歴をアプリ履歴に表示するかどうか設定できます。
フォームに自動入力する	フォームの自動入力の有効／無効を切り替えたり、住所やクレジットカードの情報の編集が行えます。
パスワードを保存する	ウェブページのユーザー名とパスワードの保存の有効／無効を切り替えたり、パスワードを保存したウェブページの確認や削除などが行えます。
ホームページ	ホームページを設定できます。
プライバシー	アクセスエラー時にヒントを表示したり、利用状況と障害レポートを送信するかどうかなどを設定できます。
ユーザー補助機能	文字サイズの設定などが行えます。
サイトの設定	Cookieを許可するかどうかや、JavaScriptを有効にするかどうかなどを設定します。
データセーバー	表示するウェブページを圧縮してから読み込んでデータ使用量を節約するかどうか設定できます。
Chromeについて	Chromeのバージョン情報などを確認します。

1

アプリシートで （Google） → （Chrome）

Chrome画面が表示されます。

2

⋮ → 設定 → 各項目を設定

設定が完了します。

・項目をタップすると、さらに設定項目が表示されるものもあります。

カメラ

静止画／動画を撮影する..122
カメラを設定する..126
静止画／動画を確認・管理する（アルバム）....................127
静止画／動画を共有する..131
スローモーション動画を撮影／再生する...........................133
バーコードを読み取る...135
名刺を電話帳に登録する..136
文字を読み取る..137
お店などの情報を電話帳に登録する.................................139

静止画／動画を撮影する

カメラに関するご注意

カメラ使用時のご注意

カメラは一般的なモラルを守ってご使用ください。
大切なシーンを撮影されるときは、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。
カメラ機能を利用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

レンズの汚れについて

レンズ部が指紋や油脂などで汚れると、ピントが合わなくなったり、画像がぼやけることがあります。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。

直射日光を当てないでください

カメラのレンズ部に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して映像が変色することがあります。

連続撮影可能時間について

連続撮影できる容量は1ファイルあたり最大2GBとなります。このサイズを超えますと撮影は停止します。引き続き撮影される場合は、撮影を再度開始してください。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

静止画を撮影する

1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

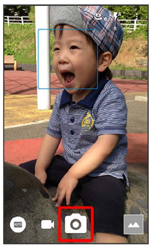
2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

・画面を上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
・左右にドラッグまたはピンチアウト／ピンチインすると、ズームできます。
・被写体をタップすると、フォーカスロックできます。
　・フォーカスをロックしたときにフォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
　・ フォーカス設定 が AF OFF に設定されている場合は、フォーカスロックできません。

3

／音量Upキー／音量Downキー



シャッター音が鳴ったあと、静止画が撮影され、本体メモリに保存されます。

・フォーカスロックをしている場合、フォーカスマークをタップしても撮影できます。
・ ／音量Upキー／音量Downキーを1秒以上押すと、静止画を連続撮影できます。

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

Q. モバイルライトを使用して撮影した画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮影した画像が白っぽくなる場合があります。

静止画撮影時のご注意

フォーカスロックは、おもに被写体の色をもとに移動を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

動画を撮影する

1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

2

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

- 画面を上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
- 左右にドラッグまたはピンチアウト／ピンチインすると、ズームできます。

3

- 動画撮影中に をタップすると静止画の撮影ができます。
- 被写体をタップすると、フォーカスロックできます。
  - フォーカスマーク以外をタップすると解除されます。
  - フォーカス設定が 顔優先AF に設定されている場合に操作できます。
  - フォーカス設定が 接写AF に設定されている場合は、画面の中央にフォーカスがロックされます。

4

撮影終了音が鳴り、動画が本体メモリに保存されます。

こんなときは

Q. カメラが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、撮影できません。カメラを使用する場合は事前に十分な充電を行ってください。

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され、撮影データが保存されて自動終了します。

A. カメラ起動後、撮影前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了します。

Q. 画像が暗い／粗い

A. 被写体付近に強い光があるか、画面内に強い光源が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。また、本機を温かい場所に長時間置いていたり、カメラ部分に直射日光が長時間当たったりすると、画像が劣化することがあります。

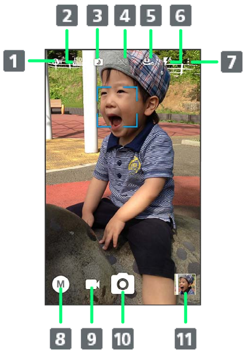
Q. モバイルライトを使用して撮影した画像が白っぽくなる

A. カメラのレンズ周辺に指やカバーがあると、モバイルライトの光が反射して、撮影した画像が白っぽくなる場合があります。

動画撮影時のご注意

フォーカスロックは、おもに被写体の色をもとに移動を検出します。そのため被写体の色が薄かったり、背景の色と似ていたりするときは、正しく検出できないことがあります。

撮影画面の見かた



1 ホワイトバランス[1,2]
撮影場所の光源に合わせた色調補正ができます。

2 ISO感度[1]
撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。

3 NightCatch[1]
暗いシーンを明るく撮影するかどうかを設定します。

4 HDR[1]
逆光などコントラストが強いシーンで、白とびを軽減して撮影するかどうかを設定します。

5 イン／アウトカメラ切替[1]
インカメラ／アウトカメラを切り替えます。
インカメラ利用時は、一部の機能の利用や設定の変更ができません。

6 モバイルライト
モバイルライトの設定を切り替えます。

7 設定
撮影時の各種設定を行います。詳しくは、「静止画撮影の設定をする」を参照してください。

8 撮影モード
撮影モードを切り替えます。詳しくは、「撮影モードを切り替える」を参照してください。

9 動画撮影

10 静止画撮影

11 アルバム／サムネイル
「アルバム」の起動、または直前に撮影した静止画／動画が表示されます。

1 撮影モードによっては表示されない場合があります。

2 撮影モードでタイムラプスモードを選択したときは、 が表示されます。タップすると、撮影インターバルの設定ができます。

撮影モードを切り替える

撮影環境や被写体に合わせて撮影モードを切り替えることができます。

種類	説明
おまかせオート	被写体に合わせて自動的に調整するモードです。
マニュアル	被写体に合わせて設定を調整できるモードです。
モノクロ	モノクロ撮影するモードです。
銀残し	暗部を暗く、コントラストを強調して撮影するモードです。
スロー録画	スロー録画で動画を撮影するモードです。撮影した動画は、アルバムでスロー再生することができます。 詳しくは、「スローモーション動画を撮影／再生する」を参照してください。
タイムラプス	撮影するコマ数を少なくした動画を撮影するモードです。
背景ぼかし	近くの被写体にピントを合わせ、背景をぼかした写真を撮影します。
全天球撮影	Googleの「カメラ」アプリケーションを起動し、上下・左右と360°のパノラマ写真を撮影します。
読取カメラ	読取カメラを起動します。
翻訳ファインダー	翻訳ファインダーを起動します。 詳しくは、「翻訳ファインダーを利用する」を参照してください。
検索ファインダー	検索ファインダーを起動します。 詳しくは、「検索ファインダーを利用する」を参照してください。
インカメラワイド	インカメラで広角撮影するモードです。
手鏡	インカメラを利用して、手鏡のように自分を映します（撮影はできません）。
SHSHOW	SHSOWのサイトからカメラアプリをダウンロードし、撮影モードの1つとして追加することができます。

1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

2

3

撮影モードをタップ

撮影モードが切り替わります。

カメラを設定する

静止画撮影の設定をする

設定項目	説明
写真サイズ	静止画のサイズを切り替えます。
フレーミングアドバイザー	撮影時のシーンに応じて、構図の分割線やガイドの種類を切り替えます。
HDR	逆光などコントラストが強いシーンで、白とびを軽減して撮影するかどうかを設定します。
NightCatch	暗いシーンを明るく撮影するかどうかを設定します。
ISO感度	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。
シャッターモード	フォーカス設定 を 顔優先AF に設定している場合、被写体が笑ったときや、振り向いたときに自動で撮影するかどうかを設定します。
ワンタッチシャッター	画面をタップして撮影するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （SHカメラ）

2

⋮ ➔ 写真

3

各項目を設定

設定が完了します。

静止画撮影設定時のご注意

設定項目について

設定できる項目は、ご利用になる機能や条件になどにより異なる場合があります。

ISO感度について

高感度に設定すると、シャッタースピードが速くなるため、被写体ぶれや手ぶれが軽減されたり、暗い場所にある被写体でも明るく撮影できたりしますが、静止画は粗くなります。

ワンタッチシャッターについて

フォーカスマークが表示されているときは、タップしたフォーカスマークにピントを合わせて撮影します。

動画撮影の設定をする

設定項目	説明
動画サイズ	動画のサイズを切り替えます。
NightCatch	暗いシーンを明るく撮影するかどうかを設定します。
マイク設定	マイクを利用するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （SHカメラ）

2

⋮ ➔ 動画

3

各項目を設定

設定が完了します。

動画撮影設定時のご注意

設定できる項目は、ご利用になる機能や条件になどにより異なる場合があります。

静止画／動画撮影共通の設定をする

種類	説明
ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定できます。
フォーカス設定	被写体に合わせてフォーカスを設定します。 顔優先AF を設定している場合は、人の顔を検出します。
セルフタイマー	タイマーをセットし自動で撮影するかどうかを設定します。
ちらつき防止	蛍光灯のある場所で撮影するとき、画面に縞模様が出にくくなるように設定します。
保存先設定	保存先を設定します。
位置情報付加	位置情報を付加するかどうかを設定します。
ヘルプ	撮影画面に表示されるアイコンの機能やタッチパネルの操作、機能の使いかたについて確認できます。
機能紹介	カメラの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認できます。
設定リセット	カメラの設定を初期化します。

1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

2

⋮ → 共通

3

各項目を設定

設定が完了します。

静止画／動画撮影設定時のご注意

設定できる項目は、ご利用になる機能や条件になどにより異なる場合があります。

静止画／動画を確認・管理する（アルバム）

本機のカメラで撮影したり、ダウンロードしたりした静止画や動画を、自動的にイベントカテゴリ、場所カテゴリに整理して表示します。

静止画／動画を表示する

撮影／ダウンロードした静止画／動画を表示できます。

画像	ファイル形式
静止画	JPEG、PNG、GIF、BMP、WebP
動画	3GPP、MP4、WMV（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、WebM、Matroska

1

アプリシートで （アルバム）

画像一覧画面が表示されます。

- 隠れている静止画／動画は、画面を上下にフリックすると表示できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

- 動画を再生するときは をタップし、画面に従って操作してください。スローモーション動画を再生するときは、「スローモーション動画を再生する」を参照してください。

カメラ

画像一覧画面について

画像一覧画面のカテゴリについて

アクションバーの ☰ をタップすると、画像が分類されているカテゴリ（ すべて ／ フォルダ ／ イベント ／ 場所 ）が表示されます。カテゴリをタップすると、カテゴリに分類されている静止画／動画が表示できます。画面左端を右にドラッグしても、カテゴリを表示できます。

- はじめてアルバムを起動したときは、 すべて の画像一覧画面が表示されます。2回目以降は、前回終了時の画面（画像一覧画面またはフォルダ画面）が表示されます。

画像一覧画面の静止画に表示されるアイコンについて

撮影したモードによって、静止画にアイコンが表示されます。

- 連写撮影した静止画には が表示されます。静止画をタップし、ファイル表示画面で をタップすると、撮影した静止画の一覧が画面下部に表示されます（連写画像一覧画面）。
- 背景ぼかしモードで撮影した静止画には が表示されます。静止画をタップし、ファイル表示画面で をタップして、バーを左右にドラッグすると、ぼかし量を調節できます。
- 全天球撮影（Photo Sphere）モードで撮影した静止画には が表示されます。静止画をタップし、ファイル表示画面で をタップすると、上下左右に360°回転させてデータを確認できます。

静止画／動画確認時の操作

スライドショーを利用する

画像一覧画面／ファイル表示画面でアクションバーの ⋮ ➔ スライドショー

- スライドショーを止めるときは、画像をタップします。

画像を登録する

画像一覧画面／ファイル表示画面でアクションバーの ⋮ ➔ 画像を登録 ➔ 画面に従って操作

画像を削除する

ファイル表示画面でアクションバーの 🗑 ➔ はい

- アクションバーやナビゲーションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

静止画／動画を拡大／縮小する

ファイル表示画面で画面を2回タップ、またはピンチ

画像一覧画面の表示方法を切り替える

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面でアクションバーの ⋮ ➔ 設定 ➔ サムネイル表示切替 ➔ マルチタイル表示 ／ グリッド表示 ／ グリッド（大）表示

画面が明るいときに画像をくっきり表示するかどうかを設定する

画像一覧画面／フォルダ画面／ファイル表示画面でアクションバーの ⋮ ➔ 設定 ➔ シャープネス

- シャープネス をタップするたびに有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。

連写撮影した静止画の中から必要な範囲を切り出す

連写画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ 範囲切り出し ➔ ／ を左右にドラッグして範囲を選択 ➔ ✓ ➔ はい

選択しなかった静止画が削除されます。

連写撮影した静止画の中からお気に入りの静止画を設定する

連写画像一覧画面でお気に入りに設定したい静止画をタップ ➔ ★（ ★ 表示）

- 連写画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ マーク画像のみ表示 をタップすると、お気に入りに設定した静止画のみの表示に切り替わります。

連写撮影した静止画の中から静止画を選んで削除する

連写画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ 選択削除 ➔ 削除したい静止画をタップ（ ✔ 表示） ➔ 削除 ➔ はい

連写撮影した静止画の中から静止画を選んで登録する

連写画像一覧画面で登録したい静止画をタップ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 画像を登録

- 以降は、画面に従って操作してください。

連写画像一覧画面の表示方法を切り替える

連写画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ グリッド表示切替 ／ プレビュー表示切替

こんなときは

Q. 静止画や動画が表示されない

A. データベースが無効となっている可能性があります。PC接続用microUSBケーブルでパソコンと本機を接続して、本体メモリ内の「¥PRIVATE¥SHARP¥PM」の「DATABASE」フォルダを削除してから使用してください。

イベントのフォルダを新規作成して整理する

イベントを新規作成して、静止画／動画を分類します。

・カレンダーに予定を登録すると、予定の期間に撮影した静止画／動画は、同じイベントとして自動的に分類されます。
・次の操作で、新たなイベントの振り分けを設定できます。

1

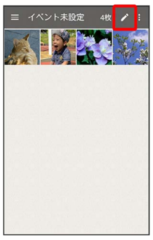
アプリシートで （アルバム） ➔ アクションバーの ☰ ➔ イベント

イベントのフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

フォルダ（ 未設定 など）をタップ ➔ アクションバーの ✎

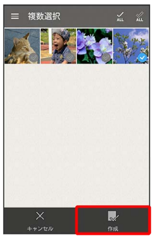


3

イベントを新規作成

4

新規作成するイベントの静止画／動画を順にタップ（ ✔ 表示） ➔ 作成



5

イベント名を入力する

6

イベント名入力欄をタップ ➔ イベント名を入力 ➔ OK

7

作成

フォルダの作成が完了します。

撮影場所別に整理する

位置情報を設定して、静止画／動画を分類します。

・GPS機能を利用して、撮影した静止画／動画に位置情報を付加し、自動的に撮影場所別に分類することもできます。

1

アプリシートで （アルバム） → アクションバーの → 場所

地図が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの ⋮ → 場所設定

・このあと、フリック／ピンチで設定する場所の地図を表示します。

3

登録する静止画／動画をロングタッチ → 地図にドラッグ → OK

撮影場所に登録されます。

4

◁

地図が表示されます。

静止画を編集する

静止画のサイズを変更したり、効果を追加したりすることができます。

・静止画によっては、編集できないことがあります。

1

アプリシートで （アルバム） → アクションバーの → カテゴリ（ すべて など）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

静止画をタップ

静止画が表示されます（ファイル表示画面）。

3

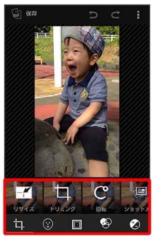
アクションバーの ⋮ → 画像編集 → 画像編集 → 1回のみ ／ 常時

画像編集画面が表示されます。

・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・アプリケーションをロングタッチすると、アプリ情報が表示されます。
・常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。

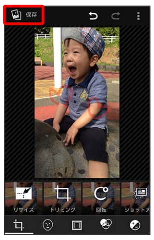
4

編集の種類を選択



5

編集操作 ➔ 保存



編集が完了し、別ファイルとして本体メモリ／SDカードに保存されます。

静止画／動画を共有する

アルバムでは、メールやほかのアプリケーションと連動して、静止画／動画を送信することができます。また、Bluetooth®機能を使用して、ほかのコンピューターや端末へ静止画／動画を送信することもできます。

メールで送信する

1

アプリシートで （アルバム） ➔ アクションバーの ☰ ➔ カテゴリ（ すべて など）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

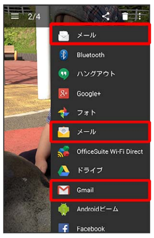
2

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

3

アクションバーの ➔ すべて表示 ➔ （メール）／ （メール）／ （Gmail）



選択したアプリケーションが起動します。

・以降は、画面に従って操作してください。
・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
・複数のメールアカウントを登録している場合は、デフォルトで設定されているメールアカウントを使用して送信します。

複数の静止画／動画を送信する

画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ 写真を送る ／ 動画を送る ➔ すべて表示 ➔ （メール）／ （メール）／ （Gmail） ➔ 送信する静止画／動画をタップ（ 表示） ➔ 送信 ➔ 画面に従って操作

・タップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

Bluetooth®機能を使用して送信する

1

アプリシートで （アルバム） ➔ アクションバーの ➔ カテゴリ（ すべて など）をタップ

画像一覧画面またはフォルダ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

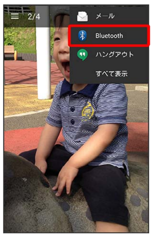
2

静止画／動画をタップ

静止画／動画が表示されます（ファイル表示画面）。

3

アクションバーの （共有） ➔ （Bluetooth）



アプリケーションが起動します。

・以降は、画面に従って操作してください。
・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

複数の静止画／動画を送信する

画像一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ 写真を送る ／ 動画を送る ➔ （Bluetooth） ➔ 送信したい静止画／動画を順にタップ（ 表示） ➔ 送信 ➔ 画面に従って操作

・タップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

スローモーション動画を撮影／再生する

スローモーション動画を撮影する

1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

2

→ スロー録画

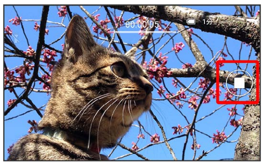
3

本機のカメラ（アウトカメラ）を被写体に向ける

- 画面を上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
- 左右にドラッグまたはピンチアウト／ピンチインすると、ズームできます。
- ／ をタップするとスロー動画撮影時のフレーム数を変更できます。

4

5



撮影終了音が鳴り、スローモーション動画が本体メモリに保存されます。

スローモーション動画を再生する

スロー録画で撮影した動画をスロー再生することができます。スロー録画で撮影した動画には 120fps ／ 210fps が表示されています。

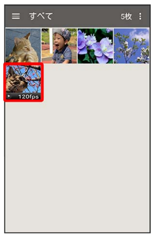
1

アプリシートで （アルバム）

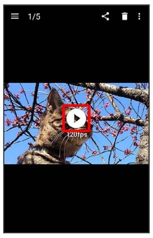
画像一覧画面が表示されます。

2

120fps ／ 210fps が付いた動画をタップ



3



スローモーション動画が再生されます（スローモーション動画再生画面）。

・動画中で大きな動きをした部分のみ自動的にスローモーションで再生されます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

スローモーション動画再生時の操作

スローモーション部分の再生速度を変更する

スローモーション動画再生画面で、アクションバーの スーパースロー ／ ミドルスロー ／ スロー

・アクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スロー再生範囲を編集する

スローモーション動画を一時停止中に、画面下部のバーの を左右にドラッグして、再生位置を選択 ／ を左右にドラッグして範囲を選択

・スロー再生が設定されている範囲は、バーが水色に表示されます。
・サムネイル部分をタップすると、スロー再生範囲を追加できます。
・／ を左右にドラッグして重ねると、スロー再生範囲を削除できます。
・アクションバーの スロー範囲を全解除 はい と操作すると、スロー再生範囲がすべて削除されます。
・バーやアクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スローモーション動画をエクスポートする

スローモーション動画を停止中に、アクションバーの エクスポート 動画全体をエクスポート ／ スロー範囲をエクスポート 画面に従って操作

エクスポートされた動画が本体メモリに保存されます。

表示中の画像を静止画として保存する

スローモーション動画再生画面で、アクションバーの

表示している画像が本体メモリに保存されます

・バーやアクションバーが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。

スローモーション動画再生時の操作方法を確認する

スローモーション動画再生画面で、アクションバーの 操作ガイド

バーコードを読み取る

バーコードリーダーを利用する

バーコード（QRコードやJANコード）を読み取り、メモ帳へ登録するなどして利用できます。

・バーコードの種類やサイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

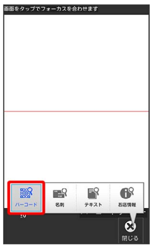
1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

 → 読取カメラ → バーコード



バーコードリーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・バーコード が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取るバーコードを画面中央に表示

自動的にバーコードが読み取られ、読み取り結果画面が表示されます。

・画面をタップすると、ピントを合わせることができます。

バーコードリーダー利用時の操作

読み取り結果を利用する

読み取り結果画面で、URLなどをタップ → 各画面での操作

・読み取り結果画面で ⋮ をタップすると、読み取りデータとして登録したり、メモ帳に登録したりすることができます。

明るさを調整する

バーコードリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

バーコードリーダー画面で メニュー → モバイルライト → ON ／ OFF

以前に登録した読み取りデータを確認する

バーコードリーダー画面で メニュー → 読取データ確認 → データをタップ

ちらつきを防止する

バーコードリーダー画面で メニュー → ちらつき防止 → Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

バーコードリーダー画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. バーコードリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

名刺を電話帳に登録する

名刺リーダーを利用する

名刺内の文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

・名刺のデザインやカラー、文字サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

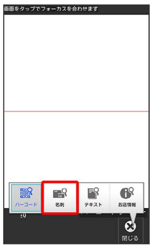
1

アプリシートで （基本機能） ➔ （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

➔ 読取カメラ ➔ 名刺



名刺リーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・名刺 が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

名刺を画面中央に表示 ➔ 読取

・画面に名刺全体が表示されるようにしてください（縦向き／横向きのどちらでもかまいません）。

4

認識 ➔ 電話帳登録

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

名刺リーダー利用時の操作

明るさを調整する

名刺リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

ちらつきを防止する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

名刺リーダー画面で メニュー ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. 名刺リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

文字を読み取る

テキストリーダーを利用する

文字情報（日本語／英数字）を読み取って、メモ帳に登録したり、メールを作成したりすることができます。
ここでは、単語を読み取り、メモ帳に登録する操作を例に説明します。

・文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

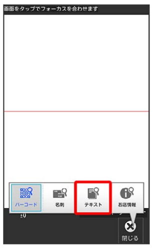
1

アプリシートで （基本機能） → （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

 → 読取カメラ → テキスト



テキストリーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・テキスト が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取るテキストを画面中央に表示 → 撮影

4

▼ ／ ▲ （ ◀ ／ ▶ ）で読み取る行を選択 ➔ 読取

読み取り結果（モード種別）画面が表示されます。

5

決定

読み取り結果（登録）画面が表示されます。

6

メモ帳登録 ➔ 登録

メモ帳に登録されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

テキストリーダー利用時の操作

読み取り文字の種類を変更する

読み取り結果（モード種別）画面で ⋮ ➔ モード種別をタップ

単語以外の読み取り結果を利用する

読み取り結果（登録）画面で、URLなどをタップ ➔ 各画面での操作

読み取り結果を修正する

読み取り結果（登録）画面で ⋮ ➔ 編集 ➔ 編集操作 ➔ 完了

・読み取り結果（登録）画面で ⋮ をタップすると、続きや追加を読み取ったり、辞書で調べたりすることができます。

明るさを調整する

テキストリーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

テキストリーダー画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

テキストリーダー画面で メニュー ➔ フォーカス設定 ➔ 標準AF ／ 接写AF

ちらつきを防止する

テキストリーダー画面で メニュー ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

テキストリーダー画面で メニュー ➔ ヘルプ

こんなときは

Q. テキストリーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

お店などの情報を電話帳に登録する

お店情報リーダーを利用する

店名や電話番号などの文字情報（日本語／英数字）を読み取って、電話帳に登録できます。

・文字の形やカラー、サイズなどによっては、正しく読み取れないことがあります。

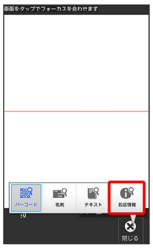
1

アプリシートで （基本機能） ➔ （SHカメラ）

静止画撮影画面が表示されます。

2

➔ 読取カメラ ➔ お店情報



お店情報リーダー画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・お店情報 が表示されていないときは、 切替 をタップします。

3

読み取る情報を画面中央に表示 ➔ 読取

4

認識 ➔ 電話帳登録

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

はい

読み取った情報が入力された電話帳編集画面が表示されます。

・このあと、必要に応じてその他の項目を入力します。

6

保存

電話帳に登録されます。

お店情報リーダー利用時の操作

明るさを調整する

お店情報リーダー画面を上下にドラッグ

モバイルライトを利用する

お店情報リーダー画面で メニュー ➔ モバイルライト ➔ ON ／ OFF

フォーカス設定を変更する

お店情報リーダー画面で メニュー ➔ フォーカス設定 ➔ 標準AF ／ 接写AF

ちらつきを防止する

お店情報リーダー画面で メニュー ➔ ちらつき防止 ➔ Auto ／ 50Hz ／ 60Hz

・蛍光灯のある場所で撮影する場合に縞模様が出るとき、お使いの地域に応じて設定（東日本： 50Hz 、西日本： 60Hz ）してください。

ヘルプを確認する

お店情報リーダー画面で メニュー → ヘルプ

こんなときは

Q. お店情報リーダーが起動できない／自動的に終了する

A. 電池残量が少ないときは、起動できません。また、しばらく何も操作をしなかったときは、自動的に終了します。

モバイルライト点灯時の警告

モバイルライトを目に近づけて点灯したり、モバイルライト点灯時に発光部を直視したりしないようにしてください。また、ほかの人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などを起こす原因となります。

フルセグ／ワンセグ

フルセグ／ワンセグを視聴する（テレビ）...................... 142
番組を録画／再生する.. 147
指定した時刻に視聴／録画する...................................... 148

フルセグ／ワンセグを視聴する（テレビ）

日本国内の地上デジタルテレビ放送「フルセグ」、移動体端末向けサービス「ワンセグ」を視聴できます（海外では、放送形式や放送の周波数が異なるため利用できません）。

コンテンツ権利保護について

本機は地上デジタルテレビジョン放送のコンテンツ権利保護のための仕組みとして、「コンテンツ権利保護専用方式」（ソフトウェア方式）を採用しています。そのため、B-CASカードなどは不要です。
「コンテンツ権利保護専用方式」（ソフトウェア方式）に関するお問い合わせは、一般社団法人地上放送RMP
管理センターにご確認ください。
ホームページ：http://www.trmp.or.jp/
メールアドレス：info-trmp@trmp.or.jp

視聴環境について

本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、フルセグ／ワンセグ視聴が困難になることがあります。また、フルセグ／ワンセグ視聴中に電波状態の悪い場所へ移動すると、映像が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
お客様のご利用環境によって電波の受信状態が異なるため、一部地域では視聴できない場合があります。受信状態の良い環境でご利用ください。

運転中や歩行中はフルセグ／ワンセグを利用しない

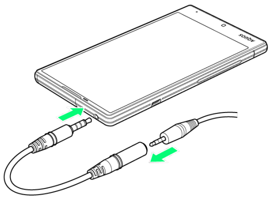
自転車やバイク、自動車などの運転中や歩行中は、フルセグ／ワンセグを利用しないでください。

テレビアンテナについて

フルセグ／ワンセグを視聴／録画する場合は、テレビアンテナケーブルや市販品のイヤホンマイクを本機のイヤホンマイク端子に接続してください。

1

テレビアンテナケーブルを本機に接続する



- プラグは奥まで確実に差し込んでください。途中で止まっていると、放送電波が受信できなかったり、音が聞こえないことがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなりますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- テレビアンテナケーブルのプラグやイヤホンマイク端子を変形させないでください。故障の原因となります。
- イヤホンなどのコードを本機のアンテナ部分に近づけると、ノイズが入ることがあります。

イヤホンマイクを利用する

テレビアンテナケーブルを使用中にイヤホンマイクをご使用になる場合は、市販品のイヤホンマイクをテレビアンテナケーブルのイヤホンマイク端子に接続してご利用ください。

チャンネルを設定する（はじめて使うとき）

1

アプリシートで （エンタメ） ➔ （テレビ）

チャンネルリスト作成画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

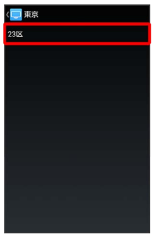
2

地域を選んで作成

地域選択画面が表示されます。

3

地方をタップ ➔ 都道府県をタップ ➔ 地域をタップ



チャンネルのスキャンが始まり、終了するとチャンネルリスト画面が表示されます。

4

完了

チャンネル設定が終了します。

チャンネルを探して設定する

チャンネルリスト作成画面で チャンネルを探して作成 ➔ 完了

フルセグ／ワンセグを視聴する

1

アプリシートで （エンタメ） ➔ （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

左右にフリックしてチャンネルを選択

選択したチャンネルの放送画面が表示されます。

フルセグ／ワンセグ視聴を終了する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で ➔

・フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ➔ テレビ終了 と操作しても終了できます。

こんなときは

Q. テレビが起動できない

A. 電池残量が少ないときは、テレビを起動できません。本機を充電してください。

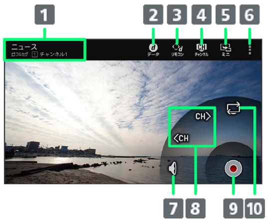
Q. フルセグ／ワンセグが視聴できない

A. テレビアンテナケーブルを取り付けてご利用ください。

A. 受信状態は良好ですか。電波の強い場所へ移動してください。

フルセグ／ワンセグ視聴画面（横画面）の見かた

画面左上の番組名などが表示されていないときは、フルセグ／ワンセグ視聴画面の映像部分をタップします。

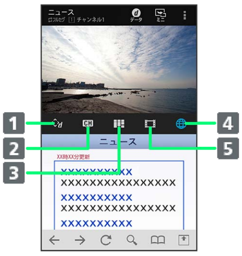


1 番組詳細を表示
2 フルセグのデータ放送を表示[1]
3 フルセグのデータ放送のリモコンを表示[1]
4 チャンネルリストを表示
5 ミニアプリ画面に切り替え
6 メニューを表示
7 消音／音量調節[2]
8 チャンネルを切り替え
9 番組を録画
10 フルセグ／ワンセグを切り替え[3]

1　フルセグ視聴中のみ利用できます。
2　タップすると消音／消音解除、ロングタッチすると音量調節ができます。
3　ワンセグ／フルセグ受信設定 が ワンセグ／フルセグを受信 のときに操作できます。

フルセグ／ワンセグ視聴画面（縦画面）の見かた

縦画面で視聴するときは、画面中央に表示される情報切替バーのアイコンをタップして、画面下部の表示を切り替えることができます。その他の見かたは横画面と同様です。



1 フルセグのデータ放送のリモコンを表示[1]
2 チャンネルリストを表示
3 視聴中のチャンネルの番組表を表示
4 ウェブページを表示
5 録画番組の一覧を表示

1　ワンセグ視聴中は、 d が表示されます。タップすると、ワンセグのデータ放送を表示します。

フルセグ／ワンセグ視聴時の操作

フルセグのデータ放送を操作する

フルセグ視聴画面（横画面）で、アクションバーの d （データ） → アクションバーの （リモコン） → 画面に従って操作

- 縦画面で視聴中は、アクションバーの d （データ） → と操作します。以降は画面に従って操作してください。
- 横画面で視聴中は、ジェスチャーでも同様に操作できます。詳しくは、 ガイド をタップして表示される、ジェスチャー操作ガイドを参照してください。

フルセグ／ワンセグを切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → ワンセグフルセグ切替 → 項目をタップ

- ワンセグ／フルセグ受信設定 が ワンセグ／フルセグを受信 のときに利用できます。

視聴中のチャンネルの番組表を確認する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 番組表 → 視聴中のチャンネル

- 番組をタップすると、番組詳細を確認できます。また、番組詳細を確認中にアクションバーの 予約 をタップすると、番組の視聴／録画予約ができます。視聴／録画予約について詳しくは、「視聴／録画を予約する」を参照してください。

Gガイド番組表を利用する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 番組表 → Gガイド → 画面に従って操作

映像を切り替える

フルセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 映像／音声／字幕設定 → 映像切替 → 映像をタップ

多重音声を切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 映像／音声／字幕設定 → 音声多重切替 → 音声をタップ

音声を切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 映像／音声／字幕設定 → 音声切替 → 音声をタップ

字幕の有無を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 映像／音声／字幕設定 → 字幕切替 → 項目をタップ

操作コントローラーの表示位置を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → コントローラー表示位置 → 表示位置をタップ

フルセグを受信するかどうかを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → ワンセグ／フルセグ受信設定 → 項目をタップ

フルセグ受信中の文字スーパーを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → 文字スーパー設定 → 項目をタップ

サウンドを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → サウンド設定 → 画面に従って操作

データ放送について設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → データ放送設定 → 画面に従って操作

オフタイマーを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → オフタイマー設定 → 項目をタップ

ウェブページのキャッシュを削除する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → Webブラウザー設定 → キャッシュを削除 → OK

CAS情報を初期化する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → CAS情報の初期化 → アクションバーの ⋮ → すべて初期化 → OK

製品情報を確認する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → 設定 → 製品情報

TVリンクを利用する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ → TVリンク → 画面に従って操作

ミニアプリ画面に切り替える

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの （ミニ）

・ミニアプリについて詳しくは、「ミニアプリ画面／ミニウィジェット画面の見かた」を参照してください。

チャンネルリストを編集する

複数の地域のチャンネルリストを設定して切り替えて利用したり、チャンネルリストの内容を変更したりすることができます。

1

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ ➔ チャンネル設定

チャンネル設定画面が表示されます。

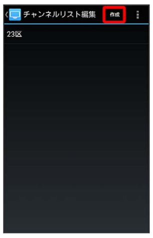
2

チャンネルリスト編集

チャンネルリスト編集画面が表示されます。

3

アクションバーの 作成



チャンネルリスト作成画面が表示されます。

・チャンネルリストの設定について詳しくは、「チャンネルを設定する（はじめて使うとき）」を参照してください。

チャンネル設定利用時の操作

視聴可能なチャンネルをスキャンする

チャンネル設定画面で チャンネルサーチ

視聴するサービスを切り替える

チャンネル設定画面で サービス選局 ➔ サービスをタップ

3桁入力で選局する

チャンネル設定画面で 3桁番号選局 ➔ 番号を入力 ➔ 選局

・ワンセグフルセグ切替 が 自動で切替 ／ フルセグを受信 のときに利用できます。

チャンネルリストを切り替える

チャンネル設定画面で チャンネルリスト切替 ➔ チャンネルリストをタップ

チャンネルリストを削除する

チャンネルリスト編集画面で、削除するチャンネルリストをロングタッチ ➔ アクションバーの 🗑 ➔ OK

チャンネルリストを再スキャンする

チャンネルリスト編集画面で、再スキャンするチャンネルリストをロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 再スキャン ➔ アクションバーの 完了

チャンネルリスト名を変更する

チャンネルリスト編集画面で、名前を変更するチャンネルリストをロングタッチ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ チャンネルリスト名変更 ➔ チャンネルリスト名を入力 ➔ OK

チャンネルリスト内のチャンネルを変更する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストをタップ ➔ チャンネルをタップ ➔ 放送局名をタップ ➔ アクションバーの 完了

チャンネルリスト内のチャンネルを削除する

チャンネルリスト編集画面でチャンネルリストをタップ ➔ チャンネルをロングタッチ ➔ アクションバーの 🗑 ➔ OK ➔ アクションバーの 完了

視聴中のチャンネルをチャンネルリストに保存する

チャンネル設定画面で チャンネル個別登録 ➔ 登録先をタップ

・上書きするときは、このあと OK をタップします。

番組を録画／再生する

放送中の番組を録画して本体メモリまたはSDカードに保存し、あとで再生することができます。

番組を録画する

・番組によっては、録画できないことがあります。

1

アプリシートで （エンタメ） ➔ （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

左右にフリックしてチャンネルを選択 ➔ （録画開始） ➔ 録画時間をタップ

録画が始まります。

録画を停止する

録画中に （録画停止） ➔ OK

録画についてのご注意

フルセグ／ワンセグの切り替えについて

録画中はフルセグ／ワンセグが切り替わりません。

録画ファイルについて

録画ファイル利用時は、次の点にご注意ください。

・録画した番組をメールに添付したり、Bluetooth®通信などで送信したりすることはできません。また、パソコン上でコピーしても再生できません。
・本機で録画したフルセグの番組をほかの携帯電話で再生することはできません。

録画した番組を再生する

1

アプリシートで （エンタメ） ➔ （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

アクションバーの ⋮ ➔ 録画一覧

録画一覧画面が表示されます。

・フルセグの録画ファイルには HD が表示されます。
・SDカードに保存されている録画ファイルには が表示されます。

3

再生したい番組名をタップ

番組が再生されます。

番組録画／再生についての操作

フルセグの録画ファイルの保存先を設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ ➔ 設定 ➔ 録画設定 ➔ フルセグ録画保存先設定 ➔ 保存先をタップ

フルセグの録画時にデータ放送も録画するかどうかを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面で、アクションバーの ⋮ ➔ 設定 ➔ 録画設定 ➔ フルセグデータ放送の録画

・フルセグデータ放送の録画 をタップするたびに、有効（☑）／無効（■）が切り替わります。

本体メモリとSDカードの残量を確認する

録画一覧画面で、アクションバーの ⋮ ➔ メモリ残量 ➔ OK

録画ファイルを削除する

録画一覧画面で、削除する録画ファイルをロングタッチ → アクションバーの 🗑 → OK

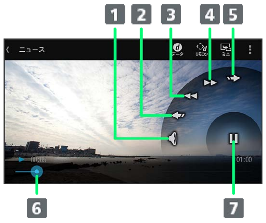
録画ファイルの詳細を確認する

録画一覧画面で、確認する録画ファイルをロングタッチ → アクションバーの ⋮ → 録画番組詳細

録画ファイルのタイトルを変更する

録画一覧画面で、タイトルを変更する録画ファイルをロングタッチ → アクションバーの ⋮ → タイトル変更 → タイトルを入力 → OK

再生画面の見かた



1 消音／音量調節[1]
2 スキップ（戻る）
3 早戻し
4 早送り
5 スキップ（進む）
6 バーをドラッグして、再生位置を調節
7 一時停止／再生

1 タップすると消音／消音解除、ロングタッチすると音量調節ができます。

・各種設定操作などは、フルセグ／ワンセグ視聴中と同様です。

指定した時刻に視聴／録画する

視聴／録画を予約する

時刻を指定して番組の視聴や録画をすることができます。

・予約開始前に、受信電波状況や電池残量、録画容量を確認しておいてください。

1

アプリシートで （エンタメ） → （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

2

アクションバーの ⋮ → 予約一覧

視聴／録画予約画面が表示されます。

3

アクションバーの 予約

4

手動で予約

予約設定画面が表示されます。

5

予約の種類欄をタップ → 録画予約（ワンセグ） ／ 録画予約（フルセグ） ／ 視聴予約

6

各項目を設定 → 完了

予約が完了します。

・予約時刻が近づくと、画面表示とアラームでお知らせします。

視聴／録画予約についての操作

番組表から登録する

視聴／録画予約画面で、アクションバーの 予約 → Gガイドから予約 → 画面に従って操作

アラームを設定する

フルセグ／ワンセグ視聴画面でアクションバーの ⋮ → 設定 → アラーム設定 → 画面に従って操作

予約結果を確認する

視聴／録画予約画面でアクションバーの 視聴／録画予約 → 録画予約結果 → 確認する予約結果をタップ

予約結果を削除する

視聴／録画予約画面でアクションバーの 視聴／録画予約 → 録画予約結果 → 削除する予約結果をタップ → アクションバーの 🗑 → OK

予約内容を確認する

1

アプリシートで （エンタメ） → （テレビ）

フルセグ／ワンセグ視聴画面が表示されます。

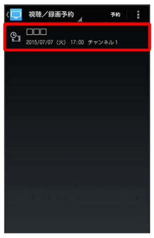
2

アクションバーの ⋮ → 予約一覧

視聴／録画予約画面が表示されます。

3

予約をタップ



予約詳細画面が表示されます。

予約詳細確認時の操作

視聴／録画予約を編集する

予約詳細画面でアクションバーの ✎

・視聴／録画予約について詳しくは、「視聴／録画を予約する」を参照してください。

視聴／録画予約を削除する

予約詳細画面でアクションバーの 🗑 → OK

便利な機能

エモパーを利用する..152
タッチ操作を一時的に無効にする（チャイルドロック）..156
画面の文字を手軽にコピーする（どこでもコピー）.........156
画面にメモを書き込む（「書」メモ）.............................157
表示中の単語を検索する
（検索ファインダー／検索キャプチャー）......................158
表示中の英語を翻訳する
（翻訳ファインダー／翻訳キャプチャー）......................160
中国語／韓国語を日本語に翻訳する（かざして翻訳）......161
緊急速報メールを利用する... 162
あんしんバックアップアプリを利用する..........................163
Google マップを利用する...172
ハングアウトを利用する..172
Google 検索を利用する..173
音声で情報を検索する（音声検索）............................... 174
電卓を利用する..175
カレンダーを利用する.. 175
時計を利用する..177
Facebookを利用する..179
YouTubeを利用する..179
音楽を聴く（ミュージック）..180
メモ帳を利用する.. 183
パソコン用ファイルを利用する（OfficeSuite）..............185
NFC／おサイフケータイ®を利用する............................. 185
各種データを管理する（コンテンツマネージャー）.........189
歩数計を利用する.. 190
音声を録音／再生する（ボイスレコーダー）...................192
辞書を利用する..194
電子書籍を閲覧する..195
ダウンロードを利用する..195
ドライブを利用する..196
Playブックスを利用する..196
Playムービー＆TVを利用する...197
Play ゲームを利用する..197
Google+を利用する..198
Google設定を利用する...198

エモパーを利用する

エモパーについて

エモパーを利用すると、あらかじめ登録したお客様の情報やエモパーの設定に合わせ、自宅では声と表示で、外では表示でウェルカムシート（ロック画面）にてお話しします。
本機の使用状況を学習することで、より適切なタイミングで情報をお伝えするようになっていきます。
また、エモパーの音声にお客様が声で反応すると、エモパーが反応します。

・エモパーが話してから画面が消灯するまでの間のみ音声を認識します（音声が認識される時間は最大40秒間です）。

エモパーを利用する

エモパーを利用するには、エモパーの初期設定を行う必要があります。

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

3

エモパー

初期設定画面が表示されます。

・以降は画面に従って操作してください。
・デスクトップシートで （エモパー）をタップしても初期設定画面が表示されます。
・初期設定の 今すぐ自宅を教える をタップして 自宅 を設定し、初期設定完了後に あなたについて の 職場・学校 を設定することをおすすめします。 自宅 を設定していない場合、自動で自宅を認識します。自宅を認識するまで数日かかります。
・エモパーの初期設定を行うと 歩数計設定 の 歩数計ON が有効になります。歩数計について詳しくは、「歩数計を利用する」を参照してください。

エモパーの利用について

対応する言語について

エモパーは日本語にのみ対応しています。

海外での利用について

海外で利用するときは、エモパーのお伝えする情報が制限されます。

位置情報について

自宅などを認識したり、話したりするために、位置情報を取得する場合があります。位置情報の取得には、「位置情報」をONに設定する必要があります。また、位置情報のモードは 高精度 に設定してください。「位置情報」がOFFのときや、モードが バッテリー節約 のときは、位置情報が必要な情報をお伝えできません。位置情報について詳しくは「位置情報の設定」を参照してください。

エモパーがお話ししない条件について

ディスプレイを下にして本製品を置くと、エモパーは話しません。

エモパーの音量調節について

エモパーが話しているときに音量Upキー／音量Downキーを押すと音量を調節できます。

エモパーがお話しするタイミングについて

自宅に設定した場所で、ウェルカムシート（ロック画面）表示中や画面消灯（画面ロック）中に本機を地面に対して水平に置いたときなどに話します。

- 午前2：00～午前5：00の間は話しません。
- 場所や時間帯にかかわらず、ウェルカムシート（ロック画面）表示中に本機を数回（2秒程度）振ると話します。
- イヤホンを接続していると、自宅以外の場所でも話すことがあります。電車ではいつも降りる駅に近づくと話したり、いつもは降りない駅で降りた時に周辺のご当地情報などを話すことがあります。

公式エモパー情報サイト emopark（エモパーク）について

新しいキャラクターのダウンロードや、よくあるご質問などについては、公式エモパー情報サイトemopark（エモパーク）をご覧ください。

http://k-tai.sharp.co.jp/dash/emopa/index.html

エモパー利用時の操作

お知らせの内容に関連するアプリケーションを起動する

ウェルカムシート（ロック画面）でインフォエリアを2回タップ

- インフォエリアをロングタッチ ➔ 確認 と操作しても起動できます。
- お知らせの内容によっては起動しない場合があります。

お知らせを切り替える

ウェルカムシート（ロック画面）でお知らせ表示を左右にフリック

エモパー設定画面に移動する

ウェルカムシート（ロック画面）でインフォエリアをロングタッチ ➔ 設定

エモパー利用時のご注意

パケット通信料について

エモパーをご利用になる場合は、パケット通信料がかかります。

お知らせの内容について

エモパーがお伝えする情報は、本製品の使用状況と正確には合っていない場合があります。

エモパーを設定する

エモパーのキャラクターの選択や、お客様の情報の設定、エモパーの話題の選択、エモパーが記憶したデータの保存／削除などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
エモパー選択	エモパーのキャラクターの選択や名前の設定を行います。
エモパーの話し方	エモパーの音量や、マナーモード設定中もお話しするかどうかなどを設定します。
声をかけるともっとお話し	エモパーのお話しに声で反応したときに、さらに音声でお話しするかどうかを設定します。
あなたについて	ニックネームや自宅、職場・学校など、お客様の情報の設定を行います。
エモパーの話題	エモパーが話題にする内容を設定します。
エモパーの記憶	エモパーが記憶しているデータを保存／削除／復元します。
初期設定	エモパーの初期設定を行います。
注意事項	利用規約・プライバシーポリシー、コンテンツの提供元やスポット情報を確認できます。

1

アプリシートで （設定） ➔ 便利機能

便利機能画面が表示されます。

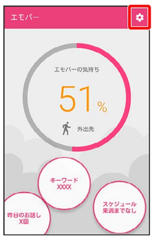
2

エモパー

・デスクトップシートで （エモパー）をタップしても表示されます。

3

アクションバーの



エモパー設定画面が表示されます。

・エモパーの初期設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4

各項目を設定

設定が完了します。

エモパー設定時の操作

エモパーを利用するかどうかを設定する

エモパー設定画面のアクションバーの ／

・ をタップすると有効（ ）に、 をタップすると無効（ ）に切り替わります。

使用するエモパーのキャラクターを設定する

エモパー設定画面で エモパー選択 ➔ 使用するエモパーのキャラクターをタップ

・ ➔ 名前の変更 ➔ エモパーの名前を入力 ➔ OK と操作すると、エモパーの名前を変更できます。
・ ➔ キャラクター詳細 と操作すると、キャラクターの詳細が表示されます。キャラクターによっては表示されない場合があります。

エモパーのキャラクターを追加する

専用のホームページからエモパーのキャラクターをダウンロードして追加できます。

エモパー設定画面で エモパー選択 ➔ サイトからエモパーを追加する ➔ 画面に従って操作

追加したエモパーのキャラクターを削除する

エモパー設定画面で エモパー選択 ➔ 削除したいキャラクターの ➔ アンインストール ➔ OK

・追加したキャラクター以外は削除できません。

エモパーの音量を調節する

エモパー設定画面で エモパーの話し方 ➔ お話しする音量 ➔ バーをドラッグして音量を調整 ➔ ◁

マナーモード設定中もお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーの話し方 ➔ マナーモード中も声でお話し

- マナーモード中も声でお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

暗い場所では自動的に音量を下げてお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で エモパーの話し方 ➔ 暗いと小声でお話し

- 暗いと小声でお話し をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

エモパーのお話しに声で反応したときに、さらに音声でお話しするかどうかを設定する

エモパー設定画面で 声をかけるともっとお話し

- 声をかけるともっとお話し をタップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ニックネームや自宅の場所などの自分の情報を設定する

エモパー設定画面で あなたについて ➔ 各項目を設定

エモパーが話題にする内容を設定する

エモパー設定画面で エモパーの話題 ➔ このスマホについて ／ あなたがいる場所について ／ あなたの予定について ／ ニュース・天気・トレンド ／ 日替わりの情報 ／ テレビ番組 ／ イヤホンしているときの話題 ➔ 話題にする内容をタップ

- 話題にする内容をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

エモパーが記憶したデータをSDカードに保存する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 ➔ 記憶の保存 ➔ OK

エモパーが記憶したデータを削除する

エモパー設定画面で エモパーの記憶 ➔ 記憶の削除（お別れ） ➔ つぎへ ➔ OK ➔ ありがとう

エモパーが記憶したデータをSDカードから読み込む

エモパー設定画面で エモパーの記憶 ➔ 記憶の復活 ➔ OK

- 電話番号入力画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

エモパーの初期設定を行う

エモパー設定画面で 初期設定 ➔ 画面に従って操作

利用規約／プライバシーポリシーを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 ➔ 利用規約・プライバシーポリシー ➔ OK

コンテンツの提供元を確認する

エモパー設定画面で 注意事項 ➔ コンテンツの提供元について

利用中の音声合成エンジンを確認する

エモパー設定画面で 注意事項 ➔ 利用中の音声合成エンジン

スポット情報を確認する

エモパー設定画面で 注意事項 ➔ 利用中のスポット情報

タッチ操作を一時的に無効にする（チャイルドロック）

チャイルドロックを設定すると、タッチ操作を一時的に無効にし、意図しない操作を防止できます。

チャイルドロックを設定する

・かかってきた電話は、通常の着信操作で受けることができます。

1

□ ➔ お気に入り ➔ （チャイルドロック）

2

OK

チャイルドロックが設定されます。

チャイルドロックを解除する

チャイルドロックは、 ⏻ を押すか、本機を一定時間何も操作しないで画面が消灯すると、自動的に解除されます（画面ロック解除操作を行うと、タッチ操作が利用できます）。また、電話がかかってきたときも自動的に解除されます。

画面の文字を手軽にコピーする（どこでもコピー）

どこでもコピーを利用する

・あらかじめ、コピーしたい内容を画面に表示しておいてください。

1

□ ➔ お気に入り ➔ （どこでもコピー）

どこでもコピー画面が表示されます。

2

コピーする範囲をなぞって選択 ➔ 枠をドラッグして読み取る範囲を指定

文字が読み取られます（読み取り結果画面）。

3

（コピー）

文字がコピーされます。

どこでもコピー利用時の操作

読み取った文字を編集する

読み取り結果画面で （編集） ➔ 文字を修正 ➔ OK

読み取った文字を辞書で調べる

読み取り結果画面で ⋮ ➔ 辞書

画面にメモを書き込む（「書」メモ）

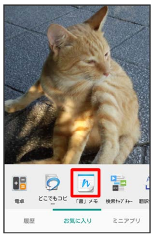
画面にメモを書き込み、画像として保存することができます。保存した画像は、メールに添付したり共有したりできます。

「書」メモを利用する

・あらかじめ、メモを書き込みたい画面を表示しておいてください。

1

□ ➔ お気に入り ➔ （「書」メモ）



筆箱が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・筆箱は、画面上部／下部にドラッグすると移動することができます。

2

ペン（ など）をタップ ➔ 画面をなぞってメモを作成

・操作中は筆箱が半透明になります。

3

メモが完成したら

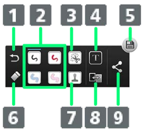
メモを書き込んだ画面が、画像として保存されます。

・保存された画像は、コンテンツマネージャーの Photo などから確認することができます。

筆箱について

筆箱が小さくなったときは、 が付いているペンやツールをタップすると元のサイズに戻ります。

筆箱の見かた



1	1つ前の操作を取り消し
2	ペンを利用[1]
3	画面の一部を切り取り[1]
4	テキストを入力
5	メモを保存
6	消しゴムを利用
7	スタンプを利用[1]
8	背景を切り替え
9	メモを保存し共有／PDF形式のファイルで保存

1　使用中に再度タップすると、ペンの色や太さ、切り取り範囲の方法、スタンプの種類などを変更できます。

表示中の単語を検索する（検索ファインダー／検索キャプチャー）

検索ファインダーを利用する

カメラをかざして雑誌や新聞などの文字を検索することができます。

1

アプリシートで （ツール） ➔ （検索ファインダー）

検索ファインダー画面が表示されます。

・アプリシートで （SHカメラ） ➔ ➔ 検索ファインダー と操作しても、検索ファインダー画面が表示されます。

・検索ファインダーについての説明画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

検索したい文字をディスプレイに表示 ➔ 文字をなぞる

なぞった単語に関連する情報がタイル表示されます。

・ ／ をタップするたびに、表示画像の一時停止／停止解除が切り替わります。

3

検索結果をタップ

検索結果が表示されます。

- 検索結果をタップすると、対応したアプリケーションが起動します。
- ［画像］／［動画］／［検索］をタップすると、検索結果を種類別にしぼり込みできます。
- 水色部分をタップ → 文字を編集 → OK と操作すると、検索する文字を編集できます。

検索ファインダーの設定をする

検索ファインダー画面で ［＞］ → ［設定］ → 各項目を設定

文字読み取り時のご注意

検索する文字のフォントや背景、文字色、文字サイズ、レイアウトなどによって、読み取れない場合があります。

検索キャプチャーを利用する

サイトや画像など、画面に表示している文字を検索することができます。

- あらかじめ検索したい文字を画面に表示しておいてください。

1

［□］ → お気に入り → ［検索キャプチャー］（検索キャプチャー）

2

検索する文字をなぞる

3

検索結果をタップ

検索結果が表示されます。

- 検索後の操作や文字読み取り時の注意事項は、検索ファインダーと同様です。

表示中の英語を翻訳する（翻訳ファインダー／翻訳キャプチャー）

翻訳ファインダーを利用する

カメラをかざすだけで英語を日本語へリアルタイムに翻訳することができます。

1

アプリシートで （ツール） → （翻訳ファインダー）

翻訳ファインダー画面が表示されます。

・アプリシートで （SHカメラ） → → 翻訳ファインダー と操作しても、翻訳ファインダー画面が表示されます。

2

翻訳したい英語をディスプレイに表示

翻訳された日本語が表示されます。

・画面に翻訳する英語の全体が表示されるようにしてください。

3

シャッター音が鳴り、そのままの静止画と翻訳された静止画が自動的に保存されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・ をタップするたびに翻訳結果の表示／非表示が切り替わります。
・画面をピンチアウト／ピンチインすると、拡大／縮小できます。
・2本の指で回転させると、画面の傾きを調整できます。
・翻訳された日本語や翻訳前の英語をタップ → 百科事典 ／ 英和辞典 ／ 検索 と操作すると、文字を検索できます。
・翻訳された日本語や翻訳前の英語をロングタッチ → コピー と操作すると、文字をコピーできます。
・翻訳された日本語や翻訳前の英語をロングタッチ → 共有 → 項目を選択と操作すると、文字を共有できます。

翻訳ファインダーの設定をする

翻訳ファインダー画面で → → 各項目を設定

翻訳機能利用時のご注意

英語から日本語へのみ翻訳できます。

英語のフォントや背景、文字色、文字サイズ、レイアウトなどによって、読み取れない場合や正しく翻訳されない場合があります。

日本語に翻訳されていない文字は、検索やコピー、共有することができません。
文字列が水平になるように画面の傾きを調整すると、正しく翻訳できる場合があります。

翻訳キャプチャーを利用する

画面に表示されたサイトや画像などの英語を日本語に翻訳します。

・あらかじめ翻訳したい英語を画面に表示しておいてください。

1

□ ➔ お気に入り ➔ （翻訳キャプチャー）

英語が翻訳されて日本語で表示されます。

・検索後の操作や文字読み取り時の注意事項は、翻訳ファインダーと同様です。

中国語／韓国語を日本語に翻訳する（かざして翻訳）

中国語／韓国語をカメラで撮影して日本語に翻訳することができます。

! かざして翻訳について

翻訳は中国語／韓国語から日本語のみです。
中国語／韓国語のフォント・背景・文字色・文字サイズ・レイアウトなどによって、読み取れない場合や正しく翻訳されない場合などがあります。

中国語／韓国語を日本語に翻訳する

1

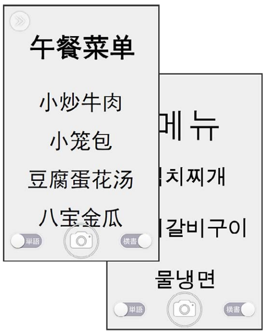
アプリシートで （ツール） ➔ （かざして翻訳）

かざして翻訳画面が表示されます。

・はじめて起動したときは、利用規約の確認画面、翻訳言語選択画面、チュートリアルが表示されます。画面に従って操作してください。

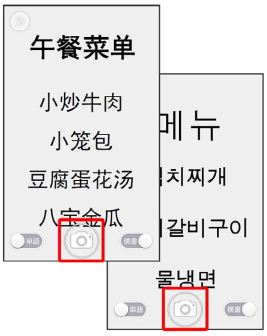
2

本機のカメラ（アウトカメラ）を翻訳する中国語／韓国語に向ける



・翻訳言語を切り替える場合は、 ➔ 中 ／ 韓 と操作して選択してください。
・翻訳する文字の向きに合わせて 横書 ／ 縦書 をタップして切り替えてください。
・翻訳する文字に合わせて 単語 ／ 文章 をタップして切り替えてください。
・画面に翻訳する中国語／韓国語の単語／文章が途切れず表示されるようにしてください。
・画面を上下にドラッグすると、明るさを調整できます。
・画面を左右にドラッグすると、拡大／縮小できます。

3



シャッター音が鳴って翻訳結果の画面が表示され、翻訳された静止画とそのままの静止画が本機に保存されます。

- 翻訳された日本語をロングタッチすると、内蔵辞書やインターネットで検索、テキストのコピーができます。

かざして翻訳利用時の操作

翻訳結果の表示を原文／翻訳文に切り替える

翻訳結果の画面で 翻訳 ／ 原文

リアルタイムで翻訳する

カメラをかざすだけで中国語／韓国語を日本語へリアルタイムに翻訳できます。

かざして翻訳画面で → → リアルタイム翻訳切替 → ON

画像を読み込んで翻訳する

SDカード／本体メモリに保存されている画像を読み込んで翻訳できます。読み込み可能な画像は、VGA（640×480）以上となります。

かざして翻訳画面で → → 画像読込 → 画像を選択

使いかたを確認する

かざして翻訳画面で → → 使い方

翻訳の精度を上げるコツを確認する

かざして翻訳画面で → → 翻訳精度を上げるコツ

かざして翻訳の設定をする

かざして翻訳画面で → 各項目を設定

緊急速報メールを利用する

緊急速報メールについて

気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体からの災害・避難情報を本機で受信して、警告音とメッセージでお知らせします。

- 通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
  ※VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができます。
- 受信時は、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。
- 緊急速報メールは、お買い上げ時、有効になっています（無効にすることもできます）。
- 緊急速報メールが有効になっているときは、待受時間が短くなることがあります。

緊急速報メール利用時のご注意

お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

緊急速報メールを受信すると

ウェルカムシート（ロック画面）に通知が表示され、緊急地震速報用警告音／災害・避難情報、津波警報用警告音およびバイブレータでお知らせします。

1

ウェルカムシート（ロック画面）で通知を2回タップ

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

- 画面ロックを解除しているときは、ステータスバーに が表示されます。ステータスバーを下にドラッグして通知をタップしてください。

2

確認する緊急速報メールをタップ

受信した緊急速報メールが表示されます。

以前に受信した緊急速報メールを確認する

1

アプリシートで （あんしん安全） → （緊急速報メール）

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面が表示されます。

2

確認する緊急速報メールをタップ

緊急速報メールが表示されます。

緊急速報メールを無効にする

緊急速報メール受信メッセージ一覧画面でアクションバーの ⋮ → 受信設定 → 緊急速報メール受信設定 （ 表示）

あんしんバックアップアプリを利用する

あんしんバックアップアプリについて

商標・ライセンスについて

本製品は、株式会社ACCESSの技術提供を受けております。
©2011 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
Copyright © 2009 The Android Open Source Project
Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.
See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.
ACCESS、ACCESSロゴは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。

保存したデータのファイル名について

保存したデータのファイル名は保存年月日になります。たとえば、2015年7月7日に保存された電話帳ファイルは、「15070700.vcf」となります。同じ日に複数のファイルを保存した場合は「15070701.vcf」となり、下2桁の数字が増えていきます。

保存できる数について

電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータは、サーバー／SDカードなどにそれぞれ1日に各100個まで保存できます。

保存できない場合について

お使いのスマートフォンの機能で、シークレットモードなど、第三者にデータを見せない設定を行っていた場合、サーバーへの保存時にデータが保存されないことがあります。

読み込んだデータについて

本アプリケーションで読み込んだデータは、それぞれのデータに対応した各種アプリケーションで利用できます。データ利用時の表示、動作、操作方法などは、各種アプリケーションの提供者にお問い合わせください。

あんしんバックアップ利用時の操作

ほかのMy SoftBankアカウントでログインする

データをサーバーに保存／サーバーから読み込みする際に利用するMy SoftBankのアカウントを変更できます。

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → 他のアカウントでログイン → 電話番号とパスワードを入力 → ログイン → 同意する

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

保存／読み込みの履歴を確認する

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → 保存履歴

あんしんバックアップのヘルプ／利用規約／バージョンなどを表示する

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ） → その他の機能 → ヘルプ → ヘルプ ／ 利用規約 ／ アプリケーションについて

あんしんバックアップの特徴

本アプリケーションは、スマートフォン本体の電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画／メールのそれぞれのデータをクラウドサーバーやSDカードなどに保存したり、サーバーのデータをスマートフォンに戻すことができます。
スマートフォンの機種変更時に、これまでお使いの機種から新たな機種にデータを移動したい場合にも便利です。

・SDカードを挿入していない場合は、本体メモリにデータが保存されます。保存実行後に保存先が表示されます。
・譲渡などの契約変更を行う場合には必ず事前にデータを削除してください。契約変更の種類によってはデータが削除されないことがあります。
・万が一、保存／読み込みしたデータが消失または変化しても、責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、アプリケーションを利用して発生した結果については責任を負いかねますのでご了承ください。
・アプリケーションの仕様は予告なく変更される場合があります。

電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに保存します。

・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。
・発着信履歴／画像／音楽／動画はSDカードのみに保存できます。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

保存する項目をタップ（ 表示）

・タップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

5

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

6

OK

保存が完了します。

メールを保存する

本体のメールデータを、サーバー／SDカードなどに保存します。

・ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

アプリシートで （あんしん安全） （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

データを保存する

3

データの保存先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

メール

・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

5

保存するメールデータの種類をタップ（ ✔ 表示）

・タップするたびに、選択（ ✔ ）／解除（ ☐ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。

6

実行

保存が開始されます。

・保存を中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは保存されません。

7

OK

保存が完了します。

電話帳／ブックマーク／カレンダー／発着信履歴／画像／音楽／動画を戻す

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データから、データを選択して本体に戻すことができます。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

データを戻す

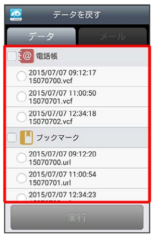
3

戻すデータが保存されている先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

4

戻したいファイルをタップ（ 表示）



・電話帳 ／ ブックマーク ／ カレンダー ／ 発着信履歴 ／ 画像 ／ 音楽 ／ 動画 をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

実行 → OK

読み込みが開始されます。

・Google アカウントの選択画面が表示されたときは、対象のアカウントをタップして、 OK をタップしてください。
・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。
・中断した場合、データは読み込まれません。

6

OK

データが本体に戻ります。

サーバーからメールを戻す

サーバーに保存したメールデータを本体に戻します。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

データを戻す

3

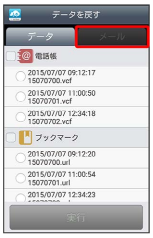
サーバーからデータを戻す

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

便利な機能

4

メール



・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

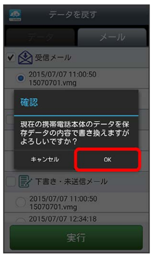
5

戻したいメールデータの日付をタップ（ 表示）

・受信メール ／ 送信メール ／ 下書き・未送信メール をタップするたびに、選択（ ）／解除（ ）が切り替わります。

6

実行 → OK



サーバーからダウンロードが開始されます。

・読み込みを中断する場合は、 キャンセル をタップします。

7

OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

8

画面の指示に従って操作

データが本体に戻ります。

SDカードからメールを戻す

SDカードなどに保存したメールデータを本体に戻します。

・戻すデータによっては、正常に戻せない場合があります。また、戻したデータの一部が破棄、または変更されることがあります。
・保存データの内容は追加で読み込まれます。完全に一致しているデータは重複して追加されません。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

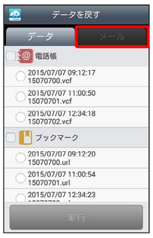
データを戻す

3

SDカードからデータを戻す

4

メール



・画面を左にフリックしても同様の操作ができます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

5

書き換え実行 → OK

メールデータ読み込み機能が起動します。

6

画面に従って操作

データが本体に戻ります。

定期的に自動で保存する

本体の電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データを、サーバー／SDカードなどに定期的に自動で保存します。

- お買い上げ時には、定期保存は有効になっています。
- 本体に登録されている電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データの全件をサーバー／SDカードなどに保存します。1件ずつ、または一部のデータを選択して保存することはできません。保存先を サーバーに保存 に設定したときは、電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータのみ保存します。
- メールデータは本機能では保存できません。
- ほかの携帯電話でも利用可能な形式で保存するため、データの一部が破棄、または変更される場合があります。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

定期保存

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

更新頻度／保存先／対象を設定

4

保存

定期保存が設定されます。

機種変更前にサーバーに保存した電話帳データを読み込む

以前お使いの機種が3G携帯電話でS!電話帳バックアップサービスをご利用していたお客さまは、S!電話帳バックアップサービスのサーバーに保存されていたデータを本体の電話帳に読み込むことができます。

1

アプリシートで （あんしん安全） → （あんしんバックアップ）

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

携帯電話からスマートフォンへ電話帳移行

3

OK → OK

読み込みが完了します。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

保存したデータを削除する

サーバー／SDカードなどに保存した電話帳データ／ブックマークデータ／カレンダーデータ／発着信履歴データ／画像データ／音楽データ／動画データ／メールデータを削除します。
削除したデータは復旧できませんのでご注意ください。

1

アプリシートで （あんしん安全） ➔ （あんしんバックアップ）

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

その他の機能

3

保存データの削除

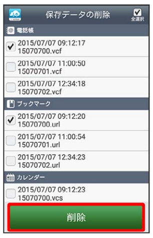
4

削除するデータが保存されている先をタップ

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・認証画面が表示されたときは、電話番号とパスワードを入力して ログイン をタップし、 同意する をタップしてください。

5

削除するファイルをタップ（ ✔ 表示） ➔ 削除



・タップするたびに、選択（ ✔ ）／解除（ ）が切り替わります。
・複数選択することもできます。
・ 全選択 をタップすると、すべてのデータを選択します。
すべてのファイルを選択すると、表示が 全解除 に切り替わります。 全解除 をタップすると、選択がすべて解除されます。

6

OK ➔ OK

データが削除されます。

・削除を中断する場合は、 キャンセル をタップします。

Google マップを利用する

Google マップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。交通状況を表示したり、航空写真で景観を確認したりすることもできます。Google マップのすべての機能を利用するためには、あらかじめ、位置情報を有効に設定しておいてください。

指定した場所の地図を表示する

1

アプリシートで （マップ）

マップ画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- ロングタッチやフリック、ピンチの操作を行って、目的の場所を表示できます。

Google マップ利用時の操作

現在地の地図を表示する

マップ画面で

Googleアプリの位置情報の利用を許可するかどうかを設定する

マップ画面で → 設定 → Googleの位置情報設定 → 画面に従って操作

交通状況や航空写真、ヘルプなどを表示する

マップ画面で → 表示する情報をタップ

目的地までの経路を調べる

マップ画面で → 画面に従って操作

便利な情報を確認する

マップ画面で、検索欄をタップ → 画面に従って操作

ハングアウトを利用する

ハングアウトは、Googleのインスタントメッセージサービスです。ハングアウト利用者とコミュニケーションをとることができます。また、ビデオハングアウトも利用できます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

ハングアウトを利用する

1

アプリシートで （Google） → （ハングアウト）

ハングアウト画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの ＋

3

相手の名前／メールアドレス／電話番号を入力 → 相手をタップ → 画面に従って操作

チャット画面が表示されます。

- 文字を入力するたびに、該当する相手が表示されます。
- 相手がハングアウトに参加していない場合は、その旨のメッセージが表示されます。 招待 をタップすると、相手をハングアウトに招待することができます。

ハングアウト利用時の操作

チャットを終了する

ハングアウト画面で → 終了するチャットをロングタッチ → アクションバーの → 削除

ビデオチャットを利用する

チャット画面で、アクションバーの

・ビデオチャットを終了するときは、 をタップします。

チャットの履歴を無効にする

チャットの履歴を残さないようにできます。

チャット画面でアクションバーの → 履歴を無効にする

チャットの履歴を消去する

これまでのチャットの履歴を消去することができます。

チャット画面でアクションバーの → 削除 → 削除

Google 検索を利用する

Google 検索を利用して、本機のアプリケーションや本機に登録した情報、インターネット上の情報などを検索できます。また、あらかじめGoogle アカウントでログインしておくと、Google Nowを利用することができます。

検索を行う

1

アプリシートで （Google） → （Google）

検索画面が表示されます。

・Google Nowについての説明が表示されたときは、 使ってみよう をタップして内容を確認してください。このあと、 使ってみる をタップすると、Google Nowの機能が利用できます。

2

検索文字列を入力 →

検索結果画面が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

Google 検索利用時の操作

検索対象を変更する

検索結果画面で → 設定 → 端末内検索 → 検索対象をタップ

・検索対象をタップするたびに有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

検索画面で音声検索を行う

検索画面で、検索文字列入力欄の → 送話口に向かってキーワードを話す → 確認する情報をタップ

Google Nowを利用する

Google Nowを利用すると、これまでの検索キーワードや現在地の位置情報などを元に情報を自動で検索し、検索結果が表示されます。また、予定などの通知も行えます。

検索結果画面で ☰ → 設定 → Nowカード → カードを表示 （ 表示） → 設定 → 使ってみる

・Google Nowのすべての機能を利用するためには、あらかじめ「位置情報」をONに設定しておいてください。

Google Nowの利用を解除する

検索画面で ☰ → 設定 → Nowカード → カードを表示 （ 表示） → 「Google NowをOFFにしますか？」の確認画面で OFFにする

・同じGoogle アカウントを利用しているすべての端末でGoogle Nowの利用を解除するときは、「Google NowをOFFにしますか？」の確認画面で ☐ をタップします（☑ 表示）。

音声で情報を検索する（音声検索）

音声でインターネット上の情報を検索できます。

Google 音声検索™を利用する

1

アプリシートで （Google） → （音声検索）

音声検索画面が表示されます。

2

検索したい言葉を本機に向かって話す

検索結果が表示されます。

3

確認する情報をタップ

情報が表示されます。

電卓を利用する

電卓で計算する

1

アプリシートで （ツール） → （電卓）

2

計算する

計算結果が表示されます。

- 計算結果欄をロングタッチ → コピー と操作すると、計算結果をコピーできます。

電卓利用時のご注意

電卓がバックグラウンドで動作している場合、計算結果や履歴情報が削除されることがあります。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。インターネット上のGoogle カレンダーと同期することもできます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

カレンダーに予定を登録する

1

アプリシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

予定登録画面が表示されます。

3

タイトル／開始日時／終了日時などを入力 → 保存

予定が登録されます。

予定を確認する

1

アプリシートで （カレンダー）

カレンダー画面が表示されます。

2

日時を表示 ➔ 予定をタップ

予定詳細画面が表示されます。

カレンダー表示時の操作

予定を編集する

予定詳細画面で ➔ ➔ 各項目を編集 ➔ 保存

予定を削除する

予定詳細画面で ➔ ➔ 削除 ➔ OK

今日のカレンダーを表示する

カレンダー画面で、アクションバーの

・ 内の数字は、日によって変わります。

カレンダー画面の表示を変更する

カレンダー画面で、アクションバーの ➔ スケジュール ／ 日 ／ 5日

次／前の日を表示する（日／5日表示時）

カレンダー画面で左右にフリック

次／前の時間帯を表示する（日／5日表示時）

カレンダー画面で上下にフリック

月表示から日を選択して確認する

カレンダー画面で、アクションバーの月部分をタップ ➔ 表示させたい日をタップ

表示する予定を設定する

1

アプリシートで （カレンダー）

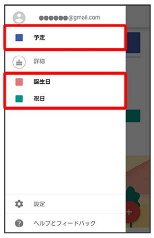
カレンダー画面が表示されます。

2

アクションバーの

3

表示する予定をタップ（ 表示）



表示する予定が設定されます。

・ の色は、ご利用の状況などにより変わります。

時計を利用する

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。

アラームを設定する

1

アプリシートで （アラーム・時計） →

アラーム画面が表示されます。

2

登録先の時刻をタップ

アラーム設定画面が表示されます。

・ をタップすると、アラームの登録先を追加できます。

3

時刻を指定 → OK

アラームが設定されます。

アラーム通知時の動作

アラーム設定時刻になると、アラーム音や振動でお知らせします。

アラームを止める

アラーム通知の画面で を右にドラッグ

・スヌーズを利用する場合は左にドラッグします。

・画面ロックを解除しているときは通知が表示されます。通知の 停止 ／ スヌーズ をタップしてください。

世界時計を利用する

1

アプリシートで （アラーム・時計） →

世界時計画面が表示されます。

2

都市の選択画面が表示されます。

3

追加する都市をタップ（ 表示） →

指定した都市の時計が追加されます。

便利な機能

タイマーを利用する

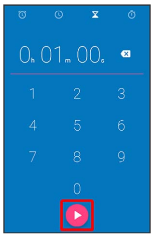
1

アプリシートで （アラーム・時計） →

タイマー画面が表示されます。

2

時間を指定 →



カウントダウンが始まります。

- 設定時間を経過すると、タイマー音でお知らせします。カウントダウンを停止するときは 、タイマー音を停止するときは をタップします。
- タイマー停止後に をタップするとカウントダウンを再開します。 をタップするとカウントダウンした時間をリセットします。

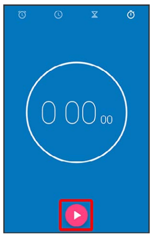
ストップウォッチを利用する

1

アプリシートで （アラーム・時計） →

ストップウォッチ画面が表示されます。

2



計測が始まります。

3

計測時間が表示されます。

- このあと をタップすると、続けて計測することができます。
- 計測中に をタップすると、ラップタイムを計測できます。
- 計測終了後に をタップすると、計測時間をリセットできます。ラップタイムもリセットされます。

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友人と情報を交換したり、企業や団体などの情報を閲覧したりすることができます。

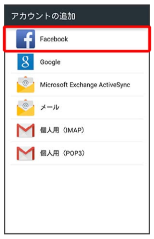
Facebookに登録する

1

アプリシートで ⚙（設定）→ アカウント

2

アカウントを追加 → Facebook



3

画面に従ってアカウントを設定

Facebookアカウントの設定が完了します。

Facebookで情報を交換する

1

アプリシートで（Facebook）

Facebook画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

YouTubeを利用する

YouTubeにアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードを行うこともできます。あらかじめ、Google アカウントでログインしておいてください。

動画を閲覧する

1

アプリシートで（Google）→（YouTube）

YouTube画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

動画をタップ

動画が再生されます。

・動画再生中に動画をタップすると、再生／一時停止の操作が行えます。

YouTube利用時の操作

YouTubeにログインする

YouTube画面でアクションバーの ⋮ → ログイン → アカウントをタップ → OK

動画をアップロードする

YouTube画面で、アクションバーの ☰ → アップロード済み → アクションバーの ⬆ → 動画を選択 → タイトルなどを入力 → アクションバーの ⬆

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・あらかじめ、YouTubeにログインしておいてください。

便利な機能

音楽を聴く（ミュージック）

音楽を再生することができます。お気に入りの曲だけを集めたプレイリストを作成し、楽しむこともできます。

ハイレゾ音源の再生について

本機は、ハイレゾ音源*の再生に対応しています。
（* サンプリング周波数; 48kHz、88.2kHz、96kHz､176.4kHz、192kHz、量子化ビット数; 24bit、ファイル形式; FLAC、WAVE）

- （ミュージック）でのみ、ハイレゾ音源が再生できます。
- ハイレゾに対応した市販のイヤホン／ヘッドホン／スピーカーなどを接続しているときに再生できます。
- 本機のスピーカーやBluetooth®機器で出力すると、通常音質（48kHz／16bit）での再生になります。
- ハイレゾ音源の再生中は、DTS Soundの効果は無効になります。

曲を再生する

次のファイル形式に対応しています。

- 3GPP、MP4、MP3、AMR、WMA（WMDRM非対応）、ASF（WMDRM非対応）、Ogg Vorbis、WAVE、MIDI、XMF、RTTTL／RTX、OTA、iMelody、ADTS raw AAC、FLAC

1

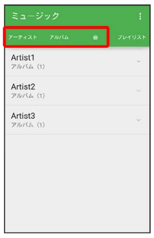
アプリシートで （エンタメ） ➔ （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

- 以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

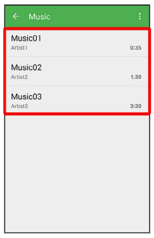
2

アーティスト ／ アルバム ／ 曲



3

項目をタップ ➔ 再生する曲をタップ



曲が再生されます。

- 曲 を選んだときは、項目をタップする必要はありません。
- カテゴリによっては、項目をタップしたあとアルバム名などをタップする必要があります。

ミュージック利用時の操作

再生音量を変更する

曲を再生中に音量Upキー／音量Downキー

範囲内のすべての曲をランダムに再生する

ミュージック画面で アーティスト ／ アルバム ／ 曲 をタップ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ すべてシャッフル

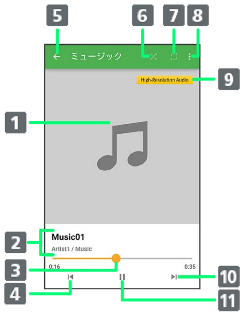
- アーティスト ／ アルバム を選択したときは、アルバム名などをタップして表示される画面でアクションバーの ⋮ ➔ すべてシャッフル と操作しても、すべての曲をランダムに再生できます。

範囲内のすべての曲を先頭から再生する

ミュージック画面で アーティスト ／ アルバム ／ 曲 をタップ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ リストの先頭から再生

- アーティスト ／ アルバム を選択したときは、アルバム名などをタップする必要があります。

曲再生画面の見かた

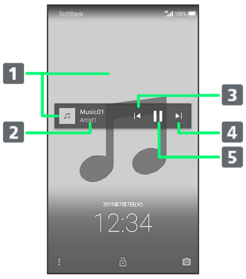


1 曲のイメージを表示
2 曲名／アーティスト名／アルバム名
3 バーをドラッグして、再生位置を調節
4 前の曲または現在の曲を最初から再生
5 前の画面を表示
6 シャッフル再生のON／OFFを切り替え
7 全曲繰り返し／現在の曲を繰り返し／繰り返しOFFを切り替え
8 メニューを表示
9 ハイレゾコンテンツ再生中
10 次の曲を再生
11 一時停止／再生

画面ロック時の曲操作パネル表示について

曲を再生中に ⏻ を押したり、一定時間操作をしない状態が続いたりすると、再生を継続したまま画面表示が消えて、画面ロックが設定されます。このとき ⏻ を押すと画面が点灯し、ウェルカムシート（ロック画面）に曲操作パネルが表示されます。

- 曲操作パネルをタップすると、ウェルカムシート（ロック画面）で曲の操作ができます。
- 曲操作パネルを2回タップすると、曲再生画面が表示されます。



1 曲のイメージを表示
2 曲名／アーティスト名
3 前の曲または現在の曲を最初から再生
4 次の曲を再生
5 一時停止／再生

プレイリストを作成する

1

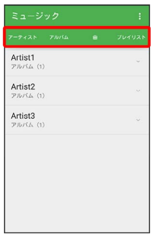
アプリシートで （エンタメ） ➔ （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

- 以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

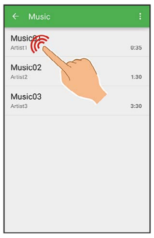
2

アーティスト ／ アルバム ／ 曲 ／ プレイリスト



3

項目をタップ ➔ 曲をロングタッチ



- 曲 を選んだときは、項目をタップする必要はありません。

4

プレイリストに追加 ➔ 新規 ➔ プレイリスト名入力欄をタップ ➔ プレイリスト名を入力 ➔ 保存

新しいプレイリストに、曲が登録されます。

便利な機能

プレイリスト作成時の操作

最近追加した曲からプレイリストを作成する

ミュージック画面で プレイリスト → 最近追加した曲 → アクションバーの ⋮ → プレイリストとして保存 → プレイリスト名入力欄をタップ → プレイリスト名を入力 → 保存

・新しいプレイリストに、最近追加した曲がすべて登録されます。

再生中の曲を既存のプレイリストに登録する

曲再生中にアクションバーの ⋮ → プレイリストに追加 → 追加するプレイリストをタップ

プレイリストを利用して曲を再生する

1

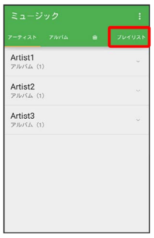
アプリシートで （エンタメ） → （ミュージック）

ミュージック画面が表示されます。

・以前にミュージックを起動していたときは、終了時のカテゴリのミュージック画面が表示されます。

2

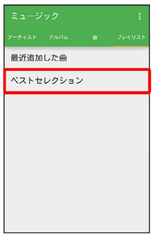
プレイリスト



プレイリスト一覧画面が表示されます。

3

再生するプレイリストをタップ



プレイリストの曲一覧画面が表示されます。

4

再生する曲をタップ

曲が再生されます。

プレイリスト利用時の操作

プレイリストを再生する

ミュージック画面で プレイリスト → プレイリストをロングタッチ → 再生

プレイリストを削除する

ミュージック画面で プレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 削除

プレイリストから曲を削除する

プレイリストの曲一覧画面で曲をロングタッチ ➔ プレイリストから削除

・曲データは削除されません。

プレイリスト名を変更する

ミュージック画面で プレイリスト ➔ プレイリストをロングタッチ ➔ 名前を変更 ➔ プレイリスト名入力欄をタップ ➔ 名前を編集 ➔ 保存

プレイリスト内のすべての曲をランダムに再生する

プレイリストの曲一覧画面でアクションバーの ⋮ ➔ すべてシャッフル

メモ帳を利用する

メモ帳に登録する

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

新規作成

メモ内容入力画面が表示されます。

3

内容を入力 ➔ 保存

メモが登録されます。

メモ帳を確認する

1

アプリシートで （メモ帳）

メモ帳一覧画面が表示されます。

2

メモをタップ

メモが表示されます（メモ帳表示画面）。

メモ帳利用時の操作

メモを編集する

メモ帳表示画面で 編集 → 内容を編集 → 保存

メモを削除する

メモ帳表示画面で 削除 → はい

メモを選んで削除する

メモ帳一覧画面で 選択削除 → メモをタップ（ ☑ 表示） → 削除 → はい

メモを送信する

メモ帳一覧画面でアクションバーの （送信） → 送信方法をタップ → メモをタップ（ ☑ 表示） → 送信 → はい

アプリケーションが起動します。

・メモ帳表示画面でアクションバーの （送信） → 送信方法をタップ → はい と操作しても送信できます。

メモを検索する

メモ帳一覧画面でアクションバーの ⋮ → メモ検索 → 入力欄をタップ → 検索文字列を入力 → 検索 → メモをタップ

文字サイズを変更する

メモ内容入力画面／メモ帳一覧画面／メモ帳表示画面でアクションバーの ⋮ → 文字サイズ設定 → 文字サイズをタップ

メモをメール本文へ挿入する

メモ帳表示画面でアクションバーの （送信） → メール本文へ挿入 → 画面に従って操作

メモをテキストデータに変換する

メモ帳表示画面でアクションバーの ⋮ → .txtに変換 → OK

・変換したテキストファイルは、コンテンツマネージャーの Doc. から確認することができます。

パソコン用ファイルを利用する（OfficeSuite）

Microsoft® Office（Word、Excel®、PowerPoint®）で作成したファイルや、PDF形式のファイルを閲覧・編集できます。

OfficeSuiteを利用する

・ファイルによっては、利用できなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。

1

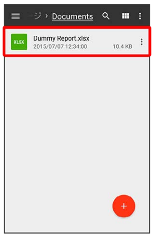
アプリシートで （ツール） → （OfficeSuite）

OfficeSuite画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

アクションバーの → 項目（ マイドキュメント など）をタップ → ファイルをタップ



ファイルが表示されます。

・項目によっては、項目をタップしたあとにフォルダをタップする必要があります。

NFC／おサイフケータイ®を利用する

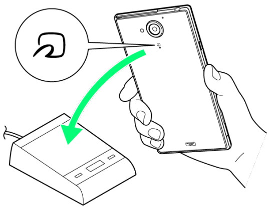
NFCを利用すると、ほかの機器と手軽にデータをやりとりできます。おサイフケータイ®を利用すると、内蔵のICカードを使用して、本機をおサイフやクーポン券、チケット代わりに利用することができます。

NFC／おサイフケータイ®利用時の警告

当社では、故障または修理の際、ICカード内のデータや設定内容の消失／変化などで生じるいかなる損害にも、一切の責任を負いかねます。

NFCについて

NFC（Near Field Communication）は、ISO（国際標準化機構）で規定された近接型無線通信方式で、タッチするだけでNFC対応機器とのデータ通信が行えます。



・対応サービスによっては、お申し込みや初期設定などの準備が必要です。詳しくは、NFC対応サービス提供者にお問い合わせください。

こんなときは

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC利用の準備を行う

1

アプリシートで （設定） → その他の設定

2

ネットワーク設定 → NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ®設定画面が表示されます。

3

Reader／Writer, P2P （ 表示）

NFC利用の準備が完了します。

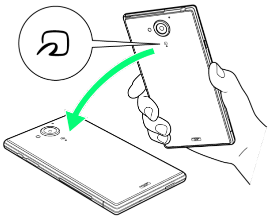
Android BeamでNFC対応機器とデータをやりとりする

NFC対応機器同士を重ねるだけで、電話帳や静止画などを転送することができます。
ここでは、本機から操作する場合を例に説明します。

・あらかじめNFC利用の準備を行っておいてください。
・データを受信するときは、特別な操作は不要です。

1

送信するデータ（電話帳／画像など）を表示させた状態で、本機の背面にNFC対応機器を重ねる



接続音が鳴り、データ送信画面が表示されます。

2

送信するデータをタップ

データが送信されます。

・データを受信するときは、特別な操作は不要です。

Android Beamを無効にする

NFC／おサイフケータイ®設定画面で Android Beam → ON

・Android Beamを有効にするときは、 OFF をタップします（ ON 表示）。

こんなときは

Q. 送信がうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。受信する側の機器にかざす時間が短いと、うまく送信できないことがあります。

A. 受信する機器に対して、本機を並行にかざしてください。
また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

おサイフケータイ®利用の準備を行う

お使いになる前に、対応サービスのお申し込みや初期設定などの準備が必要です。

・詳しくは、おサイフケータイ®対応サービス提供者にお問い合わせください。

1

アプリシートで（ツール）→（おサイフケータイ）

おサイフケータイ®画面が表示されます。

2

画面の指示に従って操作

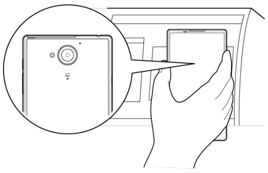
初期設定が完了します。

おサイフケータイ®を利用する

ICカード内のデータをリーダー／ライター（読み取り機）にかざして読み取りを行います。

1

本機の マーク付近をリーダー／ライターにかざす



読み取りが完了します。

・リーダー／ライターの音や表示などで、読み取りが完了したことを確認してください。

こんなときは

Q. おサイフケータイ®が利用できない

A. 電池残量が不足していませんか。このときは本機を充電してください。

A. 本機の電源を切り、USIMカードを取り外し正しく取り付けたあと、再度電源を入れてください。

Q. 読み取りがうまくいかない

A. 本機をゆっくりかざしてください。リーダー／ライターにかざす時間が短いと、うまく読み取れないことがあります。

A. リーダー／ライターに対して、本機を平行にかざしてください。また、本機を前後左右にずらしてゆっくりタッチしてください。

A. のある面をご確認ください。金属などがあると、読み取れないことがあります。

NFC／おサイフケータイ®を利用禁止にする

1

アプリシートで ⚙（設定） → その他の設定

2

ネットワーク設定 → NFC／おサイフケータイ 設定

NFC／おサイフケータイ® 設定画面が表示されます。

3

NFC／おサイフケータイ ロック

4

次へ → OK

NFC／おサイフケータイ®ロックが設定されます。

・操作用暗証番号の設定画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

NFC／おサイフケータイ®利用時の操作

NFC／おサイフケータイ®ロックを解除する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で NFC／おサイフケータイ ロック → 次へ → 操作用暗証番号を入力 → OK → OK

電話リモートロックを設定する

本機以外の電話機から本機に電話をかけて、NFC／おサイフケータイ®ロックを設定できるようにします。

NFC／おサイフケータイ®設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （☑表示） → ロック電話番号1 ／ ロック電話番号2 → 電話番号入力 → 電話番号を入力 → 決定 → 保存 → OK

・電話帳に登録されている電話番号を指定することもできます。

・ON／OFF設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話リモートロックを利用する

登録した電話機から本機に発信 → 本機が着信したら、電話を切る → 3分以内にあと2回、発信して電話を切る操作を繰り返す

・本機が3回目の着信を受けるとおサイフケータイ®がロックされ、完了のアナウンスが流れたあと、電話が切れます。

公衆電話からの電話リモートロックを設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （☑表示） → 公衆電話設定 （☑表示） → 保存 → OK

・公衆電話設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

電話リモートロック設定完了までの着信回数を変更する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で リモートロック設定 → 操作用暗証番号を入力 → OK → ON／OFF設定 （☑表示） → 着信回数 → 回数を選択 → 設定 → 保存 → OK

NFC／おサイフケータイ®ロック設定時に操作用暗証番号を入力するかどうかを設定する

NFC／おサイフケータイ®設定画面で 暗証番号入力設定 → 常に要求する ／ 要求しない → 操作用暗証番号を入力 → OK

こんなときは

Q. 電話リモートロックがかからない

A. ロック操作中にほかの電話から着信があると、それまでの着信回数が0回に戻ります。1回目からやり直してください。

A. 転送電話サービスを開始しているときは、着信回数としてカウントされないことがあります。

各種データを管理する（コンテンツマネージャー）

本体メモリ／SDカード／USBメモリに保存されている静止画、動画、音楽やその他のファイルを管理／表示できます。

データの種類について

コンテンツマネージャーでは、次の種類別にデータが表示されます。

データの種類（画面下部のタブの名称）	表示されるデータ
Photo	本機のカメラで撮影した静止画や絵文字、その他の静止画ファイルが表示されます。
Movie	本機のビデオカメラで撮影した動画や、その他の動画ファイルが表示されます。
Music	本機のボイスレコーダーで録音した音声や、その他の音楽、効果音のファイルが表示されます。
Doc.	テキストファイルなどのドキュメントファイルが表示されます。
Others	その他のデータが表示されます。 Bluetooth®通信などで受信した電話帳、メモ帳などのデータが表示されます。

データを表示する

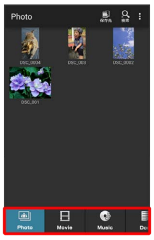
1

アプリシートで （ツール） ➔ （コンテンツマネージャー）

コンテンツマネージャー画面が表示されます。

2

データの種類をタップ



・データ表示エリアを左右にフリックすると、データの種類を切り替えることができます。

・画面下部のタブを左右にフリックすると、隠れているデータの種類が表示されます。

3

データをタップ

データが表示（再生）されます（ファイル表示画面）。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

コンテンツマネージャー利用時の操作

データを選んで削除する

コンテンツマネージャー画面で、データの種類をタップ ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 選択削除 ➔ 削除するデータをタップ（ ☑ 表示） ➔ 削除 ➔ はい

データを検索する

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの （検索） ➔ 検索方法をタップ ➔ 画面に従って操作

表示するデータの保存先を切り替える

コンテンツマネージャー画面で、アクションバーの （保存先） ➔ 保存先をタップ

・選択した保存先に保存されているデータのみが、画面に表示されるようになります。

電話帳やメモ帳などのデータを読み込む

Bluetooth®通信などで受信したデータで利用するアプリケーション（ 電話帳 、 メモ帳 など）に読み込んでいない場合は、コンテンツマネージャーの Others から確認することができます。このデータは、次の操作で本機に読み込むことができます。

コンテンツマネージャー画面で Others → 読み込むデータをタップ → 画面に従って操作

・データの詳細を確認するときは、データをロングタッチしたあと、 詳細情報 をタップします。

本体メモリとSDカード、USBメモリの間でデータをやりとりする

コンテンツマネージャー画面でアクションバーの ⋮ → 移動・コピー → 移動／コピー方法をタップ → 移動／コピーするデータをタップ（ ✔ 表示） → microSDへ移動 ／ microSDへコピー ／ 本体へ移動 ／ 本体へコピー ／ USBメモリへ移動 ／ USBメモリへコピー

ファイル管理をする

次の操作で、本体メモリやSDカード、USBメモリのデータをフォルダで管理したり、移動やコピー、削除をしたりすることができます。

コンテンツマネージャー画面でアクションバーの ⋮ → ファイル管理 → 項目をタップ（ 削除 ／ 移動 ／ コピー ／ フォルダ作成 など） → 画面に従って操作

歩数計を利用する

歩数や歩行距離、消費カロリーなどを記録できます。
歩数の履歴をグラフで表示して、時間別や日別、週別などで比較することもできます。

歩数計の記録を開始する

1

アプリシートで （ツール） → （歩数計）

2

はい

3

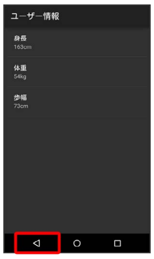
ユーザー情報

4

操作用暗証番号を入力 → OK

5

各項目をタップ ➔ 各項目を入力 ➔ 設定 ➔ ◁



・お買い上げ時は、ユーザー情報に仮の数値が登録されています。ご利用の前に、ユーザー情報を正しく設定しておいてください。

6

歩数計ON （ ☑ 表示） ➔ ◁

🏁 歩数計が有効となり、歩数計画面が表示されます。

・電源が入っている間は常に歩数がカウントされます。
・歩数計の表示は、1日に一度リセットされます。

歩数計画面の見かた

1 目標達成率（目標設定時のみ有効）
2 今週のエクササイズ（身体活動）量
3 今日のエクササイズ（身体活動）量
4 今日の歩数
5 今日の歩行距離
6 今日の消費カロリー
7 エクササイズモードを表示
8 メニューを表示
9 歩数履歴
タップしたあと、画面下部の 時間別 ／ 日別 ／ 週別 ／ 月表示 をタップすると、表示が切り替わります。
10 ヘルプを表示
11 カロリーモードを表示
12 歩数モードを表示

＋ 歩数計利用時の操作

歩数計を停止する

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計ON （ ☐ 表示）

ユーザー情報を変更する

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ 歩数計設定 ➔ ユーザー情報 ➔ 操作用暗証番号を入力 ➔ OK ➔ 各項目をタップ ➔ 各項目を変更 ➔ 設定

歩数計の累積データをリセットする時刻を設定する

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ 歩数計設定 ➔ 歩数計リセット時刻設定 ➔ 時刻を入力 ➔ 設定

目標を設定する

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ 目標設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ 数値を入力 ➔ 設定 ／ OK

歩数計の累積データをリセットする

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ データリセット ➔ はい

累積データを確認する

歩数計画面でアクションバーの ⋮ ➔ 累積データ

❗ 歩数測定時のご注意

次のような場合は、歩数が正確に測定されないことがあります。
- 本機が不規則に動く場合
  本機を入れたかばんなどが、足や腰に当たって不規則な動きをしているとき
  本機を腰やかばんなどからぶら下げているとき
- 不規則な歩行をした場合
  すり足のような歩きかたや、サンダル、げた、草履などを履いて不規則な歩行をしたとき
  混雑した場所を歩くなど、歩行が乱れたとき
- 上下運動や振動の多いところで使用した場合
  立ったり座ったりしたとき
  スポーツを行ったとき
  階段や急斜面を上ったり下りたりしたとき
  乗り物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗って、上下振動や横揺れしているとき
  スピーカーから音が出ているとき
  バイブレータが振動しているとき
- 極端にゆっくり歩いた場合

音声を録音／再生する（ボイスレコーダー）

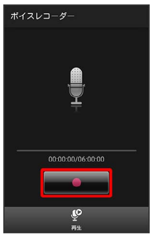
会議や取材などの音声を、録音できます。録音した音声の再生も行うことができます。

録音する

1

アプリシートで （ツール） ➔ （ボイスレコーダー）

2



録音開始音が鳴り、録音が開始します。録音中は充電／着信ランプが点滅します。

3

録音を終了するときは

録音が終了し、データが保存されます。

- 録音中に電話がかかってくると、録音は停止され、電話を受けることができます（そこまでの録音データは自動的に保存されます）。
- 録音終了後に 再生 をタップすると、音声が再生されます。

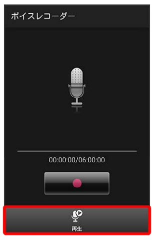
録音した音声を再生する

1

アプリシートで （ツール） → （ボイスレコーダー）

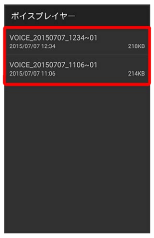
2

再生



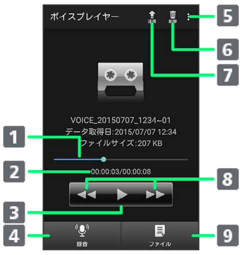
3

ボイスデータを選択



再生が始まります（再生画面）。

再生画面の見かた



1 再生位置
バーをドラッグして、再生位置を調節

2 現在の再生時間／総再生時間

3 再生／一時停止

4 録音
ボイスレコーダー画面の表示

5 メニューを表示

6 削除
ボイスデータの削除

7 送信
ボイスデータをBluetooth®やメール添付で送信

8 早戻し／早送り

9 ファイル
ボイスプレイヤーのファイル一覧画面の表示

辞書を利用する

内蔵辞書を利用する

内蔵されている辞書を利用して、単語の意味を調べることができます。

・お買い上げ時は、次の電子辞書が内蔵されています（電子化の都合上、書籍とは一部異なる場合があります）。
　・「明鏡国語辞典MX 第二版」
　・「ジーニアス英和辞典MX 増補版」
　・「ジーニアス和英辞典MX 第2版」

1

アプリシートで （ツール） → （辞書）

内蔵辞書画面が表示されます。

2

辞書切替 → 明鏡国語辞典MX 第二版 ／ ジーニアス英和辞典MX 増補版 ／ ジーニアス和英辞典MX 第2版

3

語句／スペルを入力 → 単語を選択

単語の意味が表示されます。

・文字を入力するたびに、該当する単語の候補が表示されます。
・ひきなおす をタップすると、別の単語を検索できます。このあと、語句を入力して調べ直してください。
・履歴 をタップして履歴を選択すると、履歴を確認できます。
・単語カード追加 をタップすると、単語カードに追加できます。
・アクションバーの （単語カード）をタップして単語カードを選択すると、単語カードを確認できます。

単語テストを行う

内蔵辞書画面で 単語テスト → 件数を選択して、テスト開始 → 解答へ ／ 次へ → テストが終了したら、 終了する ／ もう一度

・テストを途中で終了するときは、 終了 をタップしてください。

ネット辞書を利用する

サイト上の辞書を利用して、単語の意味などを調べることができます。

1

アプリシートで （ツール） → （辞書）

2

辞書切替 → 百科事典

・利用規約が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

語句を入力 → 検索 → 検索結果を選択

検索結果の詳細が表示されます。

・ひきなおす をタップすると、別の単語を検索できます。このあと、語句を入力して調べ直してください。
・履歴 をタップして履歴を選択すると、履歴を確認できます。

電子書籍を閲覧する

電子書籍 GALAPAGOSを利用する

新聞や雑誌、書籍などの電子書籍を購入、閲覧できます。

・電子書籍 GALAPAGOSのすべての機能を利用するには、ユーザー登録が必要になります。

1

アプリシートで （エンタメ） → （電子書籍 GALAPAGOS）

電子書籍 GALAPAGOS画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

・詳しい操作方法を確認するときは、 情報 → マニュアル・プライバシー… と操作します。

ダウンロードを利用する

ダウンロードしたファイルを管理する

Chromeを利用してダウンロードしたファイルを管理することができます。

1

アプリシートで （ツール） → （ダウンロード）

ダウンロード画面が表示されます。

ドライブを利用する

ファイルを保存／共有する

Googleのオンラインストレージサービス「Googleドライブ」にファイルを保存したり、共有したりすることができます。

1

アプリシートで （Google） → （ドライブ）

ドライブ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

ドライブ画面でアクションバーの → ヘルプとフィードバック

Playブックスを利用する

お気に入りの書籍を読む

Google Playから新作、ベストセラーなど書籍をダウンロード・購入して読むことができます。

1

アプリシートで （Google） → （Playブックス）

Playブックス画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

Playブックス画面でアクションバーの → ヘルプとフィードバック

Playムービー＆TVを利用する

映画やテレビ番組を閲覧する

Google Playから映画やテレビ番組などをダウンロード・購入して閲覧することができます。

1

アプリシートで （Google） → （Playムービー＆TV）

Playムービー＆TV画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

Playムービー＆TV画面でアクションバーの → ヘルプとフィードバック

Play ゲームを利用する

ゲームを楽しむ

Google Playからゲームをダウンロード・購入して楽しむことができます。

1

アプリシートで （Google） → （Play ゲーム）

Play ゲーム画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

Play ゲーム画面でアクションバーの → ヘルプとフィードバック

Google+を利用する

日々の出来事をシェアする

Googleが提供するソーシャルサービスを利用できます。

1

アプリシートで （Google） ➔ （Google+）

Google+画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

Google+画面でアクションバーの ⋮ ➔ ヘルプ

Google設定を利用する

Googleアプリの設定をする

Googleの各種サービスに関する設定をまとめて行うことができます。

1

アプリシートで （Google） ➔ （Google設定）

Google設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

利用方法を確認する

Google設定画面でアクションバーの ⋮ ➔ ヘルプとフィードバック

Wi-Fi／接続

パソコンとUSBで接続する.. 200
Wi-Fiで接続する.. 202
テザリング機能を利用する... 206
Bluetooth®機能を利用する.. 206
本機の画面をほかの機器に表示する.............................. 210
ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する..................211
並べた端末間で画像を共有／表示する（Swipe Pair）..... 213
USBホスト機能を利用する.. 214

パソコンとUSBで接続する

本機をパソコンなどと接続し、データを転送したり本機のデータをパソコンで利用したりすることができます。

コードの取り扱いについて

コード類を強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。断線の原因となります。

USB接続について

本機では、次のような方式（モード）で、パソコンとデータのやりとりができます。

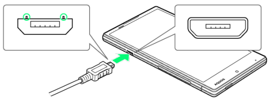
モード	説明
MTPモード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。
PTPモード	本機のデータをパソコンとやりとりすることができます。パソコンがMTPに対応していない場合、このモードを利用してください。
カードリーダーモード	本機のSDカードをパソコンのリムーバブルディスクとして利用することができます。

本機の本体メモリ／SDカード内のデータをパソコンとやりとりする（MTPモード）

PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

1

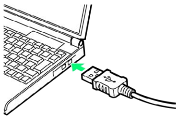
本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



・microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む



・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

4

MTPモードで接続 と表示されていることを確認

本機がポータブルデバイス（MTP）としてパソコンに認識され、ファイルをやりとりできるようになります。

- 本体メモリを操作する場合は「内部ストレージ」を、SDカードを操作する場合は「microSD」を開いてください。
- ほかのモードで接続されているときは、通知パネルの PTPモードで接続 / カードリーダーモードで接続 をタップしたあと、 MTPモード をタップします。
- 使用後は、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外してください。

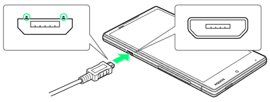
本機のSDカード内のデータをパソコンとやりとりする（カードリーダーモード）

PC接続用microUSBケーブル［SHDDL1］（オプション品）を使用してパソコンと接続します。

- あらかじめ、SDカードを取り付けてください。詳しくは「SDカードを取り付ける」をご参照ください。

1

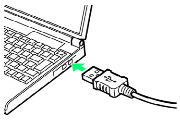
本機の外部接続端子に、PC接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

パソコンのUSB端子に、PC接続用microUSBケーブルのUSBプラグを差し込む



- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

USB接続

USBマスストレージ画面が表示されます。

- USB接続 が表示されていない場合は、通知パネルの MTPモードで接続 / PTPモードで接続 をタップしたあと、 カードリーダーモード をタップします。

4

USBストレージをONにする

パソコンに本機のSDカードがマウントされ、ファイルをやりとりできるようになります。

カードリーダーモードについて

SDカードを利用できない旨のメッセージ表示について

マウント中に、SDカードが必要なアプリケーションを操作すると、SDカードを利用できない旨のメッセージが表示されることがあります。このときは、マウントを解除したあと、 USBストレージをOFFにする をタップしてから再度操作してください。

本機をパソコンから取り外すときの操作について

パソコン側で本機のマウントを解除したあと、 USBストレージをOFFにする をタップし、本機とパソコンからPC接続用microUSBケーブルを取り外してください。

Wi-Fiで接続する

本機はWi-Fi（無線LAN）に対応しており、ご家庭のWi-Fi環境などを通じて、インターネットを利用することができます。

Wi-Fiについて

次のような環境で利用できます。

環境	説明
ご自宅では	設置されているWi-Fi環境に本機を接続し、利用することができます。ご自宅にブロードバンド回線がありWi-Fiルーターをお持ちでないかたは、Wi-Fiルーター（FON社製）をご提供しています。Wi-Fiルーター（FON社製）をご利用のかたは、「Fonルーターかんたん設定ガイド (http://mb.softbank.jp/mb/special/network/pdf/wifi_howto_01.pdf)」を参照してください。
外出先では	ソフトバンクモバイルが提供する「ソフトバンクWi-Fiスポット」をご利用いただけます。

Wi-Fi接続を最適化するための自動更新について

Wi-Fi接続している場合、接続を最適化するための設定を自動的に受信／更新することがあります。

Wi-Fi設定を有効にする

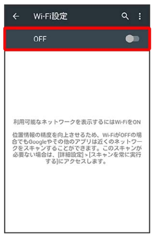
1

アプリシートで （設定） → Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

OFF



「Wi-Fi設定」が有効になります（ON 表示）。

- このあと、アクセスポイントの検索が開始されます。検索が終わると、画面に利用できるアクセスポイントが表示されます。
- 「Wi-Fi設定」を無効にするときは、ON をタップします（OFF 表示）。

Wi-Fi利用時の操作

オープンネットワークが利用できるとき、通知するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → ネットワークの通知

- 「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
- ネットワークの通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

スキャンを常に実行するかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → スキャンを常に実行する

- スキャンを常に実行する をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Wi-Fiをいつスリープに切り替えるかを設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → Wi-Fiのスリープ設定 → 設定項目をタップ

接続不良のときに「Wi-Fi設定」を無効にするかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → 接続不良のとき無効にする

- 接続不良のとき無効にする をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Wi-Fiで使用する周波数帯を設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → Wi-Fi周波数帯域 → 自動 ／ 5 GHzのみ ／ 2.4 GHzのみ

通信速度が遅くなったときに、モバイルネットワークとWi-Fiネットワークを自動的に入れ替えるかどうかを設定する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → 快適Wi-Fi設定 → 快適Wi-Fiモード設定 → スムーズチェンジモード ／ 設定OFF

- ? をタップすると、スムーズチェンジのヘルプを確認できます。

快適Wi-Fi利用時の設定を行う

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → 快適Wi-Fi設定 → 詳細設定 → 対象アクセスポイント設定 ／ 対象アプリ設定 ／ 対象外サーバー設定 → 画面に従って操作

- スムーズチェンジモード が有効のときに設定できます。

証明書をインストールする

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定 → 証明書のインストール → 画面に従って操作

MACアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定

- MACアドレスは、「MACアドレス」の下部に表示されます。

IPアドレスを確認する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ → 詳細設定

- IPアドレスは、「IPアドレス」の下部に表示されます。

アクセスポイントを選択して接続する

あらかじめ、本機の「Wi-Fi設定」をONにしておいてください。

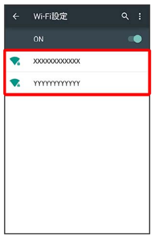
1

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ Wi-Fi設定

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクセスポイントをタップ



3

パスワードを入力 ➔ 接続

アクセスポイントに接続されます。

・パスワードは、ご家庭用のWi-Fiルーターであれば、「WEP」や「WPA」、「KEY」などと、ルーター本体にシールで貼られている場合があります。詳しくは、ルーターのメーカーにお問い合わせください。また、公衆無線LANのパスワードはご契約のプロバイダーにご確認ください。
・アクセスポイントによっては、パスワードの入力が不要なこともあります。

Wi-Fi接続時の操作

アクセスポイントの情報を入力して接続する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ ➔ ネットワークを追加 ➔ ネットワークSSIDを入力 ➔ 完了 ➔ セキュリティ欄をタップ ➔ セキュリティ種別をタップ ➔ 保存

・「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
・セキュリティ種別によっては、その他の項目を設定／入力する必要があります。

AOSSで接続する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ ➔ 簡単設定 ➔ AOSS ➔ 画面に従って操作

WPSで接続する

Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ ➔ 簡単設定 ➔ WPSプッシュボタン ➔ 画面に従って操作

・「Wi-Fi設定」がONのときに設定できます。
・PIN入力で接続する場合は、Wi-Fi設定画面でアクションバーの ⋮ ➔ 簡単設定 ➔ WPS PIN入力 と操作したあと、画面に従って操作してください。

こんなときは

Q. アクセスポイントが検出されない

A. 近くに複数のアクセスポイントが存在していませんか。近隣のチャンネルを使用していると、正しく検出できないことがあります。

Wi-Fi接続を解除する

1

アプリシートで ⚙（設定） ➔ Wi-Fi設定

🏁 Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

接続中のアクセスポイントをタップ ➔ 切断

🏁 Wi-Fi接続が切断されます。

・アクセスポイントを切断すると、再接続のときにパスワードの入力が必要になることがあります。

Wi-Fi Directを利用する

Wi-Fi Directを利用すると、アクセスポイントやインターネットを経由せずに、ほかのWi-Fi Direct規格対応機器と、簡単にWi-Fi接続することができます。

・あらかじめ、本機の「Wi-Fi設定」をONにしておいてください。

1

アプリシートで ⚙（設定） ➔ Wi-Fi設定

🏁 Wi-Fi設定画面が表示されます。

2

アクションバーの ⋮ ➔ 詳細設定 ➔ Wi-Fi Direct

🏁 「ピアデバイス」欄に近くにあるWi-Fi Direct規格対応機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、 デバイスの検索 をタップし、再検索をしてください。

3

接続する機器をタップ ➔ 画面に従って機器を認証

🏁 相手機器と接続されます。

・一定時間接続の承認がなかった場合は、接続の要求が解除されます。
・接続済みの機器をタップして OK をタップしたあと、接続を停止できます。

テザリング機能を利用する

テザリング機能について

テザリング機能を利用することで、本機をWi-Fiルーターのように外部モデムとして使い、パソコンやゲーム機などをインターネットにアクセスさせることができます。

・ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。
・最新のソフトウェアに更新されていることをご確認のうえご利用ください。

テザリング機能を設定する

設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
USBテザリング	本機とほかの機器をmicroUSBケーブルで接続してテザリングを行うかどうかを設定します。
Wi-Fiテザリング	本機とほかの機器をWi-Fiで接続して、テザリングを行うかどうかを設定します。
Wi-Fiテザリングを設定	ネットワーク名やセキュリティなど、Wi-Fiテザリングについて設定します。
Wi-Fiテザリング簡単接続	WPSに対応しているアクセスポイントを利用してテザリングを行う設定をします。
Bluetoothテザリング	本機とほかの機器をBluetooth®で接続してテザリングを行うかどうかを設定します。

1

アプリシートで （ツール） ➔ （テザリング）

テザリング機能画面が表示されます。

・利用規約が表示されたときは、画面に従って操作してください。

2

各項目を設定

設定が完了します。

Bluetooth®機能を利用する

ヘッドセットなどのBluetooth®対応ハンズフリー機器と接続したり、Bluetooth®対応の携帯電話などと接続して、データをやりとりしたりすることもできます。

Bluetooth®機能について

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®機器とワイヤレス接続できる技術です。次のようなことができます。

機能	説明
オーディオ出力	ワイヤレスで音楽などを聴くことができます。
ハンズフリー通話	Bluetooth®対応のハンズフリー機器やヘッドセット機器でハンズフリー通話ができます。
データ送受信	Bluetooth®機器とデータを送受信できます。

Bluetooth®機能利用時のご注意

接続について

本機は、すべてのBluetooth®機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。また、ワイヤレス通話やハンズフリー通話のとき、状況によっては雑音が入ることがあります。

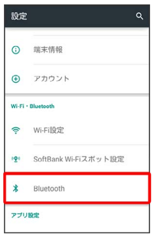
データ送受信について

送受信したデータの内容によっては、互いの機器で正しく表示されないことがあります。

Bluetooth®機能を有効にする

1

アプリシートで ⚙（設定） ➔ Bluetooth



Bluetooth®画面が表示されます。

2

OFF

Bluetooth®機能が有効になります（ ON 表示）。

・Bluetooth®機能を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

Bluetooth®接続時の操作

ほかの機器に表示される本機の名称を設定する

Bluetooth®画面でアクションバーの ⋮ ➔ この端末の名前を変更 ➔ 名前を入力 ➔ 名前を変更

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。
・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

aptX®を優先的に利用するかどうかを設定する

Bluetooth®画面でアクションバーの ⋮ ➔ aptX ➔ aptX ➔ OK

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。
・ aptX をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・設定後に接続した機器に反映されます。接続済みの機器はいったん切断してから、接続し直してください。

通話時に、常にハンズフリー機器を利用して通話するかどうかを設定する

Bluetooth®画面でアクションバーの ⋮ ➔ 常にハンズフリー通話

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。
・ 常にハンズフリー通話 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・ 常にハンズフリー通話 を有効にすると、着信時に本機とハンズフリー機器の両方が着信状態になり、本機で電話を受けてもハンズフリー機器から通話できます。無効にすると、電話を受けた機器で通話します。

こんなときは

Q. Bluetooth®機能を利用できない

A. 機内モードを設定していませんか。Bluetooth®機能をONにした状態で機内モードを設定すると、いったん、Bluetooth®機能はOFFになります。

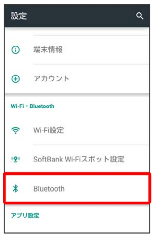
Bluetooth®機器を登録（ペア設定）する

近くにあるBluetooth®機器を検索し、本機に登録（ペア設定）します。ペア設定したBluetooth®機器には、簡単な操作で接続できます。

・あらかじめ、本機のBluetooth®機能をONにしたうえで、ペア設定するBluetooth®機器を本機で検出できる状態にしておいてください。

1

アプリシートで （設定） → Bluetooth



Bluetooth®画面が表示され、「使用可能なデバイス」欄に近くにあるBluetooth®機器が表示されます。

・目的の機器が表示されないときは、アクションバーの ⋮ → 更新 をタップし、再検索をしてください。

2

ペア設定する機器をタップ → 画面に従って機器を認証

Bluetooth®機器が登録（ペア設定）されます（ペア設定後、ハンズフリー機器などは自動的に接続されます）。

・認証方法は、機器によって異なります。認証パスキーの入力が必要なこともあります。
・認証パスキーとは、本機と接続する機器とを認証し合うための任意の数字（1～16桁）または文字、記号のことです。
・登録（ペア設定）済みの機器は、「ペアリングされたデバイス」欄に表示されます。

ペア設定時の操作

ペア設定している機器の名前を設定する

Bluetooth®画面で、ペア設定している機器の → 名前をタップ → 名前を入力 → OK

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。
・名前に絵文字を入力すると、名前を変更できない場合があります。

ペア設定を解除する

Bluetooth®画面で、解除する機器の → 切断

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。

サービスを選択してBluetooth®機器と接続する

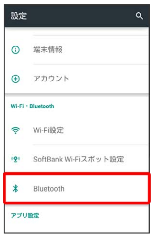
Bluetooth®画面で、接続する機器の → 項目をタップ

・「Bluetooth」がONのときに設定できます。
・各サービスに対応している機器とペア設定したときに利用できます。

登録済みのBluetooth®機器と接続する

1

アプリシートで （設定） → Bluetooth



Bluetooth®画面が表示されます。

・「ペアリングされたデバイス」欄に、登録済みのBluetooth®機器が表示されます。

2

接続する機器をタップ

タップした機器と接続されます。

相手からの接続要求を受けて接続する

ペア設定している機器から接続要求があると、自動的に接続されます。また、どちらもペア設定を解除しているときは、本機をほかの機器から検出できるようにしてから、相手機器を操作してください。接続要求を受けたあとは、画面に従って操作してください。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

接続しているハンズフリー機器などを切断する

Bluetooth®画面で、接続中の機器をタップ → OK

Bluetooth®でデータを送信する（例：電話帳）

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話帳）

電話帳画面が表示されます。

2

索引をタップ ➔ 送信する電話帳をタップ

電話帳詳細画面が表示されます。

3

アクションバーの ⋮ ➔ 送信 ➔ Bluetooth送信

4

送信する（無画像） ／ 送信する（画像付） （顔写真未登録時は はい ）

5

相手機器をタップ

データが送信されます。

Bluetooth®でデータを受信する（例：電話帳）

相手からデータの受信要求があると、ステータスバーに が表示されます。次の操作を行うと、受信することができます。

1

ステータスバーを下にドラッグ

通知パネルが表示されます。

2

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 承諾

3

受信完了後、ステータスバーを下にドラッグして、通知パネルを開く

4

Bluetooth®共有通知をタップ ➔ 読み込むデータをタップ ➔ データ登録 ➔ 1回のみ ／ 常時

データが登録されます。

- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
- 常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。

Bluetooth®通信で受信したファイルを確認する

Bluetooth®画面でアクションバーの ⋮ ➔ 受信済みファイルを表示 ➔ ファイルをタップ ➔ 画面に従って操作

本機の画面をほかの機器に表示する

ほかの機器の画面に、本機の画面と同じ内容を出力して表示することができます（ミラーリング機能）。本機の静止画や動画を、テレビなどの大画面で楽しむことができます。

ワイヤレス出力を利用する

本機と近くにあるMiracast規格対応機器を、アクセスポイントを経由せずにWi-Fi接続します。

・本機のアプリケーションによっては、接続している機器に画面を表示できないことがあります。
・ワイヤレス出力中に電話の着信があったり、電池残量が不足したりすると、自動的に切断されます。

1

アプリシートで （設定） ➔ その他の設定

2

ネットワーク設定 ➔ ワイヤレス出力

ワイヤレス出力画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

OFF

ワイヤレス出力が有効になります（ ON 表示）。

・「Wi-Fi設定」がOFFのときは、ONになります。
・このあと、近くにある機器の検索が開始されます。検索が終わると、画面に出力先として利用できるMiracast対応機器の名称が表示されます。
・ワイヤレス出力を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

4

相手機器をタップ

認証に成功すると、本機の画面と同じ内容が相手機器の画面に表示されます。

・認証した機器は本機に登録されます。

5

本機を操作して、相手機器に映したい画面を表示する

本機の画面に合わせて、相手機器の画面が切り替わります。

ワイヤレス出力時の操作

以前に接続したことのある機器にワイヤレス出力する

ワイヤレス出力画面でワイヤレス出力をONにしたあと、以前に接続した機器をタップ

認証方式を設定する

ワイヤレス出力画面でアクションバーの ⋮ ➔ 認証方式 ➔ プッシュボタン方式 ／ PIN方式 ／ DISPLAY方式

ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯するかどうかを設定する

ワイヤレス出力画面でアクションバーの ⋮ → 画面OFFしない

・画面OFFしない をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
・ワイヤレス出力中に本機の画面が消灯すると、相手機器の画面には何も表示されなくなります。

ヘルプを確認する

ワイヤレス出力画面でアクションバーの ⋮ → ヘルプ

ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する

AV家電リンクのご利用にあたって

本機とDLNA対応のレコーダーをWi-Fiネットワークにつなぐことで、レコーダーで受信／録画したテレビ番組を本機で視聴／再生することができます。
また、DLNA対応のテレビをWi-Fiネットワークにつなぐことで、本機内の動画・静止画・音楽などをテレビで表示／再生することができます。

・接続については、DLNA対応機器の取扱説明書をご参照ください。
・あらかじめ「Wi-Fi設定」をONに設定しておいてください。

レコーダーの動画などを本機で視聴する

1

アプリシートで （エンタメ） → （AV家電リンク）

2

このアプリを使う

AV家電リンク画面が表示されます。

3

レコーダーに録画した番組を見る

4

2.接続するレコーダーを選択してください

・次回からはAV家電リンク画面で レコーダーに録画した番組を見る をタップすると、自動的に接続されます。

5

接続する機器を選択 → OK → 画面に従って操作

再生が始まります。

・アクションバーの （ダビング）をタップしてデータを選択すると、本機にデータをダビングできます。

本機の静止画／動画や音楽をテレビで視聴する

1

アプリシートで （エンタメ） → （AV家電リンク）

2

このアプリを使う

AV家電リンク画面が表示されます。

3

その他の機能を使う

4

「撮影した写真をテレビで見る」の 使う

5

2.この端末をホームネットワーク内にサーバーとして公開する

・ホームネットワークの設定について詳しくは、「ネットワーク設定」を参照してください。

6

3.接続するテレビを選択してください

接続可能な機器が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。
・次回からは「撮影した写真をテレビで見る」の 使う をタップすると、自動的に接続されます。

AV家電リンク利用時の操作

レコーダーからダビングしたデータを本機で視聴する

AV家電リンク画面で 端末にダビングした番組を見る → 番組を選択

レコーダーのチューナーを利用して、本機でテレビを視聴する

AV家電リンク画面で その他の機能を使う → > → 「レコーダー経由でテレビ放送を見る」の 使う → 画面に従って操作

AV家電リンク利用時のご注意

本機のデータをDLNA対応機器で再生する場合は、あらかじめ本体メモリやSDカード内の次のフォルダに格納しておいてください。
・静止画：「¥DCIM」／「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥PICTURE」
・動画：「¥DCIM」／「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MOVIE」
・音楽：「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥MUSIC」／「¥PRIVATE¥SHARP¥CM¥SOUND」
静止画のサイズによっては、テレビで表示できないものもあります。

並べた端末間で画像を共有／表示する（Swipe Pair）

Swipe Pairを利用すると、ほかのSwipe Pair対応機器と、簡単に画像データを共有したり、2台のディスプレイをつなげて1枚の画像を大きく表示することができ、写真の楽しみかたが広がります。

Swipe Pairで画像を共有／表示する

1

アプリシートで （ツール） → （Swipe Pair）

サーチ画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・サーチ画面で 表示対象 をタップすると、表示する画像の範囲を設定できます。

2

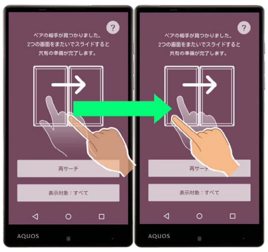
相手側のSwipe Pair対応機器でSwipe Pairを起動

本機と相手機器に同じ色の画面が表示されます。

・異なる色の画面が表示された場合は、別の機器とペアリング候補になっています。 再サーチ をタップして正しい相手機器を設定してください。

3

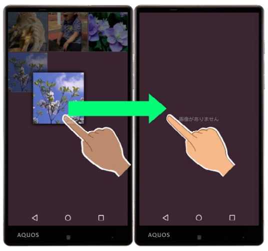
本機と相手のSwipe Pair対応機器を並べ、2つの画面をまたいでなぞる



ペアリングが完了し、画像一覧画面が表示されます。

4

共有／表示したい画像をロングタッチして、相手機器の画面までドラッグ



ドラッグした画像が相手機器に保存され、2つの画面にまたがって表示されます。

- ◁ をタップすると画像一覧画面に戻ります。
- 2つの画面で表示された画像は、画面をピンチアウト／ピンチインして拡大／縮小できます。また画面を2回タップすると、全体表示できます。
- 画像一覧画面に表示された画像をタップすると、画像を確認できます。その状態で画面をロングタッチし、相手機器の画面までドラッグしても、2つの画面にまたがって表示できます。

Swipe Pairについて

画像一覧画面に表示されるデータについて

画像一覧画面には、次のデータが表示されます。
- カメラで撮影した静止画（本体メモリまたはSDカードの「¥DCIM」内の静止画）
- Swipe Pairで受け取った静止画（本体メモリの「¥Pictures¥SwipePair」内の静止画）

共有／表示した画面の操作について

2つの画面をまたいで表示した画像は、それぞれの画面で同時に操作することができません。

ペアリングについてのご注意

Wi-Fi接続中は動作に失敗することがあります。その場合は、一時的にWi-Fiを切断してご利用ください。

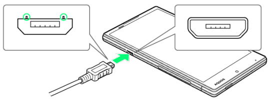
USBホスト機能を利用する

USBホスト機能について

本機にはUSBホスト機能が搭載されています。市販の周辺機器接続用microUSBケーブルを外部接続端子に接続することで、市販のUSB機器を利用することができます。

1

本機の外部接続端子に、周辺機器接続用microUSBケーブルのmicroUSBプラグを差し込む



- microUSBプラグを誤った向きに差し込むと、本機の外部接続端子が破損することがあります。microUSBプラグの形状と向きをよく確かめて、突起（○部分）を上にして差し込んでください。

2

周辺機器接続用microUSBケーブルのUSB端子に、USB機器のUSBプラグを差し込む

USBメモリを取り外す

USBメモリを本機から取り外す前に、次の操作を行ってください。

アプリシートで （設定） → ストレージ → USBメモリのマウント解除 → OK

- 上記の操作を行わずにUSBメモリを取り外した場合、データが消失したりUSBメモリが故障する可能性があります。

こんなときは

Q. USBホスト機能を利用できない

A. 電池残量が少ないときは、USBホスト機能を利用できません。USBホスト機能を使用する前に本機を充電してください。

USBホスト機能利用時のご注意

接続時のご注意

接続時は、次の点にご注意ください。
- すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。
- 電池残量が少なくなったり、本機の温度が低下するとUSB機器の接続を解除します。USBメモリなどへのファイルのコピー・移動中に接続が解除された場合、コピー・移動途中のファイルがUSBメモリ上に残ってしまう可能性があります。移動元のファイルが消えることはありません。
- USBホスト機能の利用中はプロセッサの動作を一時的に制限するため、動作が遅くなる場合があります。

消費電力の大きいデバイスとの接続について

消費電力の大きいデバイス（ポータブルハードディスクドライブなど）を接続する際には、本機の動作状態、電池残量、周囲温度によっては自動的に本機の電源が切れる場合があります。セルフパワー対応（ACアダプタから電源供給）のUSBハブを使用してください。

海外でのご利用

海外でご利用になる前に..218
海外で電話をかける..219

海外でご利用になる前に

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。

通信事業者を設定する

本機はお買い上げ時、自動的に滞在地域の適切な通信事業者に接続するように設定されています。特定の通信事業者を利用したい場合は、次の操作で設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定 → ネットワーク設定

3

モバイルネットワーク

4

通信事業者

5

接続するネットワークをタップ

選択した通信事業者が設定されます。

- 自動的に適切な通信事業者に接続するように設定するときは、 自動的に選択 をタップします。
- 利用可能なすべてのネットワークを検索するときは、 ネットワークを検索 をタップします。

データローミングの設定を変更する

海外でのデータ通信の設定を切り替えることができます。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定 ➔ ネットワーク設定

3

モバイルネットワーク

4

データローミング （ 表示）

データローミングが無効になります。

・データローミング をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

海外で電話をかける

本機には、海外発信アシスト機能が搭載されています。海外で画面に従って操作すれば、相手のいる国に応じて簡単に電話をかけることができます。

海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイ海外ご利用ガイド」を携帯してください。

海外発信アシスト機能を利用するかどうかを設定する

アプリシートで （設定） ➔ 通話 ➔ 国際発信設定 ➔ 海外発信アシスト機能

・海外発信アシスト機能 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

海外から日本へ国際電話をかける

1

アプリシートで （基本機能） ➔ （電話） ➔ ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 をタップしてください。

2

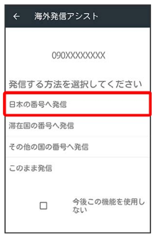
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 ➔ 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

日本の番号へ発信



発信されます。

滞在国の一般電話／携帯電話にかける

1

アプリシートで （基本機能） → （電話） → ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 ◁ をタップしてください。

2

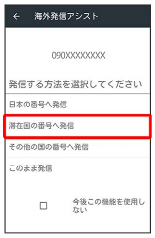
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 → 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

滞在国の番号へ発信



発信されます。

海外から日本以外の国へ国際電話をかける

1

アプリシートで （基本機能） → （電話） → ダイヤル

電話番号発信画面が表示されます。

・不在着信画面が表示されたときは、 ◁ をタップしてください。

2

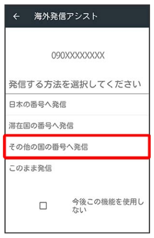
ダイヤルキーをタップして相手の電話番号を入力 → 発信

海外発信アシスト画面が表示されます。

・電話番号の先頭には「＋」を付けないでください。

3

その他の国の番号へ発信



国番号リスト画面が表示されます。

4

国番号をタップ

発信されます。

・ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手がいる国にかかわらず、 日本（JPN） をタップします。

国番号リスト設定の操作

国番号リストを変更する

アプリシートで （設定） → 通話 → 国際発信設定 → ユーザーリスト → 国／地域をタップ → 全リストから変更 → 国／地域をタップ → 登録

・直接入力して変更 をタップすると、国名と国番号を手動で入力して変更できます。

国番号リストを削除する

アプリシートで （設定） → 通話 → 国際発信設定 → ユーザーリスト → 国／地域をタップ → リストから削除

端末設定

端末設定について.......... 224
プロフィールの設定.......... 225
サウンド・通知の設定.......... 225
壁紙・ディスプレイの設定.......... 228
省エネの設定.......... 231
ホーム切替の設定.......... 234
便利機能の設定.......... 235
端末情報の設定.......... 238
アカウントの設定.......... 239
Wi-Fi設定.......... 240
SoftBank Wi-Fiスポット設定.......... 240
Bluetooth®設定.......... 241
通話の設定.......... 241
メールの設定.......... 242
使い方ガイドの設定.......... 242
データ使用量の設定.......... 243
ストレージの設定.......... 245
アプリケーションの設定.......... 246
データ引継の設定.......... 247
その他の設定.......... 249

端末設定について

端末設定について

アプリシートで （設定）をタップすると、本機の各機能のはたらきをカスタマイズできます。端末設定には次の項目があります。

項目	説明
プロフィール	自分の電話番号やメールアドレスなどを確認できます。
サウンド・通知	マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。
壁紙・ディスプレイ	壁紙や画面の明るさなどが設定できます。
省エネ	電池の消費を軽減する項目をまとめて設定したり、電池の利用状況を確認できます。
ホーム切替	ホームアプリを切り替えることができます。
便利機能	エモパーやグリップマジックなどの便利な機能について設定できます。
端末情報	本機の状態を確認できます。
アカウント	アカウントの新規作成／追加ができます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。
Wi-Fi設定	Wi-Fi接続の利用を設定できます。
SoftBank Wi-Fiスポット設定	ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を設定できます。
Bluetooth	Bluetooth®接続の利用を設定できます。
通話	通話に関する機能を設定できます。
メール	メールに関する機能を設定できます。
使い方ガイド	使い方ガイドを常時表示するかどうかを設定できます。
データ使用量	データ使用量に関する機能を設定できます。
ストレージ	本体メモリやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント、SDカード内のデータを消去できます。
アプリケーション	インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションを確認できます。
データ引継	SDカードやBluetooth®機能を利用してほかの携帯電話からデータをインポートしたり、本機のデータをSDカードにバックアップしたりできます。
その他の設定	その他の機能のはたらきを設定できます。

1

アプリシートで （設定）

端末設定画面が表示されます。

2

各項目を設定

設定が完了します。

プロフィールの設定

プロフィールの設定

プロフィールの設定について詳しくは、「自分の電話番号を確認する」を参照してください。

サウンド・通知の設定

サウンド・通知の設定

マナーモードの設定や着信音、操作音などに関する設定ができます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
マナーモード設定	マナーモードを設定します。
メディアの音量	音楽や動画などの音量を設定します。
アラームの音量	アラーム音の音量を設定します。
着信音の音量	電話の着信音などの音量を設定します。
エモパーの音量	エモパーの音声の音量を設定します。
電話着信	電話の着信音などを設定します。
割り込み	着信や通知の割り込みについて設定します。
メール	メールの着信音などを設定します。
お知らせ	通知音の種類などを設定します。
端末がロックされているとき	画面消灯（画面ロック）時にすべての通知の内容を表示させるかどうかを設定します。
アプリの通知	アプリケーションの通知をブロックしたり、優先度を設定したりします。
通知へのアクセス	アプリケーションが通知にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。
その他の音	メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかや、ダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかなどを設定します。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

サウンド・通知

サウンド・通知画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

サウンド・通知利用時の操作

マナーモードを設定する

サウンド・通知画面で マナーモード設定 → 項目をタップ

・マナーモードを設定していても、カメラ撮影時のシャッター音、ビデオカメラ撮影時の撮影開始／終了音、音楽・動画・ゲームの音などは鳴ります。

音楽や動画などの音量を設定する

サウンド・通知画面で「メディアの音量」のバーをドラッグして音量を調節

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

アラーム音の音量を設定する

サウンド・通知画面で「アラームの音量」のバーをドラッグして音量を調節

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

電話の着信音などの音量を設定する

サウンド・通知画面で「着信音の音量」のバーをドラッグして音量を調節

・バーから指を離すと、設定した音量で音が鳴ります。

エモパーの音声の音量を設定する

サウンド・通知画面で「エモパーの音量」のバーをドラッグして音量を調節

・バーから指を離すと、設定した音量でエモパーが話します。

電話の着信音の種類を設定する

サウンド・通知画面で 電話着信 → 着信音 → アプリケーション（ メロディ選択 、 メディアストレージ など）をタップ → 1回のみ ／ 常時 → 着信音をタップ → OK ／ 決定

・ 常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。
・着信音をタップすると、再生されます。再生を止めるときは、 再生／停止 をタップします。

電話着信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・通知画面で 電話着信 → バイブ（マナーモードOFF時） → ON ／ OFF

電話着信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

サウンド・通知画面で 電話着信 → バイブパターン → パターンをタップ → OK

・パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

電話着信時に点灯させる充電／着信ランプの光りかたや色を設定する

サウンド・通知画面で 電話着信 → 点滅パターン ／ 点滅カラー → 項目をタップ → OK

・項目をタップすると、充電／着信ランプが点滅します。

着信や通知の割り込みを許可するかどうかを設定する

サウンド・通知画面で 割り込み → 通話の着信時と通知の受信時 → 常に割り込み ／ 優先的な割り込みのみ許可 ／ 割り込みなし

・ 優先的な割り込みのみ許可 ／ 割り込みなし をタップすると、設定を維持する期間を選択する画面が表示されます。時間を選択して、 OK をタップします。
・ 割り込みなし を選択すると、サイレントマナーモードに設定されます。

優先する割り込みの通知の種類を設定する

サウンド・通知画面で 割り込み → 予定とリマインダー ／ 通話 ／ メッセージ

・ 予定とリマインダー ／ 通話 ／ メッセージ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・ 通話 ／ メッセージ を選択した場合、 発信／送信元 → 全員 ／ スター付きの連絡先のみ ／ 連絡先のみ と操作すると、受け取る通知を送信者別に選択できます。
・ 通話の着信時と通知の受信時 が 優先的な割り込みのみ許可 のとき、または 常に割り込み の場合でダウンタイム中のときに機能します。

優先的な割り込みを許可した着信や通知を受信する曜日／開始時間／終了時間を設定する

サウンド・通知画面で 割り込み → 曜日 ／ 開始時間 ／ 終了時間 → 画面に従って操作

・ 通話の着信時と通知の受信時 が 常に割り込み のときに機能します。

メールの着信音の種類を設定する

サウンド・通知画面で メール ➔ 着信音 ➔ アプリケーション（ メロディ選択 、 メディアストレージ など）をタップ ➔ 1回のみ ／ 常時 ➔ 着信音をタップ ➔ OK ／ 決定

・常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。
・着信音をタップすると、再生されます。再生を止めるときは、 再生／停止 をタップします。

メール受信時に動作させるバイブレータのパターンを設定する

サウンド・通知画面で メール ➔ バイブレーション ➔ パターンをタップ ➔ OK

・パターンをタップすると、バイブレータが動作します。

メール受信時に点灯させる充電／着信ランプの色を設定する

サウンド・通知画面で メール ➔ 着信ランプ色 ➔ 項目をタップ ➔ OK

・本機が対応していない色を設定した場合、設定した色では点灯しません。

連絡先ごとに着信音／バイブレータのパターン／着信ランプの色を設定する

サウンド・通知画面で メール ➔ 個別着信音設定 ➔ 連絡先を選択 ➔ 着信音 ／ バイブレーション ／ 着信ランプ色 ➔ 画面に従って操作

連絡先ごとに設定したメールの着信音／バイブレータのパターン／着信ランプの色を解除する

サウンド・通知画面で メール ➔ 個別着信音設定 ➔ 連絡先を選択 ➔ 個別着信音設定解除 ➔ OK

通知が届いたときの着信音の種類を設定する

サウンド・通知画面で お知らせ ➔ お知らせ音 ➔ アプリケーション（ メロディ選択 、 メディアストレージ など）をタップ ➔ 1回のみ ／ 常時 ➔ 着信音をタップ ➔ OK ／ 決定

・着信音をタップすると、再生されます。再生を止めるときは、 再生／停止 をタップします。
・常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。

通知が届いたときに充電／着信ランプを点灯させるかどうかを設定する

サウンド・通知画面で お知らせ ➔ 光を点滅させて通知

・光を点滅させて通知 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・光を点滅させて通知 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

通知が届いたときの着信音を鳴らす秒数を設定する

サウンド・通知画面で お知らせ ➔ 鳴動時間 ➔ 時間設定 ➔ 秒数を指定 ➔ OK

・一曲鳴動 を選んだときは、着信音が終わるまで鳴り続けるように設定されます。

画面消灯（画面ロック）時にすべての通知の内容を表示させるかどうかを設定する

サウンド・通知画面で 端末がロックされているとき ➔ すべての通知内容を表示する ／ すべての通知を表示しない

アプリケーションの通知をブロックするかどうかを設定する

サウンド・通知画面で アプリの通知 ➔ アプリケーションを選択 ➔ ブロック

・ブロック をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

アプリケーションの通知を優先的に表示させるかどうかを設定する

サウンド・通知画面で アプリの通知 ➔ アプリケーションを選択 ➔ 優先度

・優先度 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

アプリケーションが通知にアクセスすることを許可するかどうかを設定する

サウンド・通知画面で 通知へのアクセス ➔ 画面に従って操作

ダイヤルキーなどをタップしたときにバイブレータを動作させるかどうかを設定する

サウンド・通知画面で その他の音 ➔ タッチ操作バイブ

・タッチ操作バイブ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・タッチ操作バイブ を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

メニューなどをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・通知画面で その他の音 → タッチ操作音

- タッチ操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- タッチ操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

ダイヤルキータップ時に操作音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・通知画面で その他の音 → ダイヤルパッド操作音

- ダイヤルパッド操作音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- ダイヤルパッド操作音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

画面ロックの動作時に音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・通知画面で その他の音 → 画面ロックの音

- 画面ロックの音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 画面ロックの音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

充電開始時に音を鳴らすかどうかを設定する

サウンド・通知画面で その他の音 → 充電開始音

- 充電開始音 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 充電開始音 を無効にすると、電池の消費を軽減できます。

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙・ディスプレイの設定

壁紙や画面の明るさなどが設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
壁紙	ホーム画面の壁紙を設定します。
ウェルカムシート	ウェルカムシート（ロック画面）の壁紙などを設定します。
EDGESTエフェクト	画面が点灯したときなどの動作を設定します。
明るさのレベル	画面の明るさを設定します。
バックライト点灯時間	一定時間操作をしなかったときに、画面が自動消灯するまでの時間を設定します。
画質モード	アプリケーションに合わせた画質に自動で切り替わるモードやその他の画質モードを選んで設定します。
端末が回転したとき	本機の向きに応じて、画面を自動回転させるかどうかを設定します。
文字フォント設定	画面に表示される文字の大きさや書体を設定します。
スクリーンセーバー	充電中に画面が消灯したあとの画面表示について設定します。
電池残量%表示	ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

壁紙・ディスプレイ

壁紙・ディスプレイ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

壁紙・ディスプレイ利用時の操作

本体メモリやSDカードに保存している画像をホーム画面の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 壁紙 → アプリケーション（ アルバム（壁紙） など）をタップ → 1回のみ ／ 常時 → 画面に従って操作

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。

あらかじめ登録されている画像を壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 壁紙 → プリセット壁紙 ／ ライブ壁紙 ／ 壁紙 → 1回のみ ／ 常時 → 画像を選択 → 壁紙に設定 ／ 壁紙を設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。
・常時 をタップすると、常にそのアプリケーションが利用できるようになります。

静止画をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → ウェルカムシート壁紙 → 「静止画」欄の ＞ → 登録先（ 1枚目 など）をタップ → アプリケーション（ コンテンツマネージャー（壁紙） など）をタップ → 画面に従って操作

・アプリケーションをタップするときに、 設定解除 をタップすると、登録している静止画を解除することができます。

ライブ壁紙をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → ウェルカムシート壁紙 → 「ライブ壁紙」欄の ＞ → 画像をタップ → 壁紙に設定

・設定する壁紙によっては、その他の設定も行えます。画面に従って操作してください。

「壁紙」の設定をウェルカムシート（ロック画面）の壁紙に反映する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → ウェルカムシート壁紙 → 壁紙設定を反映する

ウェルカムシート（ロック画面）のショートカットを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → ショートカット → 変更するショートカットをタップ → ショートカットの種類（ アプリ など）をタップ → ショートカットで起動する機能をタップ／設定

ウェルカムシート（ロック画面）のインフォエリアの表示を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → インフォエリア → エモパー ／ 天気設定 ／ 株価設定 → 画面に従って操作

エモパーがONのときの、時計の表示場所を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → 時計表示 → 画面中央 ／ インフォエリア

ウェルカムシート（ロック画面）の点灯時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で ウェルカムシート → ウェルカムシート点灯時間 → 秒数をタップ

画面点灯時に画面の縁の効果を表示させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で EDGESTエフェクト → OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。
・OFF にすると電池の消費を軽減できます。

画面の縁の効果のパターンを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で EDGESTエフェクト → ディスプレイ点灯時 → フロー ／ アンビエント ／ ディフュージョン → OK

・「EDGESTエフェクト」がONのときに設定できます。

電話着信中／充電開始時に画面の縁の効果を表示させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で EDGESTエフェクト → 電話着信中 ／ 充電開始時

・「EDGESTエフェクト」がONのときに設定できます。
・電話着信中 ／ 充電開始時 をタップするたびに有効（ ☑ ）／無効（ ☐ ）が切り替わります。

画面の明るさを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 明るさのレベル → 明るさを自動調整 / 充電時は明るくする → OK

- 明るさを自動調整 / 充電時は明るくする をタップするたびに有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- バーをドラッグして明るさを調整できます。

無操作のときに画面が消灯するまでの時間を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で バックライト点灯時間 → 時間をタップ

- 点灯時間を短くすると、電池の消費を軽減できます。

画質を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 画質モード → 項目をタップ

画面を自動回転させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 端末が回転したとき → 画面のコンテンツを回転させる / 縦向きのままにする

- 縦向きのままにする を選択すると、電池の消費を軽減できます。
- 利用中のアプリケーションによっては、正しく動作しないことがあります。

画面に表示されるメニューなどの文字サイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字サイズ → 全般 → サイズをタップ

S!メール／SMSの画面に表示される文字サイズを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字サイズ → メール → サイズをタップ → OK

画面に表示される文字の書体を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 文字フォント設定 → 文字フォント切替 → 項目をタップ → OK

- ダウンロードフォントを検索 をタップすると、Google Playでフォントを検索することができます。
- アプリケーションによっては、フォントを変更すると文字が正しく表示されないことがあります。あらかじめ登録されているフォントに、設定し直してください。

充電中、画面消灯時に画像を連続表示（スライドショー）させるかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で スクリーンセーバー → OFF / ON

- OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

スクリーンセーバーの表示方法や表示する画像を設定する

壁紙・ディスプレイ画面で スクリーンセーバー → フォトテーブル / Google フォト / フォトフレーム / アラーム・時計 → ⚙ → 画面に従って操作

- 「スクリーンセーバー」がONのときに設定できます。
- 設定したスクリーンセーバーを確認するときは、アクションバーの ⋮ → 今すぐ起動 と操作します。

ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量の%表示をするかどうかを設定する

壁紙・ディスプレイ画面で 電池残量%表示

- 電池残量%表示 をタップするたびに、有効（ON）／無効（OFF）が切り替わります。

省エネの設定

エコ技設定を利用する

画面などの設定を一括して変更し、本機を省エネ状態で利用することができます。

1

アプリシートで ⚙ （設定）

2

省エネ ➔ エコ技設定

エコ技設定画面が表示されます。

・デスクトップシートで （エコ技設定）をタップしても、エコ技設定画面が表示されます。

3

エコ技

設定が完了します。

・ エコ技 が有効のときは、エコ技マークが緑色で表示されます。

エコ技設定利用時の操作

エコ技設定を解除する

エコ技設定画面（エコ技マークが緑色表示）で エコ技 （エコ技マークがグレー表示）

エコ技設定の設定内容を個別に変更する

エコ技設定画面で 詳細設定 ➔ 設定項目をタップ ➔ 画面に従って操作

充電状態に応じてエコ技設定を切り替える

電池残量が一定以下になると、自動的に エコ技 を有効にすることができます。

1

アプリシートで ⚙ （設定）

2

省エネ ➔ エコ技設定

🏁 エコ技設定画面が表示されます。

3

「電池残量で切替」の ☐ （☑ 表示）

4

バーをタップして電池残量を設定

🏁 設定が完了します。

時間帯によってエコ技設定を切り替える

あらかじめ指定した時刻になると、自動的にエコ技設定の有効／無効を切り替えることができます。

1

アプリシートで ⚙ （設定）

2

省エネ ➔ エコ技設定

🏁 エコ技設定画面が表示されます。

3

アクションバーの ⏱ （切替時刻）

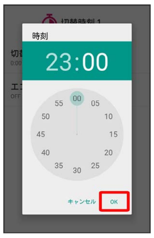
🏁 タイマー設定画面が表示されます。

4

設定する項目（ 切替時刻1 など）をタップ

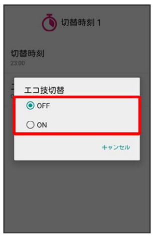
5

切替時刻 → 時刻を指定 → OK



6

エコ技切替 → OFF / ON



7

◁ → 設定した項目の ☐ （☑ 表示）

設定が完了します。

省エネ待受設定を利用する

画面消灯（画面ロック）時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。

1

アプリシートで （設定）

2

省エネ → 省エネ待受設定

省エネ待受設定画面が表示されます。

3

省エネ待受

設定が完了します。

- 省エネ待受 が有効のときは、省エネマークが緑色で表示されます。

省エネ待受設定利用時の操作

省エネ待受設定を解除する

省エネ待受設定画面（省エネマークが緑色表示）で 省エネ待受 （省エネマークがグレー表示）

省エネ待受設定で制限するアプリケーションを設定する

省エネ待受画面で 詳細設定 → 設定するアプリケーションの 動作可 （ 制限中 表示） → はい

・制限を解除するときは、設定されたアプリケーションの 制限中 をタップします（ 動作可 表示）。

省エネ利用時のご注意

定期的に通信を行うアプリケーションについて

省エネ待受 を有効から無効に切り替えたとき、アプリケーションによっては、正しく通信が行われないことがあります。このときは、いったん本機の電源を切り、再度電源を入れてください。本機を充電しているときは、 詳細設定 で 制限中 となっていても、正しく動作しないことがあります。

省エネ待受について

省エネ待受 は画面消灯（画面ロック）時にバックグラウンドで動作するアプリケーションのはたらきを制限します。そのため、アプリケーションによっては正しく動作しないことがあります。

電池の設定

電池の使用状況を確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

省エネ → 電池

電池画面が表示されます。

3

項目をタップ

電池使用状況の詳細画面が表示されます。

ホーム切替の設定

ホーム切替の設定

利用するホームアプリを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

ホーム切替

ホーム切替画面が表示されます。

3

ホームアプリをタップ

設定が完了します。

ホームアプリを削除する

ホーム切替画面で → 画面に従って操作

・お買い上げ時に搭載されているホームアプリは削除できません。

便利機能の設定

便利機能の設定

エモパーやグリップマジックなどの便利な機能について設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
エモパー	エモパーについて設定します。
グリップマジック	本機を手で持ったとき、離したときなどの動作が設定できます。
モーションでON／OFF	本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。
アプリ使用履歴キー	アプリ使用履歴キーをタップしたときの動作を設定できます。
セルフチェック	本機を診断したり、セーフモードで再起動できます。

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

便利機能画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

エモパーの設定

エモパーの設定について詳しくは、「エモパーを設定する」を参照してください。

グリップマジックの設定

グリップマジックの設定について詳しくは、「本機を握って操作する（グリップマジック）」を参照してください。

モーションでON／OFF

本機の操作による画面の点灯／消灯について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
Bright Keep	本機を手で持っている間は、画面が消灯しないようにするかどうかを設定します。
水平に置いて消灯	本機を水平に置いたときに画面を消灯するかどうかを設定します。
ポケットに入れて消灯	ウェルカムシート（ロック画面）やFeel Homeを表示中に本機をポケットに入れると、画面を消灯するかどうかを設定します。
Sweep ON	画面消灯（画面ロック）時にディスプレイをフリックして画面を点灯するかどうかを設定します。
体験しよう！	Sweep ONの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

便利機能画面が表示されます。

3

モーションでON／OFF

モーションでON／OFF画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

モーションでON／OFF利用時の操作

本機を手で持っているときは画面が消灯しないようにするかどうかを設定する

モーションでON／OFF画面で Bright Keep → ON（通知あり） ／ ON（通知なし） ／ OFF

- ON（通知あり） に設定したときは、ステータスバーに が表示されます。
- 手で持っていることは、本機の角度や近接／明るさセンサーの感知結果で判断します。お使いの状況によっては、正しく判断できないこともあります。

本機を水平に置いたときに画面を消灯するかどうかを設定する

モーションでON／OFF画面で 水平に置いて消灯

- 水平に置いて消灯 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 「Bright Keep」がONのときに設定できます。
- 利用中のアプリケーションによっては、正しく動作しないことがあります。

ウェルカムシート（ロック画面）やFeel Homeを表示中に本機をポケットに入れると、画面を消灯するかどうかを設定

モーションでON／OFF画面で ポケットに入れて消灯

- ポケットに入れて消灯 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面消灯（画面ロック）時にディスプレイをフリックして画面を点灯するかどうかを設定する

モーションでON／OFF画面で Sweep ON → ON ／ 持っているときON（グリップセンサー有効時） ／ OFF

- 持っているときON（グリップセンサー有効時） に設定したときは、「グリップマジック」がONのときに機能が有効になります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

Sweep ONの使いかたを「体験しよう！」アプリケーションで確認する

モーションでON／OFF画面で 体験しよう！ → 画面に従って操作

アプリ使用履歴キーの設定

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

便利機能画面が表示されます。

3

アプリ使用履歴キー

4

クイックランチャー ／ アプリ使用履歴

設定が完了します。

セルフチェックの設定

1

アプリシートで （設定）

2

便利機能

便利機能画面が表示されます。

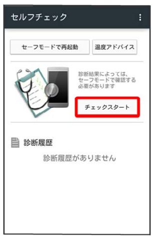
3

セルフチェック

セルフチェック画面が表示されます。

4

チェックスタート



5

端末の症状から選択 ／ 端末の機能から選択

6

画面に従って操作

診断結果一覧が表示されます。

・診断結果をタップすると、詳細結果画面が表示されます。

セルフチェック利用時の操作

本機の温度上昇に関するアドバイスを表示する

セルフチェック画面で 温度アドバイス → 画面に従って操作

本機をセーフモードで再起動する

セルフチェック画面で セーフモードで再起動 → OK

・お買い上げ時に近い状態で再起動します。
・セーフモードで再起動したあと、便利機能画面で セルフチェック → 再起動してセーフモード解除 → OK と操作すると、セーフモードを終了できます。

セルフチェックの診断履歴を確認する

セルフチェック画面で確認する診断履歴をタップ → 画面に従って操作

端末情報の設定

端末情報の設定

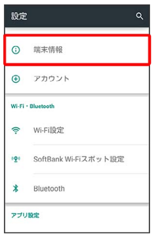
本機の状態を確認したり、各種センサーを補正したりすることができます。

1

アプリシートで （設定）

2

端末情報



端末情報が表示されます（端末情報画面）。

・ソフトウェア更新について詳しくは、「ソフトウェアの更新について」を参照してください。

端末情報利用時の操作

開発者向けオプションを表示する

端末情報画面で ビルド番号 を7回タップ → ◁ → その他の設定 → 開発者向けオプション

開発者向けオプション画面が表示されます。

電池の状態や電話番号など、本機の状態を確認する

端末情報画面で 端末の状態

・このあと、 電池の状態 をタップすると、電池の劣化状態が確認できます。
・このあと、 IMEI をタップすると、IMEIのバーコードが確認できます。

タッチパネルを補正する

タッチパネルをより正確に動作させるため、よくお使いになる姿勢や角度でタッチパネル補正を行います。

端末情報画面で タッチパネル補正 → 画面に従って操作

モーションセンサー／地磁気センサーを補正する

端末情報画面で センサー感度補正 ➔ OK ➔ 画面に従って操作（補正完了の認識音が鳴るまで） ➔ OK

通信事業者を設定する

端末情報画面で 通信事業者設定 ➔ はい ➔ 画面に従って操作

法的情報／技術基準適合証明を確認する

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。

端末情報画面で 法的情報 ／ 技術基準適合証明／FCC ID

アカウントの設定

アカウントの設定

アカウントの新規作成／追加ができます。また、新規作成／追加したアカウントの同期について設定できます。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

アカウント

3

アカウントを追加 ➔ 追加するアカウントの種類をタップ ➔ 画面に従って操作

アカウントの追加が完了します。

同期するアプリケーションをアカウントごとに設定する

アプリシートで ⚙（設定） ➔ アカウント ➔ アカウントの種類をタップ ➔ アカウントをタップ ➔ 同期するアプリケーションやデータをタップ

・同期する項目をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

端末設定

Wi-Fi設定

Wi-Fi設定

Wi-Fiの設定について詳しくは、「Wi-Fiで接続する」を参照してください。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

ソフトバンクWi-Fiスポットの利用を開始できます。

SoftBank Wi-Fiスポット設定

1

アプリシートで（設定）

2

SoftBank Wi-Fiスポット設定

Wi-Fiスポット設定画面が表示されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

3

暗証番号入力欄をタップ → 暗証番号を入力 → OK

4

各項目を設定 → OK

設定が完了します。

Bluetooth®設定

Bluetooth®設定

Bluetoothの設定について詳しくは、「Bluetooth®機能を利用する」を参照してください。

通話の設定

通話の設定

（電話）を起動してアクションバーの ⋮ → 設定 と操作した場合と同じ設定ができます。

1

アプリシートで （設定）

2

通話

3

各項目を設定

設定が完了します。

・通話の設定について詳しくは、「通話の設定」を参照してください。

メールの設定

メールの設定

（メール）を起動して 設定 をタップした場合と同じ設定ができます。

1

アプリシートで （設定）

2

メール

3

各項目を設定

設定が完了します。

・メールの設定について詳しくは、「S!メール／SMS設定」を参照してください。

使い方ガイドの設定

使い方ガイドの設定

使い方ガイドのアイコンをステータスバーに常時表示するかどうかを設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

使い方ガイド

常時表示設定画面が表示されます。

3

スイッチを「OFF」または「ON」にドラッグ → 完了

設定が完了します。

データ使用量の設定

モバイルデータ通信の使用量（1ヶ月単位）を確認したり、使用を制限したりすることができます。
データ使用量はあくまでも本機での記録です。実際のデータ利用明細とは異なることがあります。

データ使用量を確認する

データの使用量を確認できます。

1

アプリシートで （設定）

2

データ使用量

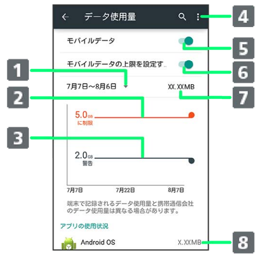
データ使用量画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

データ使用量画面の見かた



1. データ使用サイクル欄
   データ使用量確認のサイクルを表示／サイクル表示のリセット日を設定[1]
2. データ通信制限ライン
3. データ通信警告ライン
4. メニューを表示
5. モバイルデータ欄
   モバイルデータ通信の有効／無効を設定
6. モバイルデータ通信を制限
7. データ使用量
8. 期間内に使用したサービス

1　データ使用サイクルは、毎月同じ日（お買い上げ時は初回起動時の前日）にリセットされます（リセット日を変更することもできます）。

データ使用量利用時の操作

モバイルデータを有効にするかどうかを設定する

データ使用量画面で モバイルデータ

- モバイルデータ をタップするたびに、ON（ ）／OFF（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

データ使用量がリセットされる期間を設定する

データ使用量画面で集計時間をタップ → サイクルを変更… → 日付を上下にフリックして毎月のリセット日を選択 → 設定

アプリケーションごとのデータ使用量を確認する

データ使用量画面で、画面下部に表示されたアプリケーション名をタップ

端末設定

データ使用量を制限／警告する

あらかじめ、データ使用量の上限と警告位置を設定しておけば、使用中に上限に近づくと、警告や制限案内を表示させることができます。

1

アプリシートで （設定）

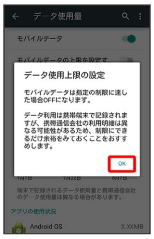
2

データ使用量

データ使用量画面が表示されます。

3

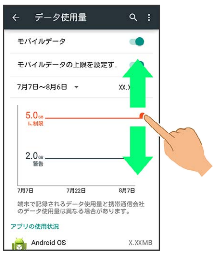
モバイルデータの上限を設定する → OK



データ通信制限ライン（赤色）に容量が表示されます。

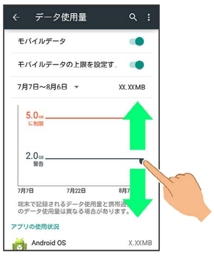
4

データ通信制限ライン（赤色）を上下にドラッグしてデータ使用量の上限を設定



5

データ通信警告ライン（黒色）を上下にドラッグして警告する容量を設定



データ使用量の上限と警告位置が設定されます。

- 以降、使用中に警告位置に達したときは画面上部に が表示され、上限になるとモバイルデータ通信を無効にした案内が表示されます。このときは、画面に従って操作してください。

ストレージの設定

ストレージの設定

本体メモリやSDカードのメモリ容量の確認や、SDカードのマウント／マウント解除、SDカード内のデータの消去などが行えます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
合計容量	本体メモリやSDカードの合計容量を確認します。
空き容量	本体メモリやSDカードの空き容量を確認します。
microSDをマウント	SDカードをマウントし、SDカードが利用できるようにします。 詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSDのマウント解除	SDカードのマウントを解除して安全に取り外せるようにします。 詳しくは、「SDカードのマウントを解除する」を参照してください。
microSD内データを消去	SDカードをフォーマットします。 詳しくは、「SDカードをフォーマットする」を参照してください。
microSDの暗号化	SDカードを暗号化します。
microSDの暗号化解除	SDカードの暗号化を解除します。
microSDにエクスポート	本体メモリのデータをSDカードにコピーします。
本体にインポート	SDカードのデータを本体メモリにコピーします。

・SDカードの状態によって、表示される項目は異なります。

1

アプリシートで （設定）

2

ストレージ

ストレージ画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

ストレージ利用時の操作

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する

ストレージ画面で microSDの暗号化 ／ microSDの暗号化解除 → 確認 → 操作用暗証番号を入力 → OK → 開始

・あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。

本体メモリのデータをSDカードにコピーする

ストレージ画面で microSDにエクスポート → はい

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

SDカードのデータを本体メモリにコピーする

ストレージ画面で 本体にインポート → はい

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

USB接続時に優先するモードを設定する

ストレージ画面でアクションバーの ⋮ → USB接続 → 接続モードをタップ

❗ microSDの暗号化／暗号化解除についてのご注意

SDカード内のデータを暗号化／暗号化解除する際は、次の点にご注意ください。

- 電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- あらかじめ、画面ロック解除用のロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- SDカードの空き容量が不足していると、暗号化／暗号化解除を実行できません。
- 暗号化されたSDカード内のデータは、暗号化を実施した端末以外では利用できなくなります。
- 暗号化されたSDカードは、暗号化解除を行うことで通常のSDカードとして使用できるようになります。
- SDカードを暗号化した状態でオールリセットを行った場合、SDカード内のデータを利用できなくなりますのでご注意ください。オールリセットを行う前に、暗号化解除を行ってください。
- SDカードを暗号化した端末に、別のSDカードを取り付けた場合、SDカードは読み取り専用となります。
- 読み取り専用のSDカードは、暗号化することで書き込みが可能となります。
- SDカードの暗号化／暗号化解除には時間がかかる場合があります。暗号化を実行中は充電を中止したり、SDカードを取り外したりしないでください。暗号化が中断された場合、SDカード内のデータが失われる可能性があります。

アプリケーションの設定

アプリケーションの設定

インストールしたアプリケーションや、実行中のアプリケーションの情報を確認できます。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

アプリケーション

🏁 アプリケーション画面が表示されます。

- ダウンロード済み ／ 実行中 ／ すべて をタップすると、それぞれの分類のアプリケーションが表示されます。
- アプリケーション表示エリアを左右にフリックしても、分類を切り替えることができます。

3

アプリケーションをタップ

🏁 アプリケーションの詳細が表示されます。

4

各項目を設定

🏁 設定が完了します。

データ引継の設定

SDカードやBluetooth®機能を利用してほかの携帯電話からデータを取り込んだり、本機のデータをSDカードに保存したりできます。

! データ引き継ぎ時のご注意

取り込み時のご注意

本体メモリの空き容量が少なくなっているときは、インポートできません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

バックアップ時のご注意

本体メモリの空き容量が11MB未満のときは、バックアップを利用できません。また、電池残量が不足しているときは、操作が中止されます。電池残量が十分あるときに操作することをおすすめします。

SDカードからデータを取り込む

ほかの機器や本機で保存したデータ（電話帳、メール、ブックマーク、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書、エモパー）を、本機に取り込むことができます。

・あらかじめバックアップデータを保存したSDカードを取り付けておいてください。
・保存した相手機器によっては、本機で電話帳データを正しく取り込めないことがあります。

1

アプリシートで ⚙ （設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・デスクトップシートで （データ引継）をタップしても、データ引継画面が表示されます。
・データ引継画面で 機能紹介 をタップすると、シャープのホームページに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

3

データ取り込み ➔ 取り込む

・SDカードが挿入されていなかったり、SDカードにバックアップデータがない場合は、インポート元の携帯電話の選択画面が表示されます。画面に従って操作してください。

4

読み込む項目をタップ ➔ バックアップファイルをタップ ➔ 追加登録 ／ 削除して登録

・メール を選択すると、メールアプリケーションが起動します。詳しくは「S!メール／SMSデータを移行する（インポート）」をご参照ください。

5

はい

読み込みが開始されます。

・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

6

完了

読み込みが完了します。

! ユーザー辞書／学習辞書の読み込み時のご注意

ユーザー辞書／学習辞書（S-Shoin）を読み込む場合、本体メモリに保存されているユーザー辞書／学習辞書（S-Shoin）のデータが削除されますのでご注意ください。

Bluetooth®で電話帳を取り込む

Bluetooth®機能を利用して、ほかの携帯電話内の電話帳データをインポートすることができます。詳しくは「Bluetooth®で電話帳をインポートする（データ引継）」を参照してください。

SDカードにデータを保存する

本機の電話帳、メール、ブックマーク、スケジュール、メモ帳、ユーザー辞書／学習辞書、エモパーを保存することができます。

・あらかじめSDカードを取り付けておいてください。
・相手機器によっては、本機で保存したデータを正しく取り込めないことがあります。

1

アプリシートで （設定）

2

データ引継

データ引継画面が表示されます。

・デスクトップシートで （データ引継）をタップしても、データ引継画面が表示されます。

3

microSDにデータ保存

・ 機能紹介 をタップすると、シャープのホームページに接続し、使いかたを動画で確認することができます。

4

操作用暗証番号を入力 → OK

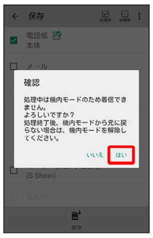
5

画面に従って操作

・メールを保存するときは、 メール → 保存 と操作してください。あんしんバックアップアプリが起動します。詳しくは「メールを保存する」をご参照ください。

6

保存 → はい



バックアップが開始されます。

7

完了

バックアップが完了します。

その他の設定

その他の設定

その他の機能のはたらきを設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
位置情報	位置情報の利用を設定できます。
ネットワーク設定	機内モードやモバイルネットワークなどネットワークに関する機能を設定できます。
ロックとセキュリティ	画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。
シークレット設定	電話帳のシークレット機能について設定します。 詳しくは、「電話帳のデータを見られないようにする」を参照してください。
電話帳アクセスモニター	アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。
言語と文字入力	表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。
日付と時刻	日付や時刻に関する機能を設定できます。
ユーザー補助	ユーザー補助に関する機能を設定できます。
印刷	クラウドプリントなどについて設定できます。
バックアップとリセット	アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

各項目を設定

設定が完了します。

端末設定

位置情報の設定

位置情報の利用を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
モード	現在地の位置情報取得に無線ネットワークやGPS機能を使用するかどうかを設定します。位置情報を取得すると、アプリケーションで利用されます。
最近の位置情報リクエスト	最近の位置情報を利用したアプリケーションを表示します。
位置情報サービス	位置情報を利用するアプリケーションについて設定します。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

位置情報

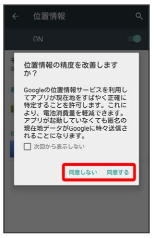
位置情報画面が表示されます。

4

OFF → 同意しない ／ 同意する

5

同意しない ／ 同意する



設定が完了します。

・位置情報の利用を無効にするときは、 ON をタップします（ OFF 表示）。

位置情報を取得する精度を変更する

位置情報画面で モード → 位置情報のモードをタップ

・「位置情報」がONのときに設定できます。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

ネットワーク設定

機内モードやモバイルネットワークに関する機能を設定できます。
設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
機内モード	電源を入れたまま、電波を発する機能をすべて無効に設定します。
デフォルトのSMSアプリ	SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定します。
NFC／おサイフケータイ 設定	NFCやおサイフケータイ®の動作を設定します。 詳しくは、「NFC／おサイフケータイ®を利用する」を参照してください。
ワイヤレス出力	ワイヤレス出力を設定します。 詳しくは、「ワイヤレス出力を利用する」を参照してください。
ホームネットワーク設定	ホームネットワークを利用して、ほかの機器と画像などを共有します。
VPN設定	VPNの接続先を設定します。
モバイルネットワーク	ネットワークモードなどを設定します。 通信事業者について詳しくは、「海外でご利用になる前に」を参照してください。
プロキシ設定	プロキシの設定をします。
LTEを利用した音声通話[1]	音声通話にLTEを利用するかどうかを設定します。

1　ご利用いただく際には、別途お申し込みが必要です。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ネットワーク設定

ネットワーク設定画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ネットワーク設定利用時の操作

電源を入れたまま電波を使ったやりとりを停止するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で 機内モード

- 機内モード をタップするたびに、有効（●）／無効（○）が切り替わります。

SMSの送受信に利用するアプリケーションを設定する

ネットワーク設定画面で デフォルトのSMSアプリ → アプリケーションをタップ

本体メモリやSDカードに保存されている静止画や音楽を、DLNA対応のテレビなどで視聴できるようにするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 → サーバー

- あらかじめ、公開ネットワーク を設定しておいてください。
- サーバー をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- DLNA対応のテレビから本機に接続する操作方法は、テレビの取扱説明書を参照してください。

DLNAを利用するネットワーク（Wi-Fiアクセスポイント）を設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 → 公開ネットワーク → 接続するアクセスポイントをタップ

- サーバー が無効のときに設定できます。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

DLNA対応のテレビなどで表示する本機の名称を設定する

ネットワーク設定画面で ホームネットワーク設定 → サーバー名 → サーバー名入力欄をタップ → 名前を入力 → OK

・サーバー が無効のときに設定できます。

VPNの接続先を追加する

ネットワーク設定画面で VPN設定 → アクションバーの ＋ → 内容を設定 → 保存

・あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
・追加したVPNをタップすると、接続／切断できます。また、追加したVPNをロングタッチすると、VPNを編集／削除できます。

ローミング時のデータ通信を有効にするかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → データローミング

・データローミング をタップするたびに、有効（ON）／無効（OFF）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

4G LTE／4G回線を利用するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → 4Gを利用する

・4Gを利用する をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

アクセスポイントを追加する

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → アクションバーの ⊕ → 設定項目をタップ → 設定項目を入力 → アクションバーの ⋮ → 保存

追加したアクセスポイントを削除し、お買い上げ時の状態に戻す

ネットワーク設定画面で モバイルネットワーク → アクセスポイント名 → アクションバーの ⋮ → 初期設定にリセット

プロキシを設定する

ネットワーク設定画面で プロキシ設定 → プロキシ／ポート／除外一覧 → 各項目を入力 → OK

設定したプロキシを経由してネットワークに接続する

ネットワーク設定画面で プロキシ設定 → プロキシを有効にする

・プロキシを有効にする をタップするたびに、有効（ON）／無効（OFF）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

音声通話にLTEを利用するかどうかを設定する

ネットワーク設定画面で LTEを利用した音声通話

・LTEを利用した音声通話 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ロックとセキュリティの設定

画面のロックや暗証番号など、セキュリティに関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
操作用暗証番号設定	各機能を利用するときの操作用暗証番号を設定します。 詳しくは、「操作用暗証番号を設定する」を参照してください。
画面のロック	画面ロック解除方法を設定します。
所有者情報	ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するように設定します。
Smart Lock	信頼できる端末／場所／顔／音声認証を確認して、自動的に画面ロックを解除するかどうかを設定します。
USIMカードロック設定	電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を操作できないようにするかどうかを設定します。 詳しくは、「PINコードについて」を参照してください。
端末の暗号化	本機を暗号化します。
パスワードを表示	パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定します。
デバイス管理機能	デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定します。
提供元不明のアプリ	Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定します。
ストレージのタイプ	ストレージのタイプを確認します。
安全な認証情報の使用	安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定します。
証明書をインストール	暗号化された認証情報をインストールします。
認証ストレージの消去	すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットします。
信頼できるエージェント	信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定します。
画面の固定	本機で特定のアプリケーションだけが利用できるように制限します。
使用履歴にアクセスできるアプリ	アプリケーションの使用履歴データにアクセスできるアプリケーションを管理します。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ロックとセキュリティ

ロックとセキュリティ画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ロックとセキュリティ利用時の操作

画面をロックしないように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → なし

・変更前のロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

画面をドラッグして画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック → スワイプ

・変更前のロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パターンを指でなぞって画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ パターン ➔ 新しいパターンを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパターンを再度入力 ➔ 確認 ➔ 画面ロック時の通知を設定 ➔ 完了

- 変更前のロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。
- パターン入力画面で画面ロックを解除する場合、5回連続して間違えると、30秒間入力ができなくなります。

ロックNo.で画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ ロックNo. ➔ 新しいロックNo.を入力 ➔ 次へ ➔ 新しいロックNo.を再度入力 ➔ OK ➔ 画面ロック時の通知を設定 ➔ 完了

- 変更前のロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

パスワードで画面ロックを解除するように設定する

ロックとセキュリティ画面で 画面のロック ➔ パスワード ➔ 新しいパスワードを入力 ➔ 次へ ➔ 新しいパスワードを再度入力 ➔ OK ➔ 画面ロック時の通知を設定 ➔ 完了

- 変更前のロック解除方法が なし または スワイプ 以外のときは、 画面のロック をタップしたあとロックを解除する操作が必要です。

ウェルカムシート（ロック画面）に所有者情報を表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 所有者情報 ➔ ロック画面に所有者情報を表示

- ロック画面に所有者情報を表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。
- ロック画面に所有者情報を表示 を有効にしたときは、表示する所有者情報を入力します。
- 所有者情報を表示するときは、ウェルカムシート（ロック画面）で ⓘ をタップします（⊗ で非表示）。

ICカード（NFC）タップ時／Bluetooth®機器接続時に、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 信頼できる端末 ➔ 信頼できるデバイスを追加してください ➔ Bluetooth ／ NFC ➔ 画面に従って操作

- Bluetooth®機器を信頼できる端末に設定した場合、本機がBluetooth®機器と接続している間はロックが解除されます。ICカード（NFC）を信頼できる端末に設定した場合、画面点灯時に本機の背面にICカード（NFC）を重ねるとロックが解除されます。
- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- Bluetooth を選択するためには、あらかじめBluetooth®機器とペア設定し、「Bluetooth」をONにしておいてください。

信頼できる端末として登録したICカード（NFC）／Bluetooth®機器を削除する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 信頼できる端末 ➔ 削除するICカード／Bluetooth®機器名をタップ ➔ OK ／ 信頼できるデバイスを削除

特定の場所にいる間、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 信頼できる場所 ➔ 自宅 ／ 信頼できる場所を追加 ➔ 画面に従って操作

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。

信頼できる場所として追加した場所を削除する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 信頼できる場所 ➔ 削除する場所をタップ ➔ 削除

顔認証で、自動的に画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 認識済みの顔 ➔ セットアップ ➔ 次へ ➔ 画面のガイドに顔を合わせる ➔ 「OK」の表示を確認 ➔ 次へ ➔ OK

- 画面点灯時に自動的に顔認証され、ロックが解除されます。
- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- 顔認識の精度を改善 をタップすると、顔認証の精度を上げることができます。画面に従って操作してください。

顔認証の設定をリセットする

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 認識済みの顔 ➔ 認識済みの顔の削除 ➔ 削除

本機に向かって「OK Google」と発声すると画面ロックが解除されるように設定する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 信頼できる音声 ➔ 信頼できる音声 （ 表示）

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- 信頼できる音声 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。

画面ロックを解除したあと、本機を持ち運んでいる間は画面ロックが解除されたままになるように設定する

ロックとセキュリティ画面で Smart Lock ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 持ち運び検知機能 ➔ Off

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- 確認画面が表示されたときは画面の指示に従ってください。
- 設定を解除するときは、 On をタップします（ Off 表示）。

本機内のデータを暗号化する

ロックとセキュリティ画面で 端末の暗号化 ➔ 携帯端末を暗号化 ➔ パターン／ロックNo.／パスワードを入力 ➔ 携帯端末を暗号化

- ロック解除方法が なし または スワイプ のときはパターン／ロックNo.／パスワードを入力する必要はありません。
- 電池を十分に充電した状態で、充電しながら操作してください。
- 暗号化が中断された場合、本機内のデータがすべて削除されますので、ご注意ください。

パスワード入力時に、文字を隠さずに表示するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で パスワードを表示

- パスワードを表示 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

デバイス管理機能を有効にするかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で デバイス管理機能 ➔ 管理機能をタップ ➔ 画面に従って操作

Google Play以外から入手したアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 提供元不明のアプリ

- 提供元不明のアプリ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

安全な証明書とほかの認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定する

ロックとセキュリティ画面で 安全な認証情報の使用 ➔ システム ／ ユーザー ➔ 証明書をタップ ➔ 証明書の確認画面をフリックして下部を表示 ➔ 無効にする ／ 有効にする ➔ OK

暗号化された認証情報をインストールする

ロックとセキュリティ画面で 証明書をインストール ➔ 画面に従って操作

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- Wi-Fiネットワークを設定する際に、認証情報が必要な場合があります。入手方法は配布先によって異なります。

すべての認証情報を削除して認証情報ストレージのパスワードもリセットする

ロックとセキュリティ画面で 認証ストレージの消去 ➔ OK

- 認証ストレージの消去を行うと、すべてのVPN設定も削除されます。

信頼できるエージェントを表示するかどうかを設定

ロックとセキュリティ画面で 信頼できるエージェント ➔ エージェント名をタップ

- あらかじめ、画面ロック解除用のパターン／ロックNo.／パスワードを設定しておいてください。
- エージェント名をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

本機で特定のアプリケーションだけが利用できるように制限する

ロックとセキュリティ画面で 画面の固定 ➔ OFF ➔ 固定する画面を表示する ➔ □ ➔ 履歴 ➔ ➔ 開始する

- 設定を解除する前に画面ロック解除用のパターンを入力するように設定するときは、 画面の固定を解除する前にロック解除パターンの入力を求める をタップします（✓表示）。
- 設定を解除するためには、 ◁ と □ を同時に長押しします。

アプリケーションの使用履歴データにアクセスできるアプリケーションを設定する

ロックとセキュリティ画面で 使用履歴にアクセスできるアプリ ➔ 画面に従って操作

! ロックとセキュリティ利用時のご注意

画面ロックについてのご注意

画面ロック解除に設定したパターン／ロックNo.／パスワードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録／設定した内容が消失しますのでご了承ください。

端末の暗号化についてのご注意

本機を暗号化する際は、次の点にご注意ください。

- 端末の暗号化を解除するときは、「オールリセット」を行う必要があります。
- 画面ロック解除方法を なし または スワイプ 以外に設定している場合、本機を起動するときに、ストレージ復号化のパスワード入力画面が表示されます。画面のロックで設定した方法でロックを解除してください。
- ストレージ復号化の際、パターン／ロックNo.／パスワードの入力を10回および20回連続して間違えると、30秒間入力ができません。30回連続して間違えると、本機が初期化されますので、ご注意ください。
- 端末の暗号化後に、画面ロック解除方法をパターン／ロックNo.／パスワードに変更すると、本機を起動するときにストレージ復号化のパスワード入力画面を表示するかどうかを設定できます。

電話帳アクセスモニターの設定

アプリケーションが電話帳にアクセスすることを許可するかどうかを設定します。

1

アプリシートで ⚙ （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

電話帳アクセスモニター

電話帳アクセスモニター画面が表示されます。

4

アプリケーションをタップ ➔ アクセスを許可する ／ アクセスを禁止する ➔ OK

設定が完了します。

- ステータスバーに通知する にチェックを入れると、アプリケーションが電話帳へアクセスしたとき、ステータスバーに通知が表示されるようになります。

言語と文字入力の設定

表示言語や文字入力に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
現在選択中のキーボード	利用する入力方法を設定します。
S-Shoin	S-Shoinの動作を設定します。 S-Shoinの設定について詳しくは、「文字入力の設定を行う」を参照してください。
Google音声入力	音声入力の詳細設定をします。
言語（Language）を選択	画面に表示される言語を設定します。
音声入力	音声入力サービスを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
スペルチェッカー	入力時にスペルチェックをするかどうかを設定します。
ユーザー辞書	ユーザー辞書に単語を登録します。
ポインタの速度	マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定します。
送信時文字コード設定	データ送信時の文字コードを設定します。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

言語と文字入力

言語と文字入力画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

言語と文字入力利用時の操作

利用する入力方法を設定する

言語と文字入力画面で 現在選択中のキーボード ➔ 入力方法をタップ

音声入力利用時の言語を設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ 言語 ➔ 言語をタップ ➔ 保存

（Google）を起動して本機に向かって「OK Google」と発声すると、音声検索を開始するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ 「OK Google」の検出 ➔ Googleアプリから

・Googleアプリから をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

端末設定

画面点灯中に本機に向かって「OK Google」と発声すると、音声検索を開始するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ 「OK Google」の検出 ➔ 任意の画面から

- 任意の画面から をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
- 初めて有効（ ）にしたときは、初期設定画面が表示されます。画面に従って操作してください。
- パーソナル検索結果 を有効（ ）に設定すると、ウェルカムシート（ロック画面）で音声検索をしたときに、連絡先などの個人情報も表示されるようになります。無効（ ）に設定すると、個人情報の表示にはロックを解除する操作が必要になります。
- 音声モデルを再トレーニング をタップすると、再度初期設定が行えます。
- 音声モデルを削除 ➔ OK と操作すると、初期設定の内容が削除され、 任意の画面から が無効（ ）に設定されます。

音声入力利用時の音声出力を設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ 音声出力 ➔ 項目をタップ

- ハンズフリー時のみ を選択すると、ヘッドセットを接続しているときのみ音声が出力されます。

不適切な語句をブロックするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ 不適切な語句をブロック

- 不適切な語句をブロック をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

Bluetooth®ヘッドセットで音声を録音するかどうかを設定する

言語と文字入力画面で Google音声入力 ➔ Bluetoothヘッドセット

- Bluetoothヘッドセット をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。

画面に表示される言語を設定する

言語と文字入力画面で 言語（Language）を選択 ➔ 言語をタップ

音声入力サービスを設定する

言語と文字入力画面で 音声入力 ➔ サービスをタップ

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ エンジンをタップ

- をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 速度をタップ

サンプルを再生する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ サンプルを再生

デフォルトの言語のステータスを確認する

言語と文字入力画面で テキスト読み上げの出力 ➔ デフォルトの言語のステータス

入力時にスペルチェックをするかどうかを設定する

言語と文字入力画面で スペルチェッカー ➔ OFF ／ ON

- OFF をタップすると ON に、 ON をタップすると OFF に切り替わります。
- 「Googleスペルチェッカー」の をタップすると、スペルチェッカーの動作が設定できます。

ユーザー辞書に単語を登録する

言語と文字入力画面で ユーザー辞書 ➔ アクションバーの ➔ 単語入力欄をタップ ➔ 単語を入力 ➔ 次へ ➔ ショートカットを入力 ➔ 完了 ➔

ユーザー辞書に追加した単語を削除する

言語と文字入力画面で ユーザー辞書 ➔ 単語をタップ ➔ アクションバーの

マウス／トラックパッド利用時のポインタの速度を設定する

言語と文字入力画面で ポインタの速度 ➔ バーをドラッグして速度を調整 ➔ OK

- バーが長いほど、速度が速くなります。

データ送信時の文字コードを設定する

言語と文字入力画面で 送信時文字コード設定 ➔ Unicode ／ Shift_JIS

日付と時刻の設定

日付や時刻に関する機能を設定できます。設定できる項目は次のとおりです。

項目	説明
日付と時刻の自動設定	日付と時刻を自動的に設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。
時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	時刻表示を24時間制にするかどうかを設定します。
日付形式の選択	日付の表示形式を設定します。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

日付と時刻

日付と時刻画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

日付と時刻利用時の操作

日付と時刻を自動で設定する

日付と時刻画面で 日付と時刻の自動設定

・日付と時刻の自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

ネットワークから提供されたタイムゾーンを利用するかどうかを設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの自動設定

・タイムゾーンの自動設定 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付を手動で設定する

日付と時刻画面で 日付設定 → 日付を選択 → OK

・日付と時刻の自動設定 が無効のときに設定できます。

時刻を手動で設定する

日付と時刻画面で 時刻設定 → 時刻を指定 → OK

・日付と時刻の自動設定 が無効のときに設定できます。

タイムゾーンを手動で設定する

日付と時刻画面で タイムゾーンの選択 → 国／地域／都市名などをタップ

・タイムゾーンの自動設定 が無効のときに設定できます。

時刻表示を24時間制にするかどうかを設定する

日付と時刻画面で 24時間表示

・24時間表示 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

日付の表示形式を設定する

日付と時刻画面で 日付形式の選択 → 日付形式をタップ

ユーザー補助の設定

字幕、拡大操作など、本機を使用するうえで便利なユーザー補助に関する機能を設定できます。

項目	説明
字幕	字幕表示について設定します。
拡大操作	トリプルタップで画面を拡大するかどうかを設定します。
大きい文字サイズ	画面に表示される文字を大きくします。
高コントラストテキスト	画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくします。
電源キーで通話を終了	⏻ を押したとき、通話を終了するかどうかを設定します。
画面の自動回転	画面を自動回転させるかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	パスワードを音声出力するかどうかを設定します。
ユーザー補助のショートカット	簡単な操作でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定します。
テキスト読み上げの出力	音声読み上げ時の詳細設定をします。
押し続ける時間	ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定します。
色反転	画面表示の色を反転します。
色補正	画面表示の色を補正します。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

ユーザー補助

ユーザー補助画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

ユーザー補助利用時の操作

字幕を表示するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 字幕 ➔ OFF / ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

字幕の表示方法を設定する

ユーザー補助画面で 字幕 ➔ 言語 / 文字サイズ / 字幕スタイル ➔ 設定項目をタップ

・「字幕」がONのときに設定できます。

トリプルタップで画面を拡大するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 拡大操作 ➔ OFF / ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

画面に表示される文字を大きくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 大きい文字サイズ

・大きい文字サイズ をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

画面に表示される文字を縁取りするなどして見やすくするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 高コントラストテキスト

・高コントラストテキスト をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

⏻ を押したとき、通話を終了するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 電源キーで通話を終了

・電源キーで通話を終了 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

画面を自動的に回転させるかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 画面の自動回転

・画面の自動回転 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

パスワードを音声出力するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で パスワードの音声出力

・パスワードの音声出力 をタップするたびに、有効（☑）／無効（☐）が切り替わります。

簡単な操作でユーザー補助機能を有効にするかどうかを設定する

ユーザー補助画面で ユーザー補助のショートカット ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

音声読み上げ用の音声合成エンジンを設定する

ユーザー補助画面で テキスト読み上げの出力 ➔ エンジンをタップ

・⚙ をタップすると、音声合成エンジンの動作が設定できます。

音声読み上げ時の速度を設定する

ユーザー補助画面で テキスト読み上げの出力 ➔ 音声の速度 ➔ 速度をタップ

サンプルを再生する

ユーザー補助画面で テキスト読み上げの出力 ➔ サンプルを再生

デフォルトの言語のステータスを確認する

ユーザー補助画面で テキスト読み上げの出力 ➔ デフォルトの言語のステータス

ロングタッチをするときの、画面を押し続ける時間を設定する

ユーザー補助画面で 押し続ける時間 ➔ 設定項目をタップ

画面表示の色を反転する

ユーザー補助画面で 色反転 （ 表示）

・色反転を無効にするときは、もう一度 色反転 をタップします（ 表示）。

画面表示の色を補正するかどうかを設定する

ユーザー補助画面で 色補正 ➔ OFF ／ ON

・OFF をタップすると ON に、ON をタップすると OFF に切り替わります。

印刷の設定

クラウドプリントなどについて設定できます。

1

アプリシートで ⚙（設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

印刷

印刷画面が表示されます。

・以降は、画面に従って操作してください。

端末設定

バックアップとリセット

アプリケーションのデータ、Wi-Fiパスワードなど端末設定をGoogleサーバーにバックアップしたり、本体メモリのすべてのデータを消去したりできます。

・オールリセットすると、本体メモリのデータがすべて消去されます。必要なデータは事前にバックアップをとることをおすすめします。
・消去された内容は元に戻せません。十分に確認したうえで操作してください。

1

アプリシートで （設定）

2

その他の設定

その他の設定画面が表示されます。

3

バックアップとリセット

バックアップとリセット画面が表示されます。

4

各項目を設定

設定が完了します。

バックアップとリセット利用時の操作

データをバックアップする

バックアップとリセット画面で データのバックアップ

・データのバックアップ をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・確認画面が表示されたときは、画面に従って操作してください。

バックアップアカウントを設定する

バックアップとリセット画面で バックアップアカウント → アカウントを選択

・データのバックアップ が有効のときに設定できます。

自動復元するかどうかを設定する

バックアップとリセット画面で 自動復元

・自動復元 をタップするたびに、有効（ ）／無効（ ）が切り替わります。
・データのバックアップ が有効のときに設定できます。

オールリセットを利用する

バックアップとリセット画面で オールリセット → 操作用暗証番号を入力 → OK → 画面内の注意事項を確認 → 携帯端末をリセット → すべて消去

・取り付けているSDカード内のデータも消去するときは、microSD内データも消去する をタップします（ 表示）。

困ったときは

データの保存について.. 264
バックアップと復元.. 264
トラブルシューティング... 265
仕様.. 267
保証とアフターサービス... 268
お問い合わせ先一覧.. 269

データの保存について

データの保存先について

・データの保存先として、本体メモリとSDカードを利用できます。SDカードの取り付け／取り外しなどについては、「本体メモリ／SDカードについて」を参照してください。
・データによっては、作成時の保存先を変更できるものもあります。保存先の変更は、そのデータを使うアプリケーションから操作して行います。おもなデータのお買い上げ時の保存先は次のとおりです。

データの種類	説明
電話帳、ブックマーク、カレンダー、メール、メモ帳、番組（ワンセグ）	データ作成時、本体メモリに保存されます。保存先の変更はできません。
静止画、動画、番組（フルセグ）	データ作成時、本体メモリに保存されます。

バックアップと復元

バックアップ／復元の方法について

バックアップ／復元の方法は次のとおりです。

方法	説明
あんしんバックアップ	専用のアプリケーションを利用して、本機のデータをネットワーク内のサーバーや本機のSDカードに保存（バックアップ）したり、読み込んだりすることができます。詳しくは「あんしんバックアップアプリを利用する」を参照してください。
各アプリケーションからの操作	アプリケーションによって、設定を変更できるものもあります。
データ引継	端末設定の「データ引継」を利用して、他の機器や本機で保存したSDカードのデータを取り込んだり、本機のデータをSDカードに保存（バックアップ）したりすることができます。詳しくは「データ引継の設定」を参照してください。
パソコンなどと接続	本機とパソコンなどをmicroUSBケーブルで接続し、データをやりとりすることができます。詳しくは「パソコンとUSBで接続する」を参照してください。

トラブルシューティング

故障とお考えになる前に

気になる症状の内容を確認しても症状が改善されない場合は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

こんなときは

Q. 電源が入らない

A. ⏻ を長押ししていますか。ロゴが表示されるまで、⏻ を押し続けてください。

A. 充電はできていますか。充電ができていないときは、本機を充電してください。

A. 本機の温度が高い状態で使用し続けて、電源が切れませんでしたか。本機の温度が下がったあと、電源を入れてください。

Q. 電源が切れる／電源が入らない

A. 内部温度の高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示されたあと、約3分後に電源が切れます。この場合には、本機の内部温度を下げるため、すべてのアプリケーションを終了してから、画面を消灯してください。

Q. フリーズ／動作が不安定

A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

⏻ （8秒以上長押し）

・バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 新たにアプリケーションをインストールして以後、動作が不安定

A. 新たにインストールしたアプリケーションが原因の可能性があります。セーフモードでアプリケーションをアンインストールしてください。アンインストールの方法は「アプリケーションをアンインストールする」を参照してください。次の操作で、セーフモードで電源を入れることができます。

⏻ （長押し） ➔ 電源を切る をロングタッチ ➔ 表示を確認して OK

・セーフモード中は画面左下に「セーフモード」と表示されます。
・本機を再起動すると、セーフモードが解除されます。
・セーフモードで電源を入れると、追加していたウィジェットが削除されることがあります。
・セーフモードで電源を入れる前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。

Q. 画面に触れていないのに本機が勝手に動作する／画面に触れても本機が反応しない

A. ⏻ を押して画面を消灯させたあと、再度 ⏻ を押して画面を点灯させてから操作してください。

Q. 電話やメール、インターネットが利用できない

A. 電波の弱い場所や圏外の場所にいないかご確認ください。

A. 電源を入れ直してください。

A. 機内モード に設定されていませんか。ステータスバーに ✈ が表示されているときは、次の操作で 機内モード を解除してください。

⏻ （長押し） ➔ 機内モード

A. モバイルデータ が無効となっていませんか。次の操作で モバイルデータ が有効となっていることを確認してください。

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ データ使用量 ➔ モバイルデータ

A. 無効なアクセスポイントが設定されていませんか。次の操作で初期設定に戻すことができます。

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ その他の設定 ➔ ネットワーク設定 ➔ モバイルネットワーク ➔ アクセスポイント名 ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 初期設定にリセット

Q. 電池の消費が早い

A. 電波の弱い場所や圏外の場所に長時間いませんか。電波の弱い状態で通話したり、圏外の場所にいたりすると、電池を多く消費します。

A. モバイルライトを頻繁に点灯する操作や音を出す機能／操作、外部機器との通信などを頻繁に行ったり、ディスプレイを明るくしたり、点灯時間を長く設定したりすると、本機の使用可能時間は短くなります。無駄な電池の消費が気になるときは、エコ技設定を利用してください。詳しくは、「エコ技設定を利用する」を参照してください。

Q. アプリケーションがインストールできない

A. 本体メモリの空き容量が少なくなっていませんか。次の操作で空き容量を確認することができます。

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ ストレージ

A. 本機に対応していないアプリケーションは、インストールすることができません。

Q. 画面が急に暗くなる

A. 本機の温度が高くなると、自動的に画面の明るさが暗くなります。本機の温度が下がると、元の明るさに戻ります。

Q. 画面ロックが解除できない

A. 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

⏻ （8秒以上長押し）

・バイブレータが動作したあとに指を離すと、電源が切れます。

Q. 充電できない／充電に時間がかかる

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが本機にしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. ACアダプタのプラグが、家庭用ACコンセントにしっかりと差し込まれていますか。いったん取り外し、もう一度確実に差し込んでください。

A. 指定品以外のACアダプタなどを使っていませんか。必ず指定品を使用してください。指定品以外のものを利用すると、充電できないばかりか、内蔵電池を劣化させる原因となります。

A. 充電／着信ランプが点滅していませんか。このときは、充電ができていません。指定品の充電器を使用して充電してください。
それでも充電ができない場合は、「お問い合わせ先」または「ソフトバンクショップ」へご相談ください。

A. ACアダプタのmicroUSBプラグが汚れていませんか。端子部を乾いたきれいな綿棒などで清掃してから、充電し直してください。

A. USB充電を利用していませんか。USB充電を利用すると、ACアダプタで充電したときよりも充電時間が長くなります。接続環境によっては充電できないことがあります。

Q. 充電が止まる／充電が始まらない

A. 本機の温度が高くなると、自動的に充電が停止します。本機の温度が下がると、充電を再開します。

Q. USIMカードが認識されない

A. USIMカードを正しく取り付けていますか。取り付け位置や、USIMカードの向きに問題はありませんか。電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられているか確認したあと、電源を入れ直してください。それでも症状が改善されないときは、USIMカードが破損している可能性があります。

A. USIMカードのIC（金属）部分に指紋などの汚れが付いていませんか。USIMカードを取り外し、乾いたきれいな布で汚れを落としたあと、正しく取り付けてください。

A. 違うUSIMカードを取り付けていませんか。使用できないUSIMカードが取り付けられている可能性があります。正しいUSIMカードであることを確認してください。

Q. USB充電できない

A. パソコンの電源は入っていますか。電源が入っていないときは充電できません。

A. USBハブを使用していませんか。USBハブを使用しているときは、充電できないことがあります。オプション品のPC接続用microUSBケーブルをパソコンに直接接続してください。

Q. 電話がかけられない／繋がらない

A. 機内モード に設定されていませんか。ステータスバーに ✈ が表示されているときは、次の操作で 機内モード を解除してください。

⏻ （長押し） ➔ 機内モード

A. 相手の電話番号を全桁ダイヤルしていますか。市外局番など、「0」で始まる相手の電話番号を全桁ダイヤルしてください。

A. 電波が届く場所にいますか。電波状態表示を確認しながら、電波の届く場所に移動してかけ直してください。

Q. 電話の相手の声が聞こえない

A. 通話音量が小さくなっていませんか。通話中に音量Upキーを押すと、通話音量を大きくすることができます。

A. 常にハンズフリー機器を使って通話する設定となっていませんか。次の操作で 常にハンズフリー通話 が無効になっていることを確認してください。

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ Bluetooth ➔ アクションバーの ⋮ ➔ 常にハンズフリー通話

・「Bluetooth」がONのときに確認できます。

Q. タップ操作で思うように動作しない

A. 次の操作で「タッチパネル補正」を行ってください。

アプリシートで ⚙ （設定） ➔ 端末情報 ➔ タッチパネル補正 ➔ 6箇所の円の中心をタップ

・上記操作は、よくお使いになる姿勢や角度で行ってください。

仕様

本体

本機の仕様は次のとおりです。

- お使いの場所や状況、設定内容によって、表内の時間は変動します。
- 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。

項目	説明
サイズ（幅×高さ×奥行）	約79×146×8.7mm（突起部除く）
質量	約168g
最大出力	3G：0.25W GSM（900MHz）：2W GSM（1800MHz,1900MHz）：1W 4G：0.2W
内蔵電池容量	3,000mAh
連続通話時間[1]	約1,350分（3Gモード） 約690分（GSMモード） 約1,300分（VoLTEモード）
連続待受時間[2]	約450時間（3Gモード） 約410時間（GSMモード） 約400時間（4Gモード：AXGP網） 約410時間（4Gモード：FDD-LTE網）
フルセグ／ワンセグ連続視聴時間[3]	約6時間（フルセグ） 約9時間（ワンセグ）
充電時間[4]	ACアダプタ［SB-AC12-HDQC］[5]：約150分 ACアダプタ［SHCEJ1］：約220分 ACアダプタ（microUSB 1.0A）［ZTDAC1］：約220分
通信速度[6]	SoftBank 4G：下り最大165Mbps[7、9]／上り最大15Mbps SoftBank 4G LTE：下り最大187.5Mbps[8、9]／上り最大50Mbps

1 連続通話時間とは、電池の充電を満たし、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
2 連続待受時間とは、電池の充電を満たし、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。データ通信／緊急速報メールを無効に設定したときの数値です。また使用環境（充電状況、気温など）や機能の設定状況などにより、ご利用時間が変動することがあります。
3 フルセグ／ワンセグ連続視聴時間とは、電池の充電を満たし、横画面フルスクリーン表示、画面の明るさのレベルを「中間」に設定、別売のマイク付ステレオイヤホンを使用し、音量最大、電池残量約10%を残した計算値です。
電波状況、再生コンテンツにより、ご利用時間が変動することがあります。
4 充電時間は、本機の電源を切ってACアダプタを使って充電した場合の数値です。
5 SoftBank SELECTION スマートフォン用Qualcomm® Quick Charge™ 2.0対応ACアダプタ［SB-AC12-HDQC］
6 ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合があります。また、ご利用地域によって通信速度が異なります。
7 ご利用の時期やエリアによっては、下り最大110Mbpsとなります。
8 ご利用の時期やエリアによっては、下り最大112.5Mbps、または75Mbps、または37.5Mbpsまたはそれ以下となります。
9 対応時期やエリアについては、ソフトバンクホームページをご確認ください。

テレビアンテナケーブル

項目	説明
ケーブルの長さ	約136mm
質量	約5g
4極ミニプラグ	丸型、直径3.5mm、4極
使用材料／表面処理	スチレン系エラストマー樹脂＋PBT樹脂＋PA樹脂＋Ni下地＋りん青銅＋オレフィン系エラストマー樹脂＋POM樹脂＋真鍮＋PP樹脂／金メッキ

使用材料

使用箇所	使用材料／表面処理
ディスプレイ	強化ガラス
飛散防止フィルム	PET
ディスプレイの周囲	PA樹脂＋GF／UV塗装
キャビネット天面	PC樹脂／UV塗装
キャビネット底面	アルミニウム／アルマイト処理
キャビネット側面（金属部）	アルミニウム／アルマイト処理
キャビネット側面（樹脂部）	ABS樹脂
グリップセンサー	アルミニウム／アルマイト処理
グリップセンサー飾り	ABS樹脂
背面	アクリル樹脂＋PC樹脂／表面防汚処理
背面の周囲	PA樹脂＋GF／UV塗装
電源キー	ABS樹脂／UV塗装
音量Up／音量Downキー	ABS樹脂／UV塗装
イヤホンマイク端子飾り	アルミニウム／アルマイト処理
レシーバーメッシュ	SUS／電着塗装
カメラ窓	強化ガラス／防汚処理
カメラ飾り	アルミニウム／アルマイト処理
モバイルライト窓	PC樹脂
カード挿入口キャップ	PC樹脂＋エラストマー樹脂／UV塗装
カード挿入口キャップのパッキン	シリコンゴム
USIMトレイ	POM樹脂
IMEIトレイ	PET／印刷、オーバーコート
スピーカーメッシュ	PET／染色
外部接続端子	SUS／錫メッキ
ネジ	鉄／クロムメッキ

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

注意

損害について

本製品の故障、誤作動または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

故障・修理について

故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは定期的にバックアップをとっておかれることをおすすめします。なお、故障、修理、機種変更の際や、その他の取り扱いなどによって、本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

分解・改造について

本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼ったり、接着剤などで本製品に装飾を施すと、改造とみなされることがあり、修理をお引き受けできない場合があります。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

ご不明な点について

アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に次のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクカスタマーサポート

総合案内

ソフトバンク携帯電話から157（無料）
一般電話から 0800-919-0157（無料）

紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から113（無料）
一般電話から 0800-919-0113（無料）
IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが次の番号へおかけください。
東日本地域：022-380-4380（有料）
東海地域：052-388-2002（有料）
関西地域：06-7669-0180（有料）
中国・四国・九州・沖縄地域：092-687-0010（有料）

スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら
ソフトバンク携帯電話から151（無料）
一般電話から 0800-1700-151（無料）

ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
+81-92-687-0025（有料、ソフトバンク携帯電話からは無料）

AQUOS Xx ユーザーガイド 索引

あ

アカウントの設定......239
アプリケーションについて......27
アプリケーションの設定......246
アプリケーションをすばやく起動する（クイックランチャー）......57
暗証番号／操作用暗証番号について......43
あんしんバックアップアプリを利用する......163

い

インターネットを利用する（Chrome）......116

う

ウェルカムシート（ロック画面）のしくみ......52
ウェルカムシート（ロック画面）をアレンジする......60

え

エモパーを利用する......152

お

お問い合わせ先一覧......269
オプションサービス......75
お店などの情報を電話帳に登録する......139
音楽を聴く（ミュージック）......180
音声で情報を検索する（音声検索）......174
音声を録音／再生する（ボイスレコーダー）......192

か

海外でご利用になる前に......218
海外で電話をかける......219
各種データを管理する（コンテンツマネージャー）......189
各部の名称とはたらき......8
壁紙・ディスプレイの設定......228
カメラを設定する......126
画面上部（ステータスバー）のアイコンの見かた......54
画面にメモを書き込む（「書」メモ）......157
画面の文字を手軽にコピーする（どこでもコピー）......156
画面を消灯する（画面ロック）......45
カレンダーを利用する......175

き

機内モードを利用する......32
基本的な操作のしくみ......22
緊急速報メールを利用する......162

さ

サウンド・通知の設定......225

し

辞書を利用する……194
指定した時刻に視聴／録画する……148
充電する……14
仕様……267
省エネの設定……231

す

ストレージの設定……245
スレッド一覧モード／フォルダ一覧モードについて……92
スローモーション動画を撮影／再生する……133

せ

静止画／動画を確認・管理する（アルバム）……127
静止画／動画を共有する……131
静止画／動画を撮影する……122

そ

その他の設定……249
ソフトウェアを更新する……48

た

ダウンロードを利用する……195
タッチ操作を一時的に無効にする（チャイルドロック）……156
タッチパネルの使いかた……18
端末情報の設定……238
端末設定について……224

ち

中国語／韓国語を日本語に翻訳する（かざして翻訳）……161

つ

通話の設定……241
通話の設定をする……80
使い方ガイドの設定……242

て

テザリング機能を利用する……206
データ使用量の設定……243
データの保存について……264
データ引継の設定……247
電源を入れる／切る……17
電子書籍を閲覧する……195
電卓を利用する……175
電話帳のデータを見られないようにする……46
電話帳／発着信履歴／お気に入りから電話をかける……73
電話帳をインポートする……86
電話帳をバックアップする……88
電話帳を利用する……82
電話番号について……31
電話をかける／受ける……70

と

時計を利用する……177
ドライブを利用する……196
トラブルシューティング……265

な

並べた端末間で画像を共有／表示する（Swipe Pair）……213

は

バーコードを読み取る……135
パソコンとUSBで接続する……200
パソコン用ファイルを利用する（OfficeSuite）……185
バックアップと復元……264
ハングアウトを利用する……172
番組を録画／再生する……147

ひ

表示中の英語を翻訳する
（翻訳ファインダー／翻訳キャプチャー）……160
表示中の単語を検索する
（検索ファインダー／検索キャプチャー）……158

ふ

フルセグ／ワンセグを視聴する（テレビ）……142
プロフィールの設定……225

へ

便利機能の設定……235

ほ

ほかの機器と静止画／動画や音楽を共有する……211
保証とアフターサービス……268
歩数計を利用する……190
ホーム切替の設定……234
本機で使いかたを確認する……4
本機の画面をほかの機器に表示する……210
本機の状態やお知らせを確認する（通知パネル）……56
本機の初期設定を行う……19
本体メモリ／SDカードについて……11

ま

マナーモードを利用する……32

め

名刺を電話帳に登録する....136
メーカーサイトを利用する（SHSHOW）....49
メモ帳を利用する....183
メールの種類について....90
メールの設定....242

も

文字を入力する....33
文字を読み取る....137

ゆ

ユーザーガイドについて....4

B

Bluetooth®機能を利用する....206
Bluetooth®設定....241

E

eメールを利用する....113

F

Facebookを利用する....179
Feel Homeのしくみ....53
Feel Homeをアレンジする....62

G

Gmailを利用する....108
Google アカウントを利用する....39
Google 検索を利用する....173
Google設定を利用する....198
Google マップを利用する....172
Google+を利用する....198
Google Playについて....41

N

NFC／おサイフケータイ®を利用する....185

P

PINコードについて....44
Play ゲームを利用する....197
Playブックスを利用する....196
Playムービー＆TVを利用する....197

S

S!メール初回起動時の設定について....90
S!メールでデコレメールを送信する....94
S!メール／SMS作成時の操作....103
S!メール／SMS設定....106
S!メール／SMSを管理する....97
S!メール／SMSを受信／返信する....95
S!メール／SMSを送信する....93
SoftBank Wi-Fiスポット設定....240

U

USBホスト機能を利用する....214
USIMカードについて....9

W

Wi-Fi設定....240
Wi-Fiで接続する....202

Y

YouTubeを利用する....179

AQUOS Xx　ユーザーガイド

2015年6月　第1版
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられた
　ソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：AQUOS Xx
製造元：シャープ株式会社